資料目次

総則編

第１図　排出油等防除計画の対象海域及び名称
第２図　オイルフェンスの展張形態とその展張要領
第３図　外洋域におけるオイルフェンス展張例

（参考）

参考１　油等汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画
（平成１８年１２月８日閣議決定）
参考２　油等汚染事件に対する準備及び対応に関する関係省庁連絡会議設置要綱
（平成７年５月８日関係省庁申し合せ）

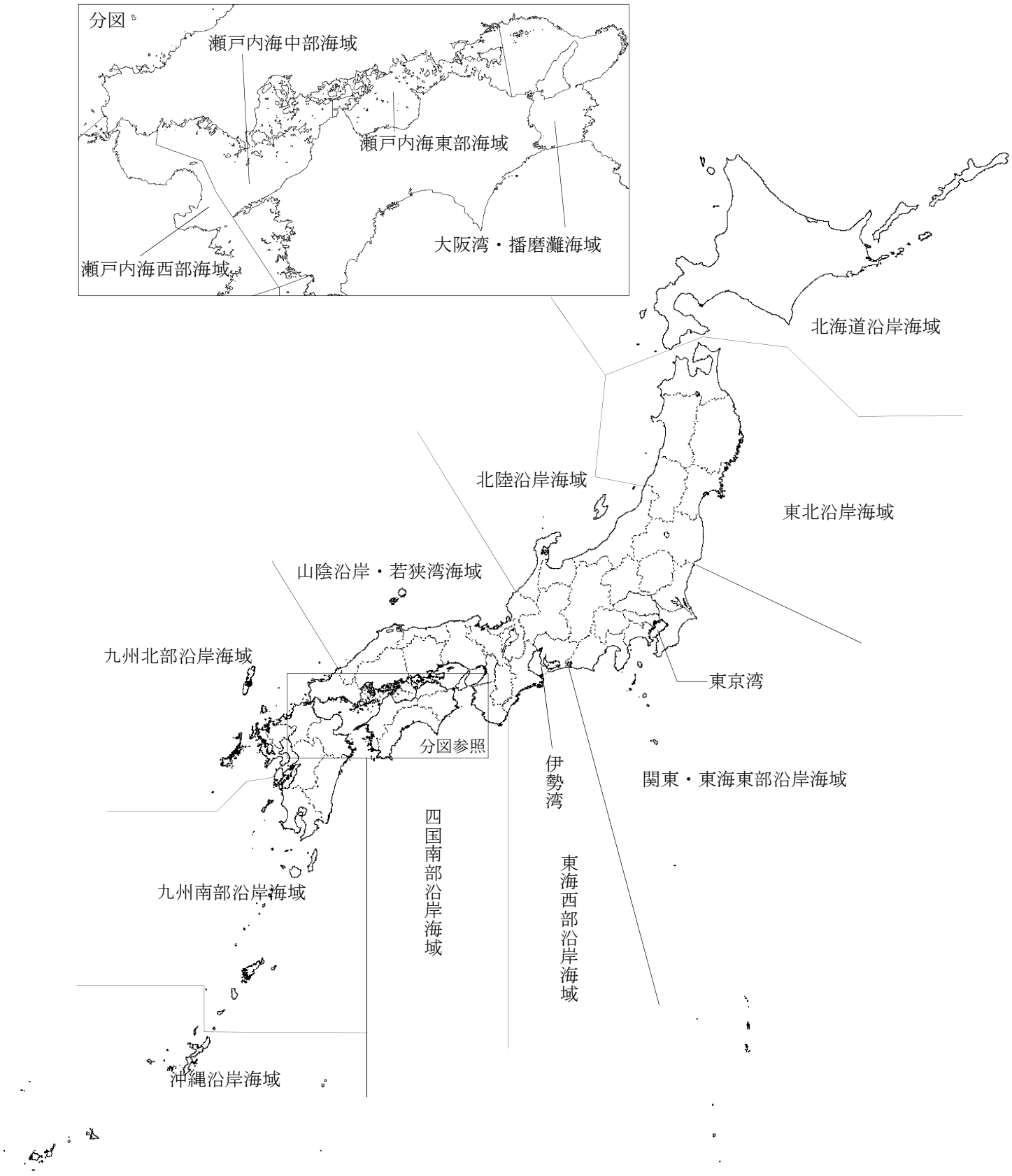
海域編

資料１　油等保管施設一覧
資料２　油等保管施設位置図
資料３　係留施設一覧
資料４　係留施設位置図
資料５　通航船舶の状況
資料６　特定港入港船舶状況表
資料７　要救助海難発生状況表
資料８　要救助海難発生状況図
資料９　油等による海洋汚染発生状況表
資料１０　油等による海洋汚染発生状況図
資料１１　過去の代表的な大規模排出油等事故の概要
資料１２　気候表
資料１３　潮流図
資料１４　漁具定置箇所位置図
資料１５　海域周辺環境図
資料１６　風・海潮流による排出油の移動距離表
資料１７　海洋汚染想定図
資料１８　ダブルハルタンカーの「油流出期待値線図」
資料１９　有害液体物質の挙動による分類
資料２０　有害液体物質の分類・品目別取扱量（輸送量上位１０品目）
資料２１　流出後の物質の分散経路
資料２２　排出油等防除資材等保有状況

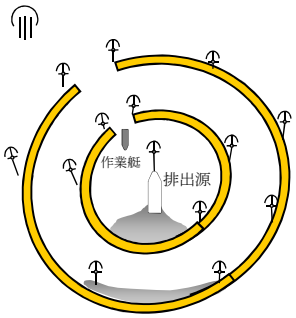
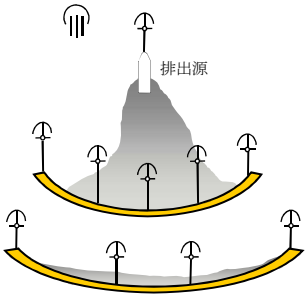
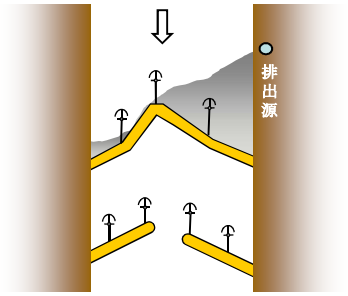
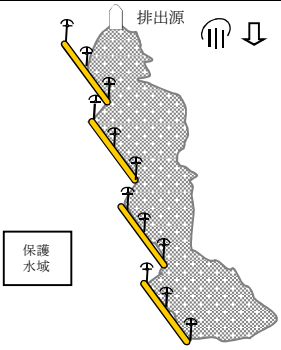
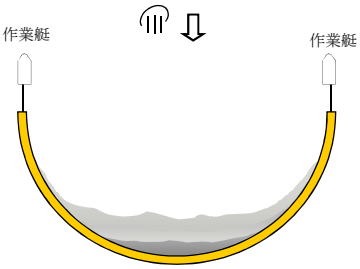
資料２３　連絡系統図及び関係機関の連絡先
資料２４　防災相互通信用無線局保有状況
資料２５　指定海上防災機関　海上災害防止センターの契約防災措置実施者一覧
資料２６　排出油等の防除に関する協議会一覧

（参考）
参考１　　海上保安庁の主な排出油等防除資材保有状況
参考２　　指定海上防災機関
　　海上災害防止センターの主な排出油等防除資材保有状況
参考３　　石油連盟の主な排出油等防除資材保有状況
参考４　　大型油回収船一覧

第１図　排出油等防除計画の対象海域及び名称

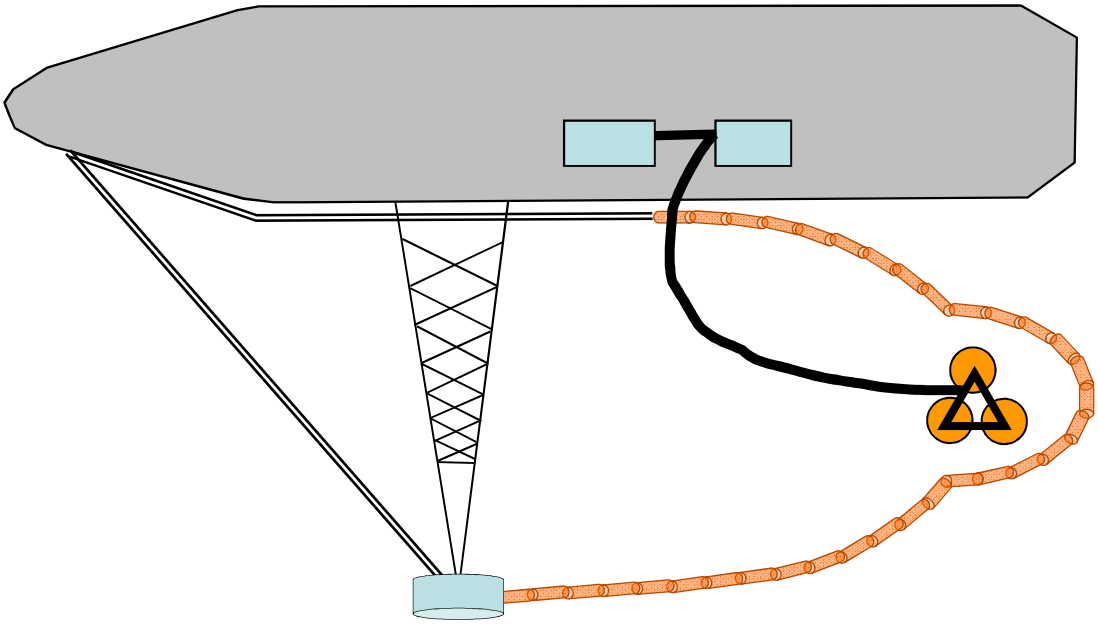


第２図　　オイルフェンスの展張形態とその展張要領

区分	展　張　図	展　　張　　概　　要
A法（包囲）		(1) 最も一般的な展張方法で、風潮流がいずれかの方向から来ても対応できるように排出源を包囲する方法。 流出初期又は単時間当たりの流出量があまり多くなく、風や潮流の影響が少ない場合に用いる。 (2) 風及び潮流によりオイルフェンスから漏洩することがあるので、状況に応じ二重三重に展張する。 (3) 必要に応じ作業艇、油回収艇等の出入りのため出入口を設ける。 (4) 陸上からの流出の場合は陸岸をオイルフェンスの一部として流出油を包囲する。 (5) 流出量の少ない場合は流出源の船舶をオイルフェンスの一部として流出油を包囲することも考えられる。
B法（待受け）		(1) 風潮流等が一定で、油の流行が安定している場合や、流出量が多く包囲するためのオイルフェンスが不足する場合、あるいは風潮流の影響が大きく包囲が困難な場合等に用いる。 (2) 流出源からある程度離れた位置で待受け捕捉する。 (3) 状況に応じ二重三重に展張する。 (4) 潮流の強い狭水道等で転流時が近い場合は、転流後を考え状況に応じ反対側にも展張する。
C法（閉鎖）		(1)　港内の狭い水路、運河等での流出油事故の場合に用い、水路等をオイルフェンスで閉鎖して油の拡散を防止する。 (2) 水の流れが強くオイルフェンスで閉鎖することが困難な場合、あるいは、船舶交通上、水路を閉鎖して展張することが困難な場合は、中央を空けて展張する。 (3) 潮汐の上下により、オイルフェンスと陸岸の接続箇所に隙間が出来て油が漏洩するおそれがあるので注意を要する。 (4) オイルフェンスをくくり抜けて漏洩する油を捕捉するため必要に応じ二重三重に展張する。
D法（誘導）		(1) 流出量が多く、かつ、風、潮流の影響が大きいため、流出油を現場で包囲できないとき、海岸の保全、水産資源保護のため保護水面の前面にオイルフェンスを展張し、影響の少ない海面に誘導する場合、あるいは、地勢等により現場付近で回収作業が困難なとき、作業可能な海面まで誘導する場合等に用いる。 (2) 状況に応じ二重三重に展張する。 (3) 風、潮流が強く錨によるオイルフェンスの係止が困難な場合はE法を併用する。
E法（移動）		(1) 水深が深く又は風潮流が強い等の理由で錨を使用出来ない場合、風又は潮流が強くて錨で係止できない場合、あるいは海面に広がっている浮流油を集油したり回収しやすい場所まで移動させる場合等に用いる。 (2) オイルフェンスの両端を2隻の作業船艇にて油が潜り抜けない程度の速度で曳航し、浮流する油を大まわしに囲む。 (3) 包囲後、作業艇の代わりにシーアンカーやチェーン等の抵抗物を付けることも有効である。 (4) オイルフェンスを曳航する場合、水圧により過度の張力がかかり破損するおそれがあるので慎重に作業する必要がある。

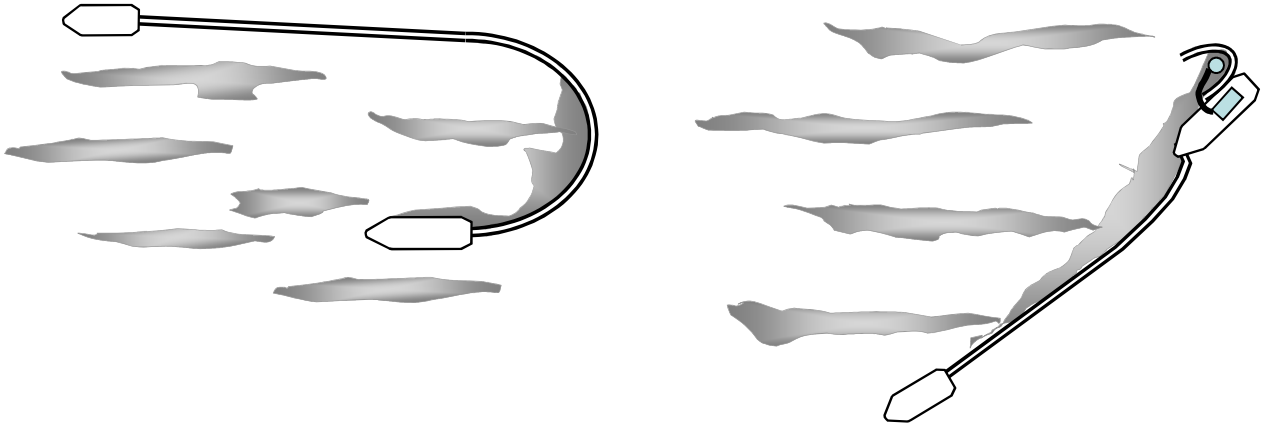
第３図　　外洋域におけるオイルフェンス展張例

a



1船による油回収システムの例

a　　b



2船による油回収システムの例

参考１

油等汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画について

（平成１８年１２月８日
閣　　議　　決　　定）

平成25年10月１日　一部改正

１９９０年の油による汚染に係る準備、対応及び協力に関する国際条約（平成７年条約第２０号）第６条及び２０００年の危険物質及び有害物質による汚染事件に係る準備、対応及び協力に関する議定書第４条の規定に基づき、油等汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画を別紙のとおり定める。

これに伴い、油汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画（平成９年１２月１９日閣議決定）は、廃止する。

（別紙）

油等汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画

第１章　序説

第１節　計画の目的

四面を海に囲まれた我が国は、海洋を取り巻く多様な自然環境に恵まれるとともに、そこに存在する豊かな漁場等から多くの恩恵を受けるなど、海洋環境との密接な関係の中で国民生活が営まれている。このようなことから、我が国周辺海域において、万一、油、有害液体物質、危険物その他の物質（以下「油等」という。）による汚染事件（放射性物質による汚染事件については、原子力災害対策特別措置法等により国家的な体制が確立されていることから、本計画の対象としない。以下「油等汚染事件」という。）が発生した際には、その初期の段階から迅速かつ効果的な措置を講ずることが、海洋環境の保全並びに国民の生命、身体及び財産の保護の観点から必要不可欠である。また、我が国が世界有数の海運国でありエネルギー輸入国であることを考慮すると、我が国がこのような準備及び対応の体制を整備しておくことは極めて重要である。この場合、国、地方公共団体を始め、石油業界、海運業界、鉱山業界、化学業界、漁業関係者その他の官民の関係者が一体となって取り組むことが重要である。

このような考え方を踏まえ、この計画は、「1990年の油による汚染に係る準備、対応及び協力に関する国際条約」第６条（１）（ｂ）及び「2000年の危険物質及び有害物質による汚染事件に係る準備、対応及び協力に関する議定書」第４条（１）（ｂ）に規定する「準備及び対応のための国家的な緊急時計画」として、油等によ

る汚染に係る準備及び対応に関する我が国の体制を体系的に取りまとめたものであって、国際約束の的確な実施を確保するとともに、海洋環境の保全並びに国民の生命、身体及び財産の保護のため油等汚染事件に我が国が迅速かつ効果的に対応することを目的として策定するものである。

第２節　他の計画との関係

この計画は、災害対策基本法（昭和36年法律第223号。以下「災対法」という。）に基づく防災基本計画、防災業務計画及び地域防災計画、環境基本法（平成５年法律第91号）に基づく環境基本計画、海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律（昭和45年法律第136号。以下「海防法」という。）に基づく排出油等防除計画、石油コンビナート等災害防止法（昭和50年法律第84号。以下「石災法」という。）に基づく石油コンビナート等防災計画並びに緊急事態に対する政府の初動対処体制について（平成15年11月21日閣議決定）と調和を保ったものであり、これらと相まって油等汚染事件に迅速かつ的確に対応できるよう策定するものである。

第２章　油等汚染事件に対する準備に関する基本的事項

第１節　油等汚染事件に関する情報の総合的な整備

油等汚染事件への対応を総合的かつ効果的に実施するため、関係行政機関は、内外の関係情報を収集・整理し、適宜最新のものとして維持するとともに、関係行政機関で構成する「油等汚染事件に対する準備及び対応に関する関係省庁連絡会議（以下「関係省庁連絡会議」という。)」等の場を通じて相互に交換する。

海上保安庁は、それぞれの関係行政機関が把握している国内の

各種分野の専門家及び排出された油等（以下「排出油等」という。）の防除資機材に関する情報を、関係行政機関等の協力を得て一元化するとともに、油等汚染事件への準備及び対応に関する活動に活用しようとする関係行政機関、地方公共団体等の要請に応じて提供し得る体制の確立に努める。

また、関係行政機関は、油等汚染事件による環境への影響を迅速に把握・評価し、また、油等汚染事件に対応する措置を的確に講じ、被害の発生を最小限とするために参考とすべき、各海域ごとの自然的・社会的・経済的諸情報（水質、底質、漁場、養殖場、工業用水等の取水口、海水浴場、さんご礁、藻場、干潟、鳥類の渡来・繁殖地、史跡等に関する情報）を収集・整理し、適宜最新のものとして維持する。さらに、収集・整理した情報は、それぞれの行政に反映できるよう共有化するとともに、情報図として整備する等その内容を充実し、関係行政機関、地方公共団体等において有効に活用できる体制の確立に努める。

さらに、地方公共団体が地域の実情に応じて行う油等汚染事件への準備及び対応に関する活動の促進を図るため、関係行政機関は、地方公共団体の要請に応じて適切に関係情報を提供するよう努める。

第２節　対応体制の整備

関係行政機関、地方公共団体等は、油等汚染事件への対応について必要な対策を適切に実施するため、それぞれの機関の対応体制及び機関相互の協力体制の整備を図る。この場合、関係行政機関は、関係省庁連絡会議の場等を通じ、油等汚染事件に対する協力体制について必要な調整を行う。

海上保安庁は、油等汚染事件への対応を迅速かつ的確に実施するため、海防法に基づき排出油等防除計画を作成するとともに、

海上における特殊な災害に対応する特殊救難隊及び機動防除隊の育成強化を図り、船艇・航空機による24時間の出動体制を確保する。また、海防法第42条の13第１項に規定する指定海上防災機関（以下「指定海上防災機関」という。）における防除措置の実施に関する対応能力の一層の確保に努める。

また、海防法に基づき、管区海上保安本部長、タンカーの船舶所有者等は、官民合同の組織として排出油等の防除に関する訓練の実施、重要事項の協議等を行う排出油等の防除に関する協議会を、関係地方行政機関、地方公共団体等と連携し、必要に応じて組織し、対象海域の広域化、それぞれの機関の防除の実施に関する役割分担の明確化等に努める。

水産庁及び環境省等は、油等汚染事件発生時における環境影響調査、野生生物の保護、漁場等の保全等の対応措置が迅速かつ的確に行われるよう、各行政分野における体制の整備に努めるとともに、地方公共団体、関係団体等との連携協力体制の一層の確保に努める。

第３節　通報・連絡体制の整備

船舶の船長、施設（陸地にあるものを含む。）の管理者等は、当該船舶又は施設から海洋への大量の油等の排出があった場合及び排出のおそれのある場合には、海防法に基づき、電話、電信その他のなるべく早く到達するような手段により、直ちに最寄りの海上保安部署等に通報する。

また、石油コンビナートの事業を統括管理する者は、当該石油コンビナート等における石油の漏洩その他の異常な現象が発生した場合には、石災法に基づき直ちに消防署等に通報する。

さらに、鉱業権者は、自らが管理する鉱山施設等において大量の油等の海洋への排出があった場合及びそのおそれがある場合に

は、鉱山保安法（昭和24年法律第70号）に基づき直ちに産業保安監督部等に通報する。

海面に大量の油等が広がっていることを発見した者その他海上における異常な現象を発見した者においても同様に直ちに最寄りの海上保安部署等に通報する。

海上保安部署等、消防署、警察署等においては、24時間の情報収集体制を確保する。

関係行政機関、地方公共団体等は、内部の若しくは相互の連絡体制が確保されるよう、又は関係団体等との連携協力の下に必要な対策が適切に実施されるよう、それぞれの機関内部及び機関相互間における夜間、休日の場合等を含めた連絡体制の整備を図るとともに、防災行政無線の活用等により通信手段の確保を図るよう努める。

第４節　関係資機材等の整備

船舶所有者等は、海防法に基づき、排出油等の防除措置を実施するため必要な資機材等を備え付けるとともに、当該資機材等を適切に使用することができるよう、その備付け場所、管理、設備等に関し、必要な措置を講じておくものとする。また、指定海上防災機関は、同法に基づき、海上保安庁長官の指示若しくは船舶所有者等の委託により防除措置を実施するため、又は船舶所有者等の利用に供するために必要な資機材等を保有する。

また、鉱業権者は、鉱山保安法に基づき、排出油等の防除措置を実施するために必要な資機材を備える。

石油コンビナートの事業を統括管理する者は、当該石油コンビナート等における石油の漏洩に備え、石災法に基づく資機材を備え付ける。

港湾管理者は、港湾法（昭和25年法律第218号）に基づき、港

湾区域内に流出した油等の防除に必要な資機材を備える。

海上保安庁は、油等汚染事件への対応を迅速かつ的確に実施するため、船艇、航空機、情報通信施設、排出油等の防除資機材等の整備を推進する。

経済産業省は、関係者の利用に供するため、石油事業者団体等が行う排出油等の防除資機材の整備事業及び当該事業の普及・啓蒙を推進する。

水産庁は、油等汚染事件による漁場等の汚染の防止又は軽減を図るための資機材の整備を推進する。

環境省は、野生生物の保護を行うに当たって必要な資機材が適切に整備されるよう措置する。

関係行政機関は、各行政分野において、油等汚染事件への対応のため必要な資機材の整備に努める。

地方公共団体は、必要に応じ、油等汚染事件への対応のため必要な排出油等の防除資機材等の整備に努める。

また、必要な排出油等の防除資機材が、現場に迅速に配置され、活用できるよう日頃から官民の連携の確保に努める。

第５節　訓練等

関係行政機関、地方公共団体等は、油等汚染事件への対応を迅速かつ的確に実施するため、事件の形態・規模、気象・海象、油等の性状等様々な条件設定の下でのシミュレーション訓練手法を導入するなど工夫した関係機関相互の有機的連携に重点を置いた総合的かつ実践的な訓練を、排出油等の防除に関する協議会等を活用して行う。訓練後には、その評価を行い、課題等を明らかにし、必要に応じ、それぞれの機関の対応体制等の改善を行う。

関係行政機関、地方公共団体等は、油等汚染事件への対応を迅速かつ的確に実施するため、指定海上防災機関の海上防災のため

の措置に関する訓練事業を活用するなどして、人材の育成に努める。

環境省は、野生生物の保護等を実施する上で必要な知識及び技術の修得に関する地方公共団体、関係団体等に対する研修等を行う。

また、指定海上防災機関は、海防法に基づき、より的確な防除技術を普及するため、海上防災のための措置に関する訓練事業を行うとともに、自らの防災措置に関する技術の向上に努める。

これらの訓練等の実施に当たっては、海洋環境の保全並びに国民の生命、身体及び財産の保護の観点から適切に実施されるよう配慮するものとする。

関係行政機関は、関係者に対し講習会、訪船指導等を通じ、油等汚染事件発生の防止及び当該事件発生の際の対応に関する指導を行い、これを通じて海洋環境の保全に係る思想及び技術の普及・啓蒙を図る。

民間事業者は、油等汚染事件発生の際に迅速かつ的確に対応できるよう、積極的に訓練等を行うとともに、人材の育成に努める。

第６節　近隣諸国等との協力体制

外務省は、国土交通省及び海上保安庁と協力しつつ、近隣諸国等との油等汚染事件発生時の連絡体制の強化や要請に応じた資機材の提供等、海洋汚染に関する協力体制の一層の強化に努める。

第３章　油等汚染事件に対する対応に関する基本的事項

第１節　保護対象についての基本的な考え方

油等汚染事件に対しては、海洋環境の保全の観点並びに国民の生命、身体及び財産の保護の観点の両面に配慮して適切な対応方

策を講ずるものとする。この場合、第２章第１節の各海域ごとの情報等も踏まえて、被害の発生が最小限となるように措置を講ずるものとする。

第２節　対応体制の確立

油等汚染事件が発生した場合、関係行政機関、地方公共団体等は、油等汚染事件への対応について必要な対策を適切に実施するため、それぞれの機関の対応体制及び機関相互の協力体制の確立に努める。

海上保安庁長官、管区海上保安本部長又は都道府県知事は、自衛隊の派遣要請の必要性を油等汚染事件の規模及び収集した被害情報から判断し、必要な場合には、自衛隊法（昭和29年法律第165号）の災害派遣の規定に基づき、直ちに要請するものとする。また、事態の推移に応じ、要請しないと決定した場合は、直ちにその旨を連絡するものとする。

自衛隊は、当該要請を受けたときは、要請の内容及び自ら収集した情報に基づいて部隊等の派遣の必要の有無を判断し、部隊等を派遣する等適切な措置を行う。

関係行政機関は、大規模な油等汚染事件が発生した場合には、事件及び被害の第一次情報についての確認及び共有化、応急対策の調整等を行うため、必要に応じて、関係省庁連絡会議を開催する。

内閣危機管理監は、大規模な油等汚染事件が発生した場合又はそのおそれがある場合であって、情報の集約、内閣総理大臣等への報告、関係省庁との連絡調整を集中的に行う必要がある場合は、事態に応じ、緊急参集チームを官邸危機管理センターに緊急参集させ、政府としての初動措置に関する情報の集約等を行うとともに、官邸危機管理センターに官邸対策室を設置する。

国は、油等汚染事件が発生した場合において、収集された情報により、事件の規模、被害の広域性等から、応急対策の調整等を強力に推進するために特に必要があるときは、内閣総理大臣に報告の上、海上保安庁長官を本部長とする警戒本部を設置する。この場合、警戒本部及びその事務局の設置場所は、原則海上保安庁内とする。また、警戒本部が設置された場合は、現地の状況を把握し、応急対策の迅速かつ的確な実施に資するため、現地に管区海上保安本部長を本部長とする連絡調整本部を設置する。この場合、連絡調整本部及びその事務局の設置場所は、原則管区海上保安本部内とする。

国は、収集された情報により大規模な被害が発生していると認められたときは、直ちに原則国土交通大臣（石災法に基づく石油コンビナート等特別防災区域（以下「石油コンビナート等特別防災区域」という。)からの油等汚染事件については総務大臣）を本部長とする災対法に基づく非常災害対策本部を設置する。非常災害対策本部の設置方針が決定されたときは、内閣府は、速やかに所要の手続きを行い、非常災害対策本部の設置等を行う。この場合、非常災害対策本部及びその事務局の設置場所は、原則国土交通省内（石油コンビナート等特別防災区域からの油等汚染事件については消防庁内）とする。また、非常災害対策本部は、関係地方行政機関、関係地方公共団体等のそれぞれの機関が実施する応急対策の総合調整に関する事務のうち、現地において機動的かつ迅速に処理する必要があるときは、原則国土交通副大臣（石油コンビナート等特別防災区域からの油等汚染事件については総務副大臣）を本部長とする非常災害現地対策本部を設置する。

なお、警戒本部又は非常災害対策本部（以下「非常災害対策本部等」という。）は、官邸対策室と緊密に連携を図るものとする。

関係行政機関又は非常災害対策本部は、現地の状況を把握し、

迅速かつ的確な対策の実施等に資するよう、必要に応じ、調査団を現地に派遣する。

地方公共団体は、必要に応じ、災対法に基づく災害対策本部等を、又は石災法に基づく石油コンビナート等防災本部の現地防災本部を設置する。

関係行政機関、地方公共団体等は、これら本部が設置された場合には、職員を派遣するなどして、これら本部との間における情報の交換を促進し、油等汚染事件への的確な対応体制を確保する。

国と地方公共団体等との情報の交換には、連絡調整本部又は非常災害現地対策本部を活用する。

第３節　油等汚染事件に関する情報の連絡

油等汚染事件の発生又は発生するおそれについて連絡を受けた海上保安庁その他の関係行政機関、地方公共団体等は、必要に応じ、あらかじめ定められた連絡網に従い、官邸、他の関係行政機関、地方公共団体等に、入手した情報、対応に必要な情報を提供する。

関係行政機関、地方公共団体等は、被害情報、対策実施情報等を、官邸対策室又は非常災害対策本部等（設置された場合に限る。以下同じ。）に連絡（地方公共団体等は、関係行政機関又は連絡調整本部若しくは非常災害現地対策本部を介して連絡）し、当該連絡を受けた官邸対策室又は非常災害対策本部等は、必要に応じ、内閣総理大臣に報告するとともに、関係機関に連絡する。

関係行政機関、地方公共団体等は、当該油等汚染事件に対し迅速かつ適切に対応する観点から、事件の収束に至るまで、必要に応じ、相互に緊密な情報の交換を行う。

第４節　油等汚染事件の評価

海上保安庁は、油等汚染事件発生の情報を入手したときは、更に詳細な情報を得るように努め、船艇、航空機を油等汚染事件発生場所に急行させるほか、必要に応じ、派遣された自衛隊機等の協力を得て、当該事件の調査を行う。事件の調査結果に基づき、その規模及び態様を分析し、第２章第１節の情報を踏まえ、気象・海象の状況、船舶交通の状況等を考慮して、当該事件の影響を評価し、対策の実施に資するよう、これを官邸、関係行政機関、地方公共団体等に提供する。

また、水産庁及び環境省は、海上保安庁その他の関係行政機関、地方公共団体等からの情報に基づき、当該油等汚染事件が野生生物及び漁業資源に及ぼす影響の評価を行い、これを、野生生物の保護、漁場等の保全等の対策の決定に反映させるとともに、その他の対策の実施に資するよう、速やかに官邸、関係行政機関、地方公共団体等に提供する。

第５節　油等防除対策の実施

１　油等汚染事件が発生した場合、海防法に基づき応急措置を講ずべき船長等及び防除措置を講ずべき船舶所有者等の関係者による措置が実施されることになるが、海上保安庁はこれらの措置義務者の措置の実施状況等を総合的に把握し、措置義務者に対する指導、援助・協力者に対する指導を行う。防除措置義務者が措置を講じていないと認められる場合は、海上保安庁はこれらの者に対し、防除措置を命ずる。

緊急に防除措置を講ずる必要がある場合、海上保安庁は、自ら防除措置を実施し、又は指定海上防災機関に対して防除措置を講ずべきことを指示する。

２　油等汚染事件が発生した場合の排出油等の防除には、例えば、次のような措置があるが、排出油等の種類及び性状、排出油等

の拡散状況、気象・海象の状況その他の種々の条件によってその手法が異なるので、防除作業を行うに当たっては、まず、排出油等の拡散、性状の変化及び化学変化の状況について確実な把握に努め、第４節の評価の結果を踏まえて、状況に応じた適切な防除方針を速やかに決定するとともに、関係行政機関、地方公共団体等が協力して、初動段階において有効な防除勢力の先制集中を図り、もって迅速かつ効果的に排出油等の拡散の防止、回収、処理等を実施する。この場合において、海上保安庁その他の関係行政機関等は、他の関係行政機関、地方公共団体等に対し、防除措置の実施に必要な資機材の確保・運搬及び防除措置の実施について協力要請できるものとし、当該要請を受けた関係行政機関、地方公共団体等は、当該協力の必要の有無等を判断し、必要な協力を行う。

自衛隊は、防除措置の実施に必要な資機材の輸送について、関係行政機関又は地方公共団体から依頼があった場合、輸送の必要の有無等を判断し、航空機、艦船等の輸送手段を使用して必要な支援を行う。

（１） 排出防止措置

引き続く油等の排出を防止するためにガス抜きパイプの閉鎖、船体の傾斜調整等による措置を行うほか、破損タンク内の油等を他船又は他の施設へ移送するいわゆる瀬取りを行う。

（２） 拡散防止措置

排出油等は、風や潮流の影響を受けて、通常急速に拡散し、海洋汚染の範囲が拡大するものもあるため、油等汚染事件が発生した場合には、必要に応じ、直ちに排出源付近の海域にオイルフェンスを展張して排出油等を包囲し、拡散を局限する。

また、揮発性を有する油等の防除に当たっては、排出油等の性状等に応じ、周囲の状況等を勘案して薬剤等の使用により蒸発ガスの発生を抑制する措置を講ずるものとする。

（３） 回収措置

排出油等の回収方法としては、回収船、回収装置等を使用して回収する機械的回収、吸着材、ゲル化剤等の資機材を使用して回収する物理的回収、その他ひしゃく、バケツ等を使用して回収する応急的・補助的な回収があり、状況に応じてこれらの回収方法のうち最も効果的な方法を用いるものとする。

（４） 分散処理等

放水装置による放水若しくは船舶の航走により油等を撹拌し、又は処理剤等を使用して油等の分散を促し、大気若しくは海中へ分散させ、生物・自然分解を促進させる処理がある。これは、回収措置の実施、気象・海象、周囲の自然環境、漁場又は養殖場の分布等の状況を勘案して、（３）に掲げる回収方法のみによることが困難な場合において実施するものとする。

３　防除措置を実施するに当たっては、第２章第１節の情報図などを参考にし、それぞれの手法の特質と海洋環境への影響を総合的に考慮して実施すること、できる限り海上での回収に努めること、また、海岸等に漂着させざるを得ない場合においてもその後の回収作業や、影響を受けた環境の修復が比較的容易と想定される場所に誘導すること等に注意を払う必要がある。

４　排出油等が海岸等に漂着した場合、船舶所有者等の関係者により漂着した排出油等の除去のための措置が実施されることになるが、関係行政機関、地方公共団体等は、当該除去のための

措置の実施状況等を把握するとともに、迅速かつ効果的な防除作業が実施されるよう、関係機関の出動可能勢力、当該防除作業への支援体制等の情報を収集・整理し、船舶所有者等の関係者に対し提供等を行うよう努める。

関係行政機関、地方公共団体並びに港湾、漁港、河川及び海岸の管理者等は、必要に応じ、協力して、漂着した排出油等の除去のための措置を実施する。この場合において、必要な措置を、地元住民、ボランティア等の協力を得て実施する機関等は、第７節の健康安全管理のための体制整備のほか、円滑な防除作業が実施されるよう必要な支援体制の整備に努める。

5　回収した油等（油等によって汚染されたものを含む。以下同じ。）は、船舶所有者等の関係者による処理が実施されることになるが、関係行政機関、地方公共団体等は、当該回収した油等の量、処理作業の状況等を把握するとともに、適正かつ円滑な処理が実施されるよう、関係業界団体等の協力を得て、回収した油等の貯留・搬送に従事可能な貨物船・タンカー等、回収した油等の処理施設・当該受入可能量等の情報を収集・整理し、船舶所有者等の関係者に対し提供等を行うなど、必要な支援体制の整備に努める。

関係行政機関、地方公共団体等は、必要に応じ、回収した油等の処理を実施する。

6　油等のうち、引火性や毒性を有するものが排出された場合には、特に以下の点に留意し、防除措置等を実施するものとする。

（１）　火災・爆発、ガス中毒等の二次災害を防止するため、検知器具を用いて危険範囲の確認、火気の使用制限等の危険防止措置を講ずるものとする。

（２）　排出された物質の特性に応じた保護具を装着させる等防除作業に従事する者の安全確保に努めるものとする。

（３） 海上保安庁は、排出された物質の種類及び性状、影響を及ぼす範囲等に関する情報の把握に努め、入手した情報を関係行政機関、関係地方公共団体等に速やかに提供するものとする。

（４） 沿岸域において大規模な汚染事件が発生した場合には、関係行政機関、地方公共団体等は、付近住民の生命及び身体を保護するため、必要に応じ、災対法に定めるところに従い、住民の避難等所要の措置を講ずるものとする。

第６節　資機材等に関する情報の提供等

海上保安庁は、第２章第１節の分野別専門家及び排出油等の防除資機材に関する情報を、関係行政機関、地方公共団体等の要請に応じて提供し得る体制を確保する。

経済産業省は、第２章第４節の石油事業者団体等が行う整備事業において、船舶所有者等の関係者等からの要請に応じて排出油等の防除資機材に関する情報の提供及び排出油等の防除資機材等の貸出しを行い得る体制を確保する。

総務省は、通信機器を、関係業界団体の協力を得る等により、必要に応じて又は関係行政機関、地方公共団体等の要請に応じて供給し得る体制を確保する。

第７節　防除作業実施者の健康安全管理

厚生労働省及び環境省は、防除作業が実施される場合には、油等の成分、漂着状況等を踏まえ、防除作業における健康又は安全上の配慮事項について検討し､防除作業を実施する関係行政機関、地方公共団体等に対し適切に情報を提供する。

防除作業を実施する関係行政機関、地方公共団体等は、防除作業を実施する者の健康及び安全上の配慮事項について関係者等及

び作業現場への周知を図るなど、健康安全管理のための体制整備に努める。

第８節　野生生物の救護の実施

環境省は、油等汚染事件により野生生物に被害が発生した場合には、排出油等が付着した野生生物の洗浄、排出油等付着に伴う疾病の予防、回復までの飼育等野生生物の救護が、獣医師、関係団体等の協力を得て円滑かつ適切に実施されるよう措置する。

第９節　漁場保全対策等の実施

水産庁は、油等汚染事件により漁場等に汚染が生ずるおそれがある場合、又は生じた場合には、必要に応じて排出油等の回収等の保全、修復対策が円滑かつ適切に実施されるよう措置する。

第10節　海上交通安全の確保及び危険防止措置

油等汚染事件の発生により航路筋が閉そくされる等により現場周辺の海域において船舶交通が混雑し、新たな海難が発生する危険が生じ、あるいは、防除作業の円滑な実施の妨げとなる場合には、海上保安庁は、必要に応じ、海防法等に基づき、船舶の退去、航行制限等の措置を講ずる。

第11節　広報等

船舶交通の安全の確保、付近住民の安全確保、防除作業の円滑な実施等を図るため、関係行政機関、地方公共団体等は、それぞれ必要に応じ、他の関係行政機関、地方公共団体等と連絡調整を図り、迅速かつ的確な広報を行うものとする。

油等汚染事件が発生した場合には、同様の事件の発生の防止及び一般的な油等汚染事件発生時の対応に関する知識の充実に資す

るため、関係行政機関、地方公共団体等は、当該事件の原因、汚染の状況、講じた対策等についての状況を記録する。

第12節　事後の監視等の実施

関係行政機関、地方公共団体等は、前節までに定める措置が終了した後においても、必要に応じ、相互の連携の下、環境影響調査、財産の被害の調査等を実施する。特に、油等汚染事件による沿岸域の生態系等環境への影響は、回復に長期間を要することがあることから、水質、底質、野生生物等への影響の調査を段階的・継続的に実施し、講じた措置の効果を検証する。また、関係行政機関、地方公共団体等は、この結果を踏まえ、必要に応じて補完的な対策を実施する。

第４章　関係行政機関等の相互の連携等

第１節　国家的な連携

関係行政機関は、所掌事務及び関係法令に基づき、油等汚染事件への準備及び対応のため必要な施策の総合的な企画及び推進、関係法令の整備、調査研究の推進等を積極的に実施する。この場合において、関係行政機関は、関係省庁連絡会議等を活用し、相互に密接な連携を確保するよう努める。

また、石油業界、海運業界、鉱山業界、化学業界その他の関係業界団体は、その能力を活用し、油等汚染事件への準備及び対応に関し、積極的に取り組むことが期待され、国は、これら関係者を積極的に支援するとともに、これら関係者との連携の確保に努める。さらに、必要に応じ、専門的な知見に基づく助言等を活用するため、排出油等の防除の実施、海洋環境の保全等に関する専門家との連携を図る。

第２節　地域的な連携

関係地方行政機関等は、所掌事務及び関係法令に基づき、第１節の国家的な連携の下に推進される施策と密接な連携の下に、地域の実情に応じた具体的な準備及び対応の施策を推進する。

また、地方公共団体等、民間事業者その他の関係者は、関係法令に基づく責務に応じ、又は自発的に、その能力を活用し、地域の実情に応じた具体的な準備及び対応の施策を積極的に推進することが期待される。

この場合において、関係者は、排出油等の防除に関する協議会等を活用し、相互に密接な連携を確保するよう努める。また、必要に応じ、専門的な知見に基づく助言等を活用するため、排出油等の防除の実施、海洋環境の保全等に関する専門家との連携を図る。

第５章　その他の事項

第１節　調査研究、技術開発の推進

関係行政機関は、油等汚染事件の防止並びに当該事件による排出油等の防除及び海洋環境への影響の防止に関する調査研究、技術開発を、必要に応じ、民間との連携を図りながら推進する。

第２節　計画の見直し

国は、この計画の見直しについて随時検討し、必要があると認めるときは、見直しを行うものとする。

参考２

油等汚染事件に対する準備及び対応に関する関係省庁連絡会議設置要綱

平成７年５月８日
関係省庁申合せ
（最終改正平成27年12月15日）

１.「油等汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画」（ 平成18年12月８日閣議決定。以下「国家的緊急時計画」という。）及び災害対策基本法（昭和36年法律第233号）に基づく防災基本計画を踏まえ、関係省庁相互の密接な連携と協力の下に、油等汚染事件への準備及び対応を迅速かつ効果的に実施するため、「油等汚染事件に対する準備及び対応に関する関係省庁連絡会議」（以下「連絡会議」という。）を設置する。

２．連絡会議は、別記の職にある者をもって構成する。ただし、必要に応じて構成員以外の者を連絡会議に参加させることができる。

３．連絡会議の事務局は、関係省庁の協力の下、海上保安庁が担当するものとする。ただし、石油コンビナート等特別防災区域から油等汚染事件が発生した場合は、消防庁が担当するものとする。

４．連絡会議開催の発議については、構成員は事務局と緊密な連絡をとって行うものとする。

５．前各号に定めるもののほか、連絡会議の運営に関し必要な事項は、連絡会議において定める。

６．連絡会議においては、油等汚染事件への準備及び対応に関し必要な連絡、調整等を行うものとする。特に、大規模な油等汚染事件発生時には、事件及び被害の第１次情報に対しての確認及び共有化、応急対策の調整等を行うものとする。また、国家的緊急時計画の見直し作業についても行うものとする。

別記

内閣官房	内閣参事官
内閣府	政策統括官（防災担当）付参事官（災害緊急事態対処担当）
警察庁	生活安全局地域課長
総務省	大臣官房総務課長
消防庁	予防課特殊災害室長
法務省	入国管理局入国在留課長
外務省	国際協力局地球規模課題総括課専門機関室長
文部科学省	大臣官房文教施設企画部施設企画課長
	研究開発局海洋地球課長
厚生労働省	労働基準局安全衛生部計画課長
水産庁	増殖推進部漁場資源課長
経済産業省	産業技術環境局環境指導室長
	製造産業局化学課長
	商務情報政策局鉱山・火薬類監理官
資源エネルギー庁	資源・燃料部石油精製備蓄課長
国土交通省	大臣官房参事官
	総合政策局海洋政策課長
	水管理・国土保全局砂防部保全課海岸室長
	海事局安全政策課危機管理室長
	港湾局総務課危機管理室長
	港湾局海洋・環境課長
気象庁	総務部企画課長
海上保安庁	警備救難部環境防災課長
	海洋情報部環境調査課長
	海洋情報部海洋情報課長
環境省	水・大気環境局水環境課海洋環境室長
防衛省	大臣官房文書課環境対策室長
	統合幕僚監部参事官

資料１－１　油等保管施設一覧（500kl以上の油保管施設を有する事業所）

令和2年2月1日現在

区分	地区名	番号	事業所名	所在	容量500kl以上の油保管施設基数	最大油保管施設容量(kl)	油保管施設総容量（kl）	取扱油種	備考
石油ｺﾝﾋﾞﾅｰﾄ等特別防災区域	名古屋港臨海地区	1	㈱辰巳商會 名古屋ｹﾐｶﾙﾀｰﾐﾅﾙ	港区潮見町37-16	11	13,130	69,570	C重油、灯油等	
石油ｺﾝﾋﾞﾅｰﾄ等特別防災区域	名古屋港臨海地区	2	兼松油槽㈱名古屋油槽所	港区潮見町37-12	17	8,784	54,039	C重油、灯油等	
石油ｺﾝﾋﾞﾅｰﾄ等特別防災区域	名古屋港臨海地区	3	ｷｸﾞﾅｽ石油㈱名古屋油槽所	港区潮見町37-25	11	7,362	33,855	A重油、灯油等	
石油ｺﾝﾋﾞﾅｰﾄ等特別防災区域	名古屋港臨海地区	4	宝ｹﾐｶﾙ㈱九号地油槽所	港区潮見町8-1	3	2,728	8,172	灯油、絶縁油等	
石油ｺﾝﾋﾞﾅｰﾄ等特別防災区域	名古屋港臨海地区	5	豊通ｴﾈﾙｷﾞｰ㈱名古屋油槽所	港区潮見町37-3	10	6,570	27,284	重油、軽油、灯油、ガソリン	
石油ｺﾝﾋﾞﾅｰﾄ等特別防災区域	名古屋港臨海地区	6	JXTGｴﾈﾙｷﾞｰ㈱名古屋第2油槽所	港区潮見町40	22	13,289	80,371	A重油、軽油、灯油、ガソリン等	
石油ｺﾝﾋﾞﾅｰﾄ等特別防災区域	名古屋港臨海地区	7	丸中興産㈱名古屋油槽所	港区潮見町37-23	22	8,801	49,060	重油、軽油、灯油、ガソリン	
石油ｺﾝﾋﾞﾅｰﾄ等特別防災区域	名古屋港臨海地区	8	セントラルタンクターミナル㈱名古屋事業所	港区潮見町37-7	11	2,130	15,493	軽油、灯油、ガソリン等	
石油ｺﾝﾋﾞﾅｰﾄ等特別防災区域	名古屋港臨海地区	9	日本製鉄㈱名古屋製鉄所	東海市東海町5-3	4	4,216	10,284	C重油、軽油等	
石油ｺﾝﾋﾞﾅｰﾄ等特別防災区域	名古屋港臨海地区	10	東レ㈱東海工場	東海市新宝町31	1	9,191	9,191	C重油	
石油ｺﾝﾋﾞﾅｰﾄ等特別防災区域	名古屋港臨海地区	11	出光興産㈱愛知製油所	知多市南浜町11	97	139,646	3,473,875	原油、C重油等	
石油ｺﾝﾋﾞﾅｰﾄ等特別防災区域	名古屋港臨海地区	12	JXTGｴﾈﾙｷﾞｰ㈱知多製造所	知多市北浜町25	104	128,131	1,908,417	重油、ﾅﾌｻ	
石油ｺﾝﾋﾞﾅｰﾄ等特別防災区域	名古屋港臨海地区	13	㈱JERA知多火力発電所	知多市北浜町23	7	24,360	136,988	原油、重油、軽油	
石油ｺﾝﾋﾞﾅｰﾄ等特別防災区域	名古屋港臨海地区	14	知多ｴﾙ・ｴﾇ・ｼﾞｰ㈱知多LNG事業所	知多市南浜町27-1	2	3,211	6,499	C重油,軽油	
石油ｺﾝﾋﾞﾅｰﾄ等特別防災区域	名古屋港臨海地区	15	丸紅ｴﾈｯｸｽ㈱名古屋ﾀｰﾐﾅﾙ	海部郡飛島村東浜3-3	10	18,846	49,094	C重油,軽油、灯油、ガソリン	
その他	名古屋	16	犬飼産業㈱八熊橋油槽所	中川区富川町2-1	0	390	805	A重油	
その他	名古屋	17	名古屋ｼｪﾙ石油販売㈱中川油槽所	中川区清川町5-2	0	240	888	A重油、軽油等	
その他	中部基地	18	中部国際空港給油施設株式会社	常滑市セントレア5-4	5	7,494	30,000	航空燃料	
石油ｺﾝﾋﾞﾅｰﾄ等特別防災区域	衣浦地区	19	AGC㈱愛知工場	知多郡武豊町字旭1	3	1,870	4,570	A、C重油	
石油ｺﾝﾋﾞﾅｰﾄ等特別防災区域	衣浦地区	20	JERA㈱碧南火力発電所	碧南市港南町2-8-2	4	9,100	21,300	原油、軽油	
石油ｺﾝﾋﾞﾅｰﾄ等特別防災区域	衣浦地区	21	衣浦ﾕｰﾃｨﾘﾃｨｰ㈱	碧南市玉津浦町2-2	5	980	4,900	重油	
石油ｺﾝﾋﾞﾅｰﾄ等特別防災区域	衣浦地区	22	東海ｶｰﾎﾞﾝ㈱知多工場	知多郡武豊町字5-1	29	980	27,579	重油	
石油ｺﾝﾋﾞﾅｰﾄ等特別防災区域	田原地区	23	日鉄ｶｰﾎﾞﾝ㈱田原製造所	田原町緑ｹ浜１－１	4	990	5,931	灯油等	
石油ｺﾝﾋﾞﾅｰﾄ等特別防災区域	渥美地区	24	JERA渥美火力発電所	渥美町大字中山字久ｪ森１－２	17	64,672	794,243	原油、C重油、軽油	
その他	田原地区	25	ﾄﾋﾟｰ工業㈱豊橋製造所	豊橋市明海町1	0	325	2,100	灯油	
その他	田原地区	26	神野ｵｲﾙｾﾝﾀｰ㈱	豊橋市神野新田町字ﾎﾉ割20-1	1	500	4,276	軽油、灯油、ガソリン	

区　　分	地 区 名	番号	事 業 所 名	所　　在	容量500kl以上の油保管施設基数	最大油保管施設容量(kl)	油保管施設総容量（kl）	取扱油種	備　考
その他	田原地区	27	ﾍﾟﾄﾛﾄﾗﾝｽ㈱明海油槽所	豊橋市明海町4-50	3	950	4,320	軽油、灯油、ガソリン	
その他	田原地区	28	ペトロトランス㈱明海第二油槽所	豊橋市明海町5-79	4	2,860	10,380	軽油、灯油、ガソリン	
その他	田原地区	29	ﾄﾖﾀ自動車㈱田原工場	田原町緑ｹ浜３－１	2	2,070	5,140	A重油	
石油ｺﾝﾋﾞﾅｰﾄ等特別防災区域	四日市臨海地区	30	ｺｽﾓ石油㈱四日市製油所	四日市市大協町1-1	104	96,180	1,358,943	原油、重油等	
石油ｺﾝﾋﾞﾅｰﾄ等特別防災区域	四日市臨海地区	31	ｺｽﾓ石油㈱塩浜油槽所	四日市市塩浜町１	5	87,780	409,800	原油	
石油ｺﾝﾋﾞﾅｰﾄ等特別防災区域	四日市臨海地区	32	昭和四日市石油㈱四日市製油所	四日市市塩浜町１	120	47,580	1,184,920	原油、ガソリン、灯油、軽油、重油等	
石油ｺﾝﾋﾞﾅｰﾄ等特別防災区域	四日市臨海地区	33	昭和四日市石油㈱四日市製油所	四日市市三田町/楠町	20	114,100	1,568,340	原油、ガソリン、灯油、軽油、重油等	
石油ｺﾝﾋﾞﾅｰﾄ等特別防災区域	四日市臨海地区	34	東ｿｰ㈱四日市事業所	四日市市霞１－８	36	27,000	115,179	ﾅﾌｻ等	
石油ｺﾝﾋﾞﾅｰﾄ等特別防災区域	四日市臨海地区	35	三菱ケミカル㈱三重事業所	四日市市東邦町１	2	2,750	5,000	重油	
石油ｺﾝﾋﾞﾅｰﾄ等特別防災区域	四日市臨海地区	36	石原産業㈱四日市工場	四日市市石原町１	4	980	3,600	C重油	
その他	四日市	37	谷口石油精製㈱	三重郡川越町大字高松1622	6	9,800	43,058	重油、軽油、ｶﾞｽｵｲﾙ	
その他	鳥羽	38	ｾﾝﾄﾗﾙ硝子㈱松阪工場	松阪市大口町1521-2	4	1,960	6,323	C重油、A重油、灯油	
その他	鳥羽	39	アワヘイ㈱	鳥羽市鳥羽3-32-12	0	200	700	重油、軽油	

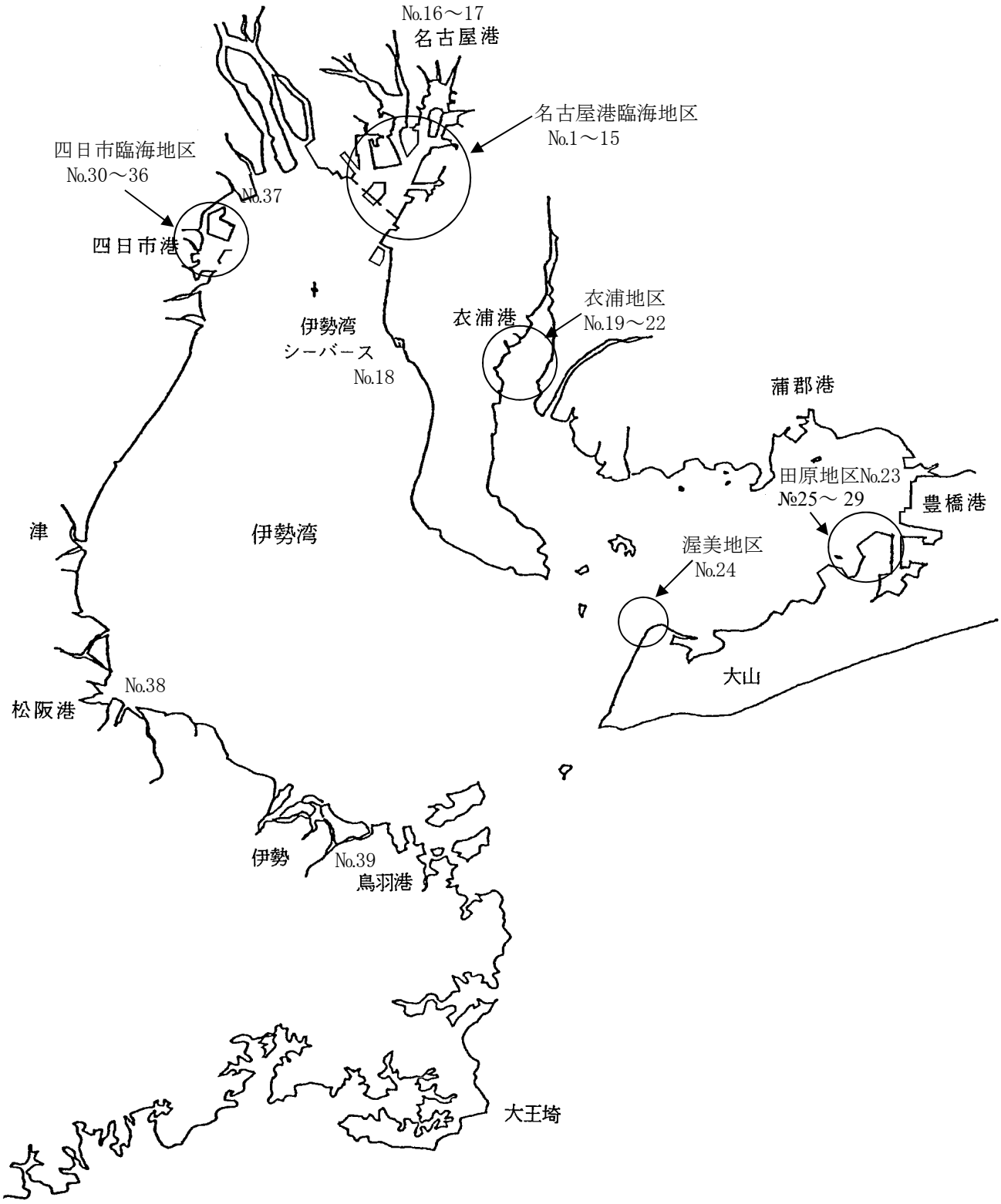
資料１－２　油等保管施設一覧（500kl以上の有害液体物質保管施設を有する事業所）

令和2年2月1日現在

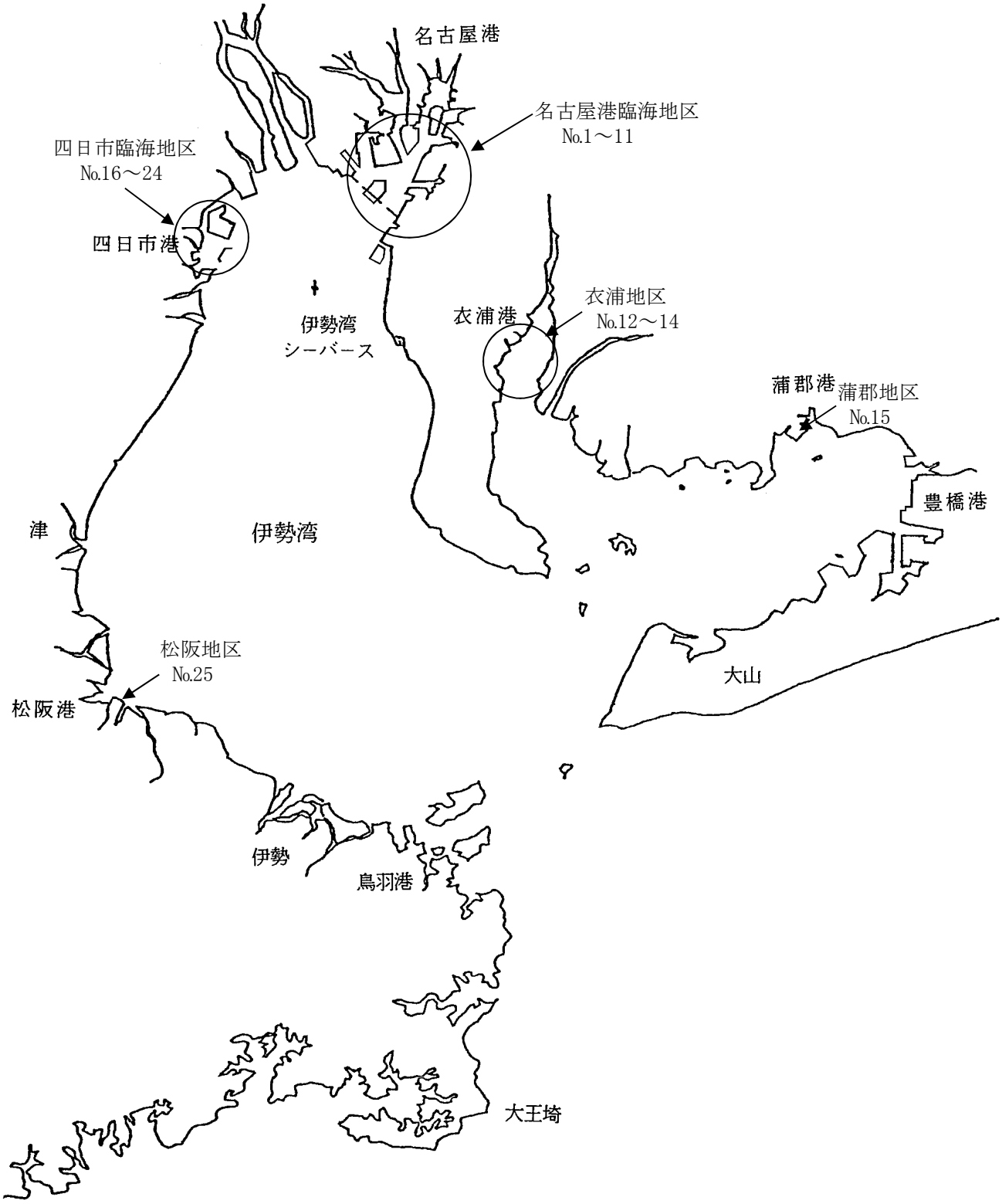
区　　分	地 区 名	番号	事 業 所 名	所　　在	容量500kl以上の有害液体物質保管施設基数	最大有害液体物質保管施設容量(kl)	有害液体物質保管施設総容量(kl)	取 扱 物 質	備 考
石油コンビナート等特別防災区域	名古屋港臨海地区	1	ケミカルロジテック㈱名古屋ケミポート	名古屋市港区潮見町	17	1,500	17,904	ｱｸﾘﾙ酸二ーエチルヘキシル(Y)・ｱｸﾘﾛﾆﾄﾘﾙ(Y)他	
石油コンビナート等特別防災区域	名古屋港臨海地区	2	丸中興産株式会社　名古屋油槽所	名古屋市港区潮見町	1	905	905	エチルアルコール(Z)	
その他	名古屋港臨海地区	3	セントラルタンクターミナル㈱名古屋事業所	港区潮見町37-7	9	2,500	7,525	エチルアルコール(Z)、ノネン(Y)、酢酸エチル(Z),DINA(Y),デスモジュールt80(Y),610A(Y)	
その他	名古屋港臨海地区	4	名古屋埠頭株式会社	名古屋市港区潮凪町無番地	0	300	1,100	希硝酸67.5%、塩酸35%	
石油コンビナート等特別防災区域	名古屋港臨海地区	5	シンコーケミカル・ターミナル株式会社名古屋事業所	名古屋市港区潮見町37-24	5	800	4,680	ﾄﾙｴﾝ(Y)・ｷｼﾚﾝ(Y)・MEK(Z)・酢酸ｴﾁﾙ(Z)・イソプロピルアルコール(Z)アセトン(Y)	
石油コンビナート等特別防災区域	名古屋港臨海地区	6	(株)辰巳商會　名古屋ケミカルターミナル	名古屋市港区潮見町37-16	14	6,000	26,930	硫黄・リン酸・塩酸・アセトン・酢酸エテル・変性リグニンスルホン酸カルシウム・フェノール・メタクリル酸エチル・フタル酸ジイソノニル・ネオドール23・ネオドール45	
石油コンビナート等特別防災区域	名古屋港臨海地区	7	東レ(株)東海工場	東海市新宝町31	10	6,734	19,505	ｼｸﾛﾍｷｻﾝ(Y)、ｴﾁﾚﾝｸﾞﾘｺｰﾙ(Y)、水酸化ﾅﾄﾘｳﾑ水溶液(Y)、ﾊﾟﾗｷｼﾚﾝ(Y)、発硫(Y)、酢酸(Z)、濃硫酸(Y)	
石油コンビナート等特別防災区域	名古屋港臨海地区	8	宝ケミカル株式会社　九号地油槽所	名古屋市港区潮見町8-1	5	1,755	5,749	水酸化ナトリウム溶液(Y)、酸化プロピレン(Y)、イソプロピルアルコール(Z)、メタジクロロベンゼン、パラジエチルベンゼン	
石油コンビナート等特別防災区域	名古屋港臨海地区	9	JXTGｴﾈﾙｷﾞｰ㈱　知多製造所	知多市北浜町25番地	20	27,000	156,268	ベンゼン(Y)、トルエン(Y)、キシレン(Y)、パラキシレン(Y)、シクロヘキサン(Y)	
石油コンビナート等特別防災区域	名古屋港臨海地区	10	出光興産㈱愛知製油所	知多市南浜町11	12	9,310	34,010	硫黄(Z)、アクリル酸(Y)、ベンゼン(Y)	
石油コンビナート等特別防災区域	名古屋港臨海地区	11	東亜合成㈱名古屋工場	名古屋市港区昭和町17-23	11	2,090	11,910	硫黄(Z)アクリル酸(Y)アクリル酸メチル(Y)アクリル酸2エチルヘキシル(Y)アクリル酸ブチル(Y)オクタノール(Y)メタノール(Y)	
その他	衣浦地区	12	三洋化成工業㈱衣浦工場	半田市日東町	3	4,000	8,000	酸化プロピレン(Y)	

区　　分	地 区 名	番号	事 業 所 名	所　　在	容量500kl以上の有害液体物質保管施設基数	最大有害液体物質保管施設容量(kl)	有害液体物質保管施設総容量(kl)	取 扱 物 質	備 考
石油コンビナート等特別防災区域	衣浦地区	13	東海カーボン㈱知多工場	愛知県知多郡武豊町	29	980	27,579	クレオソート、コールタール、エチレンボトム油	
石油コンビナート等特別防災区域	衣浦地区	14	日本化学工業㈱　愛知工場	愛知県知多郡武豊町	2	500	1000	燐酸(Z)	
その他	蒲郡地区	15	伊勢湾防災㈱蒲郡油槽所	蒲郡市浜町32-1	4	3000	5900	ジクロロプロペン(X)	
石油コンビナート等特別防災区域	四日市臨海地区	16	コスモ石油㈱四日市製油所	四日市市大協町1-1	4	19,200	28,750	ﾍﾞﾝｾﾞﾝ(Y)、硫黄(Z)、ｷｼﾚﾝ(Y)	
その他	四日市臨海地区	17	ｼﾝｺｰｹﾐｶﾙ･ﾀｰﾐﾅﾙ㈱四日市油槽所	四日市市東邦町1番地2	1	1,100	2,000	水酸化ｶﾘｳﾑ溶液(Y)・塩酸(Z)	
石油コンビナート等特別防災区域	四日市臨海地区	18	KHネオケム㈱四日市工場	四日市市霞一丁目4番地	27	3,630	39,915	ブタノール(Z),オクチルアルコール(Y),ブタノール(Z)、酢酸ブチル(Y),エチレングリコールモノアルキエーテル(Y)、ポリアルキレングリコールモノアルキルエーテル(Z)、プロピレングリコールメチルエーテルアセテート(Z),プロピレングリコールメチルエーテルアセタート(Z)、ブチルアルデﾋﾄ(Y)、オクチル酸(Y)	霞ヶ浦製造所
石油コンビナート等特別防災区域	四日市臨海地区	19	KHネオケム㈱四日市工場	四日市市大協町二丁目3番地	13	1,690	13,490	ブタノール(Z)、オクチルアルコール(Y)、酢酸エチル(Z)、アセトン(Z)	午起製造所
石油コンビナート等特別防災区域	四日市臨海地区	20	DIC㈱四日市工場	四日市市霞一丁目5番	3	4,730	7,510	スチレン	4730KLタンク建設中(2016.9完成予定)
石油コンビナート等特別防災区域	四日市臨海地区	21	東ソー(株)四日市事業所	四日市市霞1-8	41	5,280	71,719	ｷｭﾒﾝ(X)、t-BA(Z)、ﾍﾞﾝｾﾞﾝ(Y)、ﾄﾙｴﾝ(Y)、ｷｼﾚﾝ(Y)、ｽﾁﾚﾝ(Y)、混合ｷｼﾚﾝ(Y)、EDC(Y)、苛性ｿｰﾀﾞ(Y)、塩酸(Z)、分解ｶﾞｿﾘﾝ(Y)、ｽﾍﾟﾝﾄC5(Y)、C5(Y)、水添油(Y)、分解重油(Y)、ｽﾍﾟﾝﾄC9(Y)、C9(Y)	
石油コンビナート等特別防災区域	四日市臨海地区	22	昭和四日市石油㈱四日市製油所	四日市市塩浜町1番地	15	6,840	48,313	キシレン(Y)、ベンゼン(Y)、硫黄(Z)	
石油コンビナート等特別防災区域	四日市臨海地区	23	石原産業㈱四日市工場	四日市市石原町1番地	16	4,547	12,059	硫黄(Z)、酸化チタン(Z)、水酸化ﾅﾄﾘｳﾑ(Y)、硫酸(Y)、廃硫酸(Y)	
石油コンビナート等特別防災区域	四日市臨海地区	24	三菱ケミカル㈱三重事業所	四日市市東邦町1	38	4,400	46,118	クレオソート(X)、コールタール(X)、エチレンヘビーエンド、C9留分、アクリル酸(Y)、アクリル酸ブチルエステル、アクリル酸メチルエステル、アクリロニトリル(Y)、エチレングリコール(Y)、エピクロルﾋﾄﾞﾘﾝ(Y)、苛性ソーダ(Y)、アルファメチルスチレン(Y)、エチルアルコール(Z)、ノルマルブタノール(Z)	
その他	松阪地区	25	茂利製油株式会社　松阪臨海工場	松阪市大口町1819-4	2	990	1,000	とうもろこし油(Y)	

資料２－１　油等保管施設位置図（油）



資料２－２　油等保管施設位置図（有害液体物質）



資料３－１　係留施設一覧（150総トン以上のタンカー（油）を係留する施設）　　令和2年2月1日現在

海　　域	番号	係　　留　　施　　設　　名	所　　在	最大着桟船舶(DWT)	取　扱　油　種	備　　考
名古屋港	1	JXTGｴﾈﾙｷﾞｰ㈱名古屋第1油槽所B4号桟橋	名古屋市港区潮見町9	2,000	軽油	
名古屋港	2	宝ｹﾐｶﾙ㈱九号地油槽所B6桟橋	名古屋市港区潮見町8-1	2,500	軽油、灯油、潤滑油等	
名古屋港	3	豊通ｴﾈﾙｷﾞｰ㈱名古屋油槽所BB桟橋	名古屋市港区潮見町37-3	3,000	重油、軽油､灯油、ガソリン	
名古屋港	4	JXTGｴﾈﾙｷﾞｰ㈱名古屋第2油槽所BC桟橋	名古屋市港区潮見町37-4	5,000	A重油､軽油、灯油、ガソリン	
名古屋港	5	ｾﾝﾄﾗﾙﾀﾝｸﾀｰﾐﾅﾙ㈱名古屋事業所BE桟橋	名古屋市港区潮見町37-7	16,466	軽油､灯油、ガソリン	
名古屋港	6	兼松油槽㈱名古屋油槽所BG桟橋	名古屋市港区潮見町37-12	16,993	C重油､灯油、ガソリン	
名古屋港	7	㈱辰巳商會名古屋ｹﾐｶﾙﾀｰﾐﾅﾙBI桟橋	名古屋市港区潮見町37-16	26,928	C重油､灯油等	
名古屋港	8	㈱辰巳商會名古屋ｹﾐｶﾙﾀｰﾐﾅﾙBJ桟橋	名古屋市港区潮見町37-16	1,400	C重油､灯油等	
名古屋港	9	㈱辰巳商會名古屋ｹﾐｶﾙﾀｰﾐﾅﾙBL桟橋	名古屋市港区潮見町37-16	5,000	C重油､軽油、灯油、ガソリン	
名古屋港	10	ｷｸﾞﾅｽ石油㈱名古屋油槽所BU桟橋	名古屋市港区潮見町37-25	3,000	A重油､灯油、ガソリン、灯油	
名古屋港	11	丸中興産㈱名古屋油槽所BW桟橋	名古屋市港区潮見町37-23	9,500	重油、軽油､灯油、ガソリン	
名古屋港	12	東レ㈱東海工場C4桟橋	東海市新宝町31	2,000	C重油	
名古屋港	13	日本製鉄㈱名古屋製鉄所F10岸壁	東海市東海町5-3	2,500	C重油､軽油等	
名古屋港	14	㈱JERA知多火力発電所J3号桟橋	知多市北浜町23	5,000	原油､重油	
名古屋港	15	JXTGｴﾈﾙｷﾞｰ㈱知多製造所J7桟橋	知多市北浜町25	99,999	重油､ﾅﾌｻ	
名古屋港	16	JXTGｴﾈﾙｷﾞｰ㈱知多製造所J8桟橋	知多市北浜町25	9,999	重油､ﾅﾌｻ	
名古屋港	17	JXTGｴﾈﾙｷﾞｰ㈱知多製造所J9桟橋	知多市北浜町25	10,000	重油､ﾅﾌｻ、軽油、ガソリン	
名古屋港	18	JXTGｴﾈﾙｷﾞｰ㈱知多製造所J17桟橋	知多市北浜町25	10,000	重油､ﾅﾌｻ	
名古屋港	19	JXTGｴﾈﾙｷﾞｰ㈱知多製造所J18桟橋	知多市北浜町25	10,000	重油､ﾅﾌｻ	
名古屋港	20	JXTGｴﾈﾙｷﾞｰ㈱知多製造所J19桟橋	知多市北浜町25	9,939	重油､ﾅﾌｻ	
名古屋港	21	出光興産㈱愛知製油所K5桟橋	知多市南浜町11	111,920	原油､C重油、灯油、軽油、ﾅﾌｻ	

海　　域	番号	係　　留　　施　　設　　名	所　　在	最大着桟船舶(DWT)	取　扱　油　種	備　　考
名古屋港	22	出光興産㈱愛知製油所K7桟橋	知多市南浜町11	5,700	灯油、軽油､ｶﾞｿﾘﾝ、ﾅﾌｻ	
名古屋港	23	出光興産㈱愛知製油所K8桟橋	知多市南浜町11	5,700	灯油、軽油､ｶﾞｿﾘﾝ	
名古屋港	24	出光興産㈱愛知製油所K9桟橋	知多市南浜町11	5,700	灯油、軽油､ｶﾞｿﾘﾝ、ﾅﾌｻ	
名古屋港	25	出光興産㈱愛知製油所K10桟橋	知多市南浜町11	5,700	灯油、軽油､ｶﾞｿﾘﾝ、A重油	
名古屋港	26	出光興産㈱愛知製油所K13桟橋	知多市南浜町11	5,900	灯油、軽油､ｶﾞｿﾘﾝ、A,C重油	
名古屋港	27	出光興産㈱愛知製油所K14桟橋	知多市南浜町11	5,900	原油、灯油、軽油､ｶﾞｿﾘﾝ、A,C重油	
名古屋港	28	出光興産㈱愛知製油所K17桟橋	知多市南浜町11	5,900	A,C重油	
名古屋港	29	出光興産㈱愛知製油所K18桟橋	知多市南浜町11	5,900	A,C重油	
名古屋港	30	東邦ｶﾞｽ㈱港明工場空見製造所S5桟橋	名古屋市港区空見町1-6	5,328	灯油､ﾅﾌｻ	
名古屋港周辺	31	伊勢湾ｼｰﾊﾞｰｽ	34°　55N 136°　43E	310,000	原油	
常滑港	32	セントレア1号オイルタンカーバース	常滑市セントレア5-4	3,900	航空燃料	
常滑港	33	セントレア2号オイルタンカーバース	常滑市セントレア5-4	3,900	航空燃料	
衣浦港	34	AGC桟橋	知多郡武豊町字旭1	1,000	A､C重油	
衣浦港	35	JERA㈱碧南火力発電所揚油桟橋	碧南市港南町2-10	3,600	原油､重油	
衣浦港	36	伊藤忠岸壁	碧南市玉津浦町5-1	50,000	重油	
衣浦港	37	日本ﾙｰﾌﾞﾘｿﾞｰﾙ㈱ドルフィン	知多郡武豊町5-1-1	700	潤滑油	
衣浦港	38	武豊北ふ頭2号岸壁	知多郡武豊町5	30,000	重油	
衣浦港	39	河和漁港	知多郡美浜町浦戸字森下	560	重油	
三河港	40	日鉄ｶｰﾎﾞﾝ㈱田原製造所専用岸壁	田原町緑ｹ浜1-1	2,821	灯油等	
三河港	41	JERA㈱渥美火力発電所(第一揚油桟橋)	渥美町大字中山字久エ森1-2	10,000	原油､C重油､軽油	
三河港	42	JERA㈱渥美火力発電所(第二揚油桟橋)	渥美町大字中山字久エ森1-2	79,900	原油､C重油､軽油	
三河港	43	トピー工業㈱豊橋製造所東岸壁	豊橋市明海町１番	200	灯油	

海　　域	番号	係　　留　　施　　設　　名	所　　在	最大着桟船舶(DWT)	取　扱　油　種	備　　考
三河港	44	トピー工業㈱豊橋製造所北岸壁	豊橋市明海町１番	200	灯油	
三河港	45	神野ｵｲﾙｾﾝﾀｰ㈱	豊橋市神野新田町字ﾎﾉ割20-1	350	軽油、灯油、ガソリン	
三河港	46	ﾍﾟﾄﾛﾄﾗﾝｽ㈱明海油槽所明海第6号桟橋ﾊﾞｰｽ	豊橋市明海町4-50	4,999	軽油、灯油、ガソリン	
三河港	47	ﾍﾟﾄﾛﾄﾗﾝｽ㈱明海第二油槽所明海南ドルフィン	豊橋市明海町5-79	1,982	軽油、灯油、ガソリン	
三河港	48	ﾄﾖﾀ自動車㈱田原工場1号・2号・3号・4号桟橋	田原市緑ｹ浜3-1	3,300	A重油	
四日市港	49	ｺｽﾓ石油㈱四日市製油所第3号桟橋(T3)	四日市市大協町1	2,000	ｶﾞｿﾘﾝ、ﾅﾌｻ、ｼﾞｪｯﾄ燃料、灯油、軽油、重油、潤滑油等	
四日市港	50	ｺｽﾓ石油㈱四日市製油所第5号桟橋(T5)	四日市市大協町1	1,000	ｶﾞｿﾘﾝ、灯油、軽油、原油､潤滑油、重油等	
四日市港	51	ｺｽﾓ石油㈱四日市製油所第6号桟橋(T6)	四日市市大協町1	2,500	ｶﾞｿﾘﾝ、ｼﾞｪｯﾄ燃料、灯油、硫黄、軽油、ｱｽﾌｧﾙﾄ、重油等	
四日市港	52	ｺｽﾓ石油㈱四日市製油所第8号桟橋(T8)	四日市市大協町1	5,000	ｶﾞｿﾘﾝ、ｼﾞｪｯﾄ燃料、灯油、軽油、潤滑油ｱｽﾌｧﾙﾄ等	
四日市港	53	ｺｽﾓ石油㈱四日市製油所第9号桟橋(T9)	四日市市大協町1	5,000	ｶﾞｿﾘﾝ、水硫化ｿｰﾀﾞ、水酸化ﾅﾄﾘｳﾑ、灯油、軽油、ﾘﾌｫｰﾒｲﾄ､潤滑油等	
四日市港	54	ｺｽﾓ石油㈱四日市製油所午起第1号桟橋(U1)	四日市市大協町2	90,000	原油､ｶﾞｿﾘﾝ、ﾅﾌｻ、ｼﾞｪｯﾄ燃料、灯油、軽油	
四日市港	55	ｺｽﾓ石油㈱四日市製油所午起第3号桟橋(U3)	四日市市大協町2	500	ｼﾞｪｯﾄ燃料、ﾅﾌｻ、灯油、軽油、重油等	
四日市港	56	ｺｽﾓ石油㈱四日市製油所午起第5号桟橋(U5)	四日市市大協町2	2,000	ﾅﾌｻ、ｼﾞｪｯﾄ燃料、灯油、軽油、亜硫酸ｿｰﾀﾞ、重油等	
四日市港	57	ｺｽﾓ石油㈱四日市製油所午起第6号桟橋(U6)	四日市市大協町2	4,000	ﾅﾌｻ、ｼﾞｪｯﾄ燃料、灯油、軽油、重油等	
四日市港	58	ｺｽﾓ石油㈱四日市製油所午起第8号桟橋(U8)	四日市市大協町2	6,500	ｶﾞｿﾘﾝ、ﾅﾌｻ、灯油、ｼﾞｪｯﾄ燃料、軽油、重油、酢酸ｴﾁﾙ、ﾒﾁﾙｲｿﾌﾞﾁﾙｹﾄﾝ、ﾒﾁﾙﾀｰｼｬﾘ	
四日市港	59	ｺｽﾓ石油㈱四日市製油所午起第9号桟橋(U9)	四日市市大協町2	90,000	原油､ﾅﾌｻ、ｼﾞｪｯﾄ燃料、灯油、軽油、重油ｶﾞｿﾘﾝ等	
四日市港	60	ｺｽﾓ石油㈱塩浜油槽所第7号桟橋(D7)	四日市市塩浜町1	3,000	ﾅﾌｻ、灯油、重油	
四日市港	61	ｺｽﾓ石油ｼｰﾊﾞｰｽ	34-57.00N 136-42.37E	315,000	原油	
四日市港	62	昭和四日市石油㈱四日市製油所A桟橋(SA)	四日市市塩浜町1	1,200	LPG、ブタン等	
四日市港	63	昭和四日市石油㈱四日市製油所B桟橋2B(SB)	四日市市塩浜町1	1,200	プロピレン、ブタン等	
四日市港	64	昭和四日市石油㈱四日市製油所B桟橋3B、4B(SB)	四日市市塩浜町1	600	ガソリン、灯油、軽油等	

海　　域	番号	係　　留　　施　　設　　名	所　　在	最大着桟船舶(DWT)	取　扱　油　種	備　　考
四日市港	65	昭和四日市石油㈱四日市製油所C桟橋(SC)	四日市市塩浜町1	600	灯油、軽油､重油等	
四日市港	66	昭和四日市石油㈱四日市製油所E桟橋(SE)	四日市市塩浜町1	45,000	ガソリン、灯油、軽油、潤滑油､重油、硫黄等	
四日市港	67	昭和四日市石油㈱四日市製油所F桟橋(SF)	四日市市塩浜町1	6,000	ガソリン､灯油、軽油、キシレン、ベンゼン等	
四日市港	68	昭和四日市石油㈱四日市製油所G桟橋(SG)	四日市市塩浜町1	6,000	重油、硫黄、アスファルト等	
四日市港	69	昭和四日市石油㈱四日市製油所I桟橋(SI)	四日市市塩浜町1	4,000	重油、硫黄､アスファルト等	
四日市港	70	昭和四日市石油㈱四日市製油所J桟橋(SJ)	四日市市塩浜町1	1,500	ガソリン､キシレン、エチルテートブチルエーテル（ETBA）等	
四日市港	71	昭和四日市石油㈱四日市製油所J桟橋(SL)	四日市市塩浜町1	45,000	ガソリン、硫黄、軽油、キシレン	
四日市港	72	昭和四日市石油㈱四日市製油所昭和四日市ｼｰﾊﾞｰｽ	34-55.6N 136-42.3E	315,000	原油	
四日市港	73	谷口石油精製㈱第1号桟橋(A1)	三重郡川越町高松鯨松1581	2,000	軽油、灯油	
四日市港	74	谷口石油精製㈱第2号桟橋(A2)	三重郡川越町高松鯨松1581	5,000	原油、潤滑油、重油	
四日市港	75	霞共同事業㈱霞3号桟橋(K3)	四日市市霞1-13	1,000	ｶﾞｿﾘﾝ	
四日市港	76	霞共同事業㈱霞5号桟橋(K5)	四日市市霞1-14	2,000	ｶﾞｿﾘﾝ	
四日市港	77	㈱JERA四日市LNGｾﾝﾀｰ霞10号桟橋(K10)	四日市市霞1-27	6,000	重油	
四日市港周辺	78	㈱JERA川越火力発電所ﾊﾞﾝｶｰ用桟橋(E2)	三重郡川越町亀崎新田町屋86	3,000	重油	
四日市港	79	三菱ケミカル㈱三重事業所第1桟橋(M1)	四日市市東邦町1	5,000	C重油	
四日市港	80	三菱ケミカル㈱三重事業所第2桟橋(M2)	四日市市東邦町1	3,000	C重油	
四日市港	81	石原産業㈱四日市事業所重油受入桟橋	四日市市石原町１	700	C重油	
松坂港	82	公共岸壁	松阪市大口町1521	5,000	C重油	

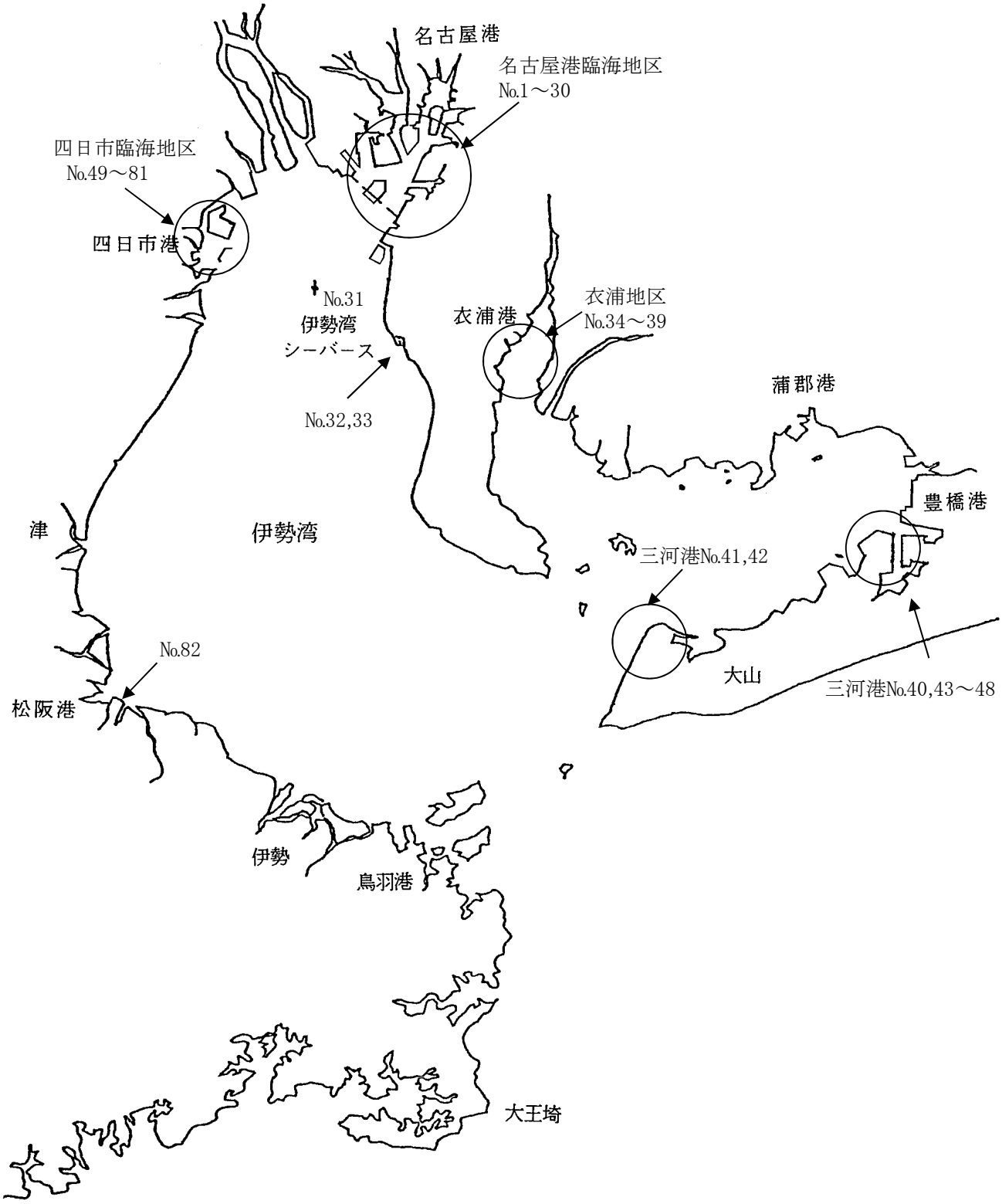
資料３－２　係留施設一覧（150総トン以上のタンカー（有害液体物質）を係留する施設）　令和2年2月1日現在

海　　域	番号	係　　留　　施　　設　　名	所　　在	最大着桟船舶(DWT)	取　扱　油　種	備　　考
名古屋港	1	ケミカルロジテック㈱名古屋ケミポートBK桟橋	名古屋市港区潮見町	19,999	ｱｸﾘﾙ酸二ーエチルヘキシル(Y)・ｱｸﾘﾛﾆﾄﾘﾙ(Y)他	長さ:152m
名古屋港	2	10号地名古屋埠頭ドルフィン	名古屋市港区潮凪町無番地	850	稀硝酸(67．5%)	長さ:52.5m
名古屋港	3	JXTGｴﾈﾙｷﾞｰ(株)知多製造所J-7桟橋	知多市北浜町25番地	99,999	ナフサ	長さ:250m
名古屋港	4	JXTGｴﾈﾙｷﾞｰ(株)知多製造所J-16桟橋	知多市北浜町25番地	9,999	ベンゼン（Y）、トルエン（Y）、キシレン（Y）、シクロヘキサン（Y）	長さ:120m
名古屋港	5	JXTGｴﾈﾙｷﾞｰ(株)知多製造所J-18桟橋	知多市北浜町25番地	10,000	キシレン（Y）	長さ:120m
名古屋港	6	JXTGｴﾈﾙｷﾞｰ(株)知多製造所J-19桟橋	知多市北浜町25番地	9,939	トルエン（Y）、パラキシレン（Y）	長さ:120m
名古屋港	7	シンコーケミカル・ターミナル株式会社名古屋事業所ＢＶ桟橋	名古屋市港区潮見町37-24	3,000	ﾄﾙｴﾝ(Y)・ｷｼﾚﾝ(Y)・MEK(Z)・酢酸ｴﾁﾙ(Z)・イソプロピルアルコール(Z)・アセトン（Y）	長さ:80m
名古屋港	8	(株)辰巳商會名古屋ケミカルターミナル　ＢＩ桟橋	名古屋市港区潮見町37-16	26,928	メチルアルコール(Y),硫黄(Z),メタクリル酸メチル(Y)	長さ:188m
名古屋港	9	(株)辰巳商會名古屋ケミカルターミナル　ＢＪ桟橋	名古屋市港区潮見町37-16	1,400	塩酸(Z),アクリロニトリル(Y)	長さ:73m
名古屋港	10	出光興産㈱愛知製油所Ｋ８号桟橋	知多市南浜町11	5,700	硫黄（Ｚ）	長さ:108m
名古屋港	11	出光興産㈱愛知製油所Ｋ９号桟橋	知多市南浜町11	5,700	ベンゼン（Y）	長さ:110m
名古屋港	12	出光興産㈱愛知製油所Ｋ10号桟橋	知多市南浜町11	5,700	アクリル酸（Y）	長さ:108m
名古屋港	13	東レ株式会社東海工場Ｃ－４桟橋Ｂバース	東海市市新宝町３１番地	3,500	シクロヘキサン（Y）,キシレン(Y)	長さ:72.51m
名古屋港	14	東レ株式会社東海工場Ｃ－４桟橋Ｃバース	東海市市新宝町３１番地	2,000	エチレングリコール（Y） 水酸化ナトリウム水溶液（Y）硫酸(Y)酢酸（Ｚ）	長さ:72m
名古屋港	15	東亜合成㈱名古屋工場E-1桟橋	名古屋市港区昭和町17-23	5,000	アクリル酸（Y）	長さ:102m
衣浦港	16	三洋化成工業㈱衣浦工場	半田市日東町	14,062	酸化プロピレン（Y）	
衣浦港	17	公共埠頭（武豊北３号）	知多郡武豊町	3,000	クレオソート、コールタール	
三河港	18	伊勢湾防災㈱蒲郡油槽所	蒲郡市浜町32-1	1,500	ジクロロプロペン（X）	

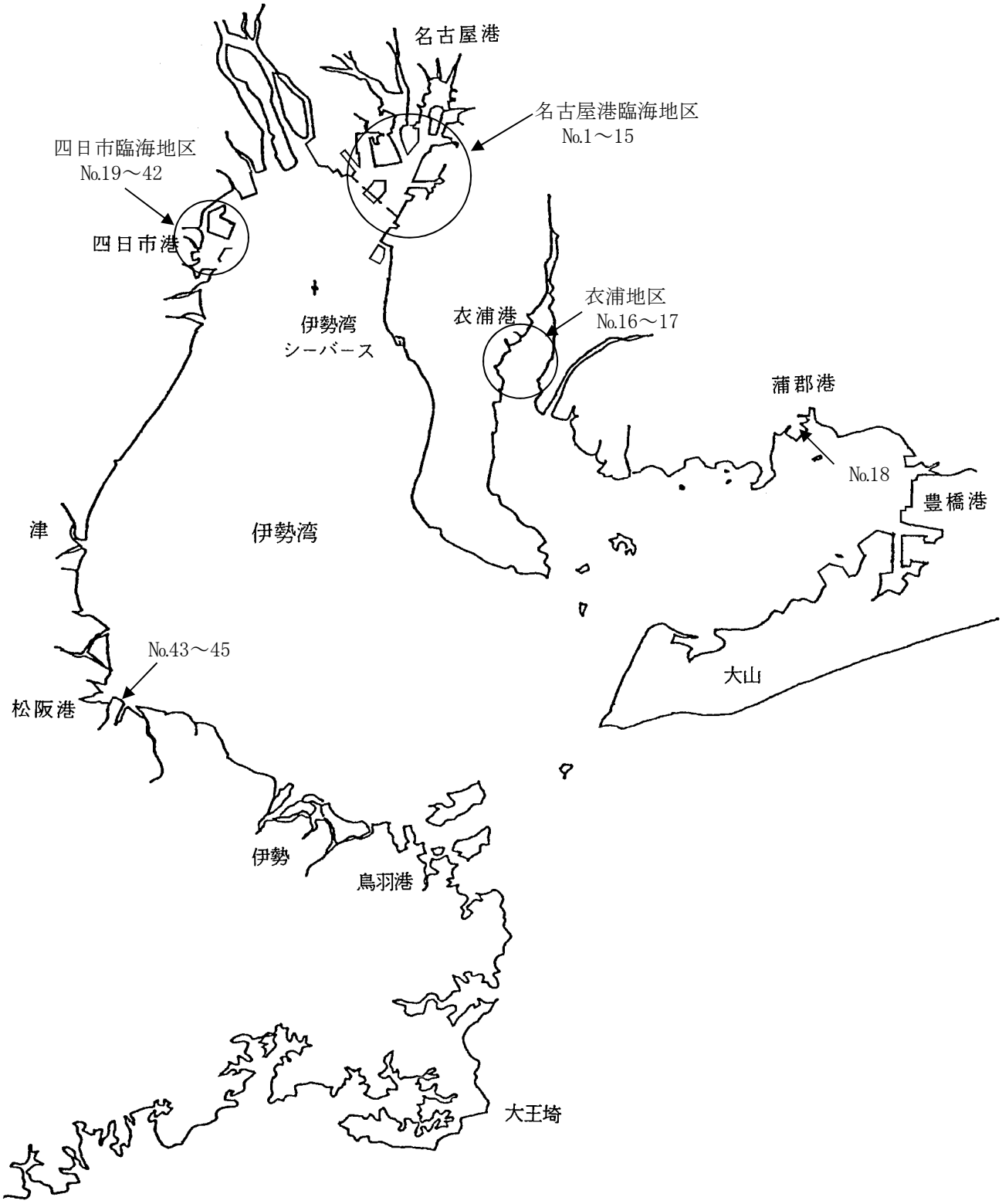
海　　域	番号	係　　留　　施　　設　　名	所　　在	最大着桟船舶(DWT)	取　扱　油　種	備　　考
四日市港	19	霞１号桟橋（Ｋ１）	四日市市霞一丁目１３番地	1,000	トルエン(Y)、酢酸ブチル（Y)、酢酸イソブチル、イソブタノール、酢酸（Z）、無水フタル酸（Y）、ノルマルブチルアルデヒト、イソブチルアルデヒト、ブタノール、エステル類	
四日市港	20	霞３号桟橋（Ｋ３）	四日市市霞一丁目１３番地	1,000	ベンゼン（Y）、混合キシレン（Y）、硫酸（Y）、ノナン（Y）、メタクリル酸メチル(Y)、エチレングリコール(Y)、ジエチレングリコール（Z)	
四日市港	21	霞４号桟橋（Ｋ４）	四日市市霞一丁目１４番地	2,900	ペンタン、混合キシレン（Y)、プロピレン、炭化水素ガス混合物、エチレン、プロパン、ブタン、塩化ビニールガス	
四日市港	22	霞５号桟橋（Ｋ５）	四日市市霞一丁目１４番地	2,000	ヘキサン（Y）、ベンゼン（Y）、石油蒸留物、二塩化エチレン、酢酸ビニール、イソプロピルベンゼン、スチレン（Y）、混合キシレン（Y）１-メトキシ-２-プロパノール、塩酸（Z）、エチレングリコール(Y)	
四日市港	23	霞６号桟橋（Ｋ６）	四日市市霞一丁目１４番地	1,200	水酸化ナトリウム（水溶液）（Y）	
四日市港	24	霞１６号桟橋（Ｋ１６）	四日市市霞一丁目３５番地	3,000	イソプロピルベンゼン（キュメン）、ブチルアルコール（Z）	
四日市港	25	霞１７号桟橋（Ｋ１７）	四日市市霞一丁目３５番地	3,000	スチレン（Y）	
四日市港	26	ｼﾝｺｰｹﾐｶﾙ･ﾀｰﾐﾅﾙ㈱四日市油槽所四日市市公共岸壁	四日市市東邦町１番地２	700	水酸化ｶﾘｳﾑ溶液（Ｙ）・塩酸（Ｚ）	
四日市港	27	コスモ石油㈱四日市製油所　Ｔ－６桟橋	四日市市大協町一丁目1番地地先	2,500	硫黄	
四日市港	28	コスモ石油㈱四日市製油所　Ｔ－９桟橋	四日市市大協町一丁目1番地地先	5,000	ﾍﾞﾝｾﾞﾝ、水硫化ｿｰﾀﾞ、水酸化ﾅﾄﾘｳﾑ	
四日市港	29	コスモ石油㈱四日市製油所Ｕ－７桟橋	四日市市大協町２丁目３番地地先	2,000	酢酸ブチル（Y)、メチルイソブチルケトン（Ｚ）、ブタノール、アセトン（Ｚ）、アセトン-Ｐ、ブタノール、オクタノール	
四日市港	30	コスモ石油㈱四日市製油所Ｕ－８桟橋	四日市市大協町２丁目３番地地先	6,487	酢酸エチル（Ｚ）、メチルイソブチルケトン（Ｚ）、メチルターシャリブチルエーテル、ブタノール、オクタノール、キシレン（Ｙ）	
四日市港	31	ｺｽﾓ石油㈱塩浜油槽所第1号桟橋(D1)	四日市市塩浜町1番地地先	1,300	n-ﾍﾌﾟﾀﾝ、ｱｸﾘﾙ酸ﾒﾁﾙ、ｱｸﾘﾙ酸ｴﾁﾙ、ｱｸﾘﾙ酸ﾌﾞﾁﾙ,C9留分、アルファメチルスチレン洗浄水、ｴﾁﾚﾝﾍﾋﾞｰｴﾝﾄ、ｱｸﾘﾙ酸2ｴﾁﾙﾍｷｼﾙｴﾁﾙ	
四日市港	32	ｺｽﾓ石油㈱塩浜油槽所第2号桟橋(D2)	四日市市塩浜町1番地地先	1,500	ﾅﾌｻ分解ｶﾞｽ、ﾅﾌｻ返還ｶﾞｽ、ﾌﾞﾀｼﾞｴﾝ	

海　　域	番号	係　　留　　施　　設　　名	所　　在	最大着桟船舶(DWT)	取　扱　油　種	備　　考
四日市港	33	ｺｽﾓ石油㈱塩浜油槽所第3号桟橋(D3)	四日市市塩浜町1番地地先	3,000	ｴﾀﾉｰﾙ、ﾉﾙﾏﾙﾌﾞﾀﾉｰﾙ、ｴﾋﾟｸﾛﾙﾋﾄﾞﾘﾝ、ｴﾁﾚﾝｸﾞﾘｺｰﾙ、ﾌﾞﾁﾙｸﾞﾘｺｰﾙｴｰﾃﾙ	
四日市港	34	ｺｽﾓ石油㈱塩浜油槽所第5号桟橋(D5)	四日市市塩浜町1番地地先	2,000	スチレンモノマー、エチレングリコール	
四日市港	35	ｺｽﾓ石油㈱塩浜油槽所第6号桟橋(D6)	四日市市塩浜町1番地地先	3,000	C9留分、ｽﾁﾚﾝﾓﾉﾏｰ、ｴﾀﾉｰﾙ、ｱｸﾘﾙ酸、ｱｸﾘﾙ酸ｴﾁﾙ洗浄水 αﾒﾁﾙｽﾁﾚﾝ洗浄水、R-C9	
四日市港	36	昭和四日市石油㈱四日市製油所E桟橋	四日市市塩浜町1番地	12,184	硫黄（Z）	
四日市港	37	昭和四日市石油㈱四日市製油所F桟橋	四日市市塩浜町1番地	5,999	ベンゼン（Y）、キシレン（Y）	
四日市港	38	昭和四日市石油㈱四日市製油所G桟橋	四日市市塩浜町1番地	3,999	硫黄（Z）	
四日市港	39	昭和四日市石油㈱四日市製油所Ｉ桟橋	四日市市塩浜町1番地	1,604	ベンゼン（Y）、硫黄（Z）	
四日市港	40	昭和四日市石油㈱四日市製油所J桟橋	四日市市塩浜町1番地	1,199	キシレン（Y）	
四日市港	41	石炭埠頭７号（Ａ）岸壁	四日市市東邦町2番地	2,645	スチレン（Y）、メタノール、過酸化水素水、水酸化ナトリウム（水溶液）（Y）、水酸化カリウム（水溶液）（Y）、α-メチルスチレン（洗浄水）、メタパラクレゾール（洗浄水）、メタクリル酸メチル	
四日市港	42	石炭埠頭７号（Ｂ）岸壁	四日市市東邦町2番地	1,192	水酸化ナトリウム（水溶液）（Y）、水酸化カリウム（水溶液）（Y）、塩酸(Z)α-メチルスチレン（洗浄水）、メタパラクレゾール（洗浄水）	
松阪港	43	松阪港中央埠頭－７．５m岸壁	三重県松阪市大口町	5,000	菜種油（Y）,とうもろこし油（Y）、パーム脂肪酸メチルエステル（Y）	
松阪港	44	中央ふ頭－７．５m岸壁	松阪市大口町	5,000	菜種油（Y),パーム油（Y）	
松阪港	45	大口ふ頭－７．５m岸壁	松阪市大口町	5,000	コーン油（Y）	

資料４－１　係留施設位置図（油）



資料４－２　係留施設位置図（有害液体物質）



資料５　通航船舶の状況

(1)伊良湖水道（平成30年度調査）

①ルート別・船種別・大きさ別隻数（2日間）　(1/2)

船種		貨物船								タンカー								旅客船（カーフェリー、水中翼船、エアクッション船を除く）								水中翼船	エアクッション船	漁船			
ルート＼大きさ		100トン未満	100～500	500～1千	1千～3千	3千～1万	1万～2万	2万トン以上	小計	100トン未満	100～500	500～1千	1千～3千	3千～1万	1万～2万	2万トン以上	小計	100トン未満	100～500	500～1千	1千～3千	3千～1万	1万～2万	2万トン以上	小計			100トン未満	100～500	500トン以上	小計
A	東航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	西航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	南航船	2	53	16	8	31	9	26	145	1	13	26	13	11	0	2	66	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
	北航船	2	44	10	11	29	15	27	138	0	21	23	8	14	1	7	74	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	10	1	0	11
	小計	4	97	26	19	60	24	53	283	1	34	49	21	25	1	9	140	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	12	1	0	13
B	東航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	西航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	南航船	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	76	0	0	76
	北航船	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	91	0	0	91
	小計	0	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	167	0	0	167
C	東航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	西航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
D	東航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	0	0	0	4	0	7	0	0	0	7
	西航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	0	0	0	4	0	13	0	0	0	13
	南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	6	0	0	0	8	0	20	0	0	0	20
総計		4	98	26	19	60	25	53	285	1	34	49	21	25	1	9	140	2	0	0	6	0	0	1	9	0	201	1	0	0	202

(2/2)

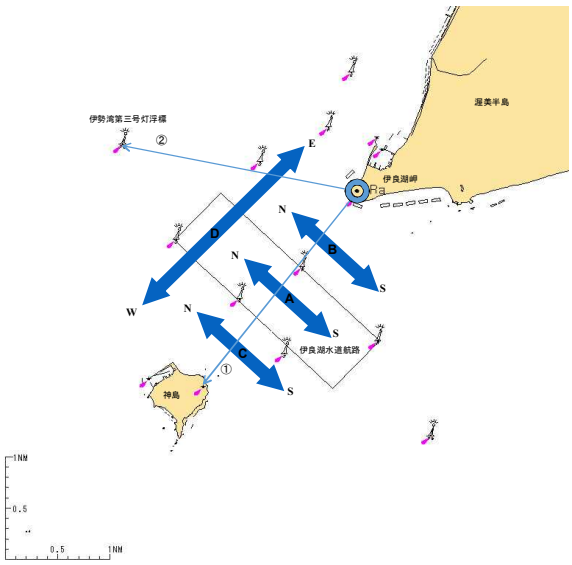
船種		カーフェリー								えい航船					押航船						その他（巡視船、自衛艦、独航えい・押航船等をいう。）								合計
ルート＼大きさ		100トン未満	100～500	500～1千	1千～3千	3千～1万	1万～2万	2万トン以上	小計	100m未満	100～200	200～300	300m以上	小計	50m未満	50～100	100～150	150m以上	小計	100トン未満	100～500	500～1千	1千～3千	3千～1万	1万～2万	2万トン以上	小計	
A	東航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	西航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	南航船	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	10	12	1	0	0	0	0	23	239
	北航船	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	8	0	0	0	0	0	19	244
	小計	0	0	0	0	0	2	0	2	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	21	20	1	0	0	0	0	42	483
B	東航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	西航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	55	1	0	0	0	0	0	56	133
	北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	48	0	0	0	0	0	0	48	140
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	103	1	0	0	0	0	0	104	273
C	東航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	西航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
	北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	3
D	東航船	0	0	0	10	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21
	西航船	0	0	0	12	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	30
	南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	22	0	0	0	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	51
総計		0	0	0	22	0	2	0	24	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	126	21	1	0	0	0	0	148	810

②ルート別・時刻隻数（2日間）

ルート＼時刻		00～01	01～02	02～03	03～04	04～05	05～06	06～07	07～08	08～09	09～10	10～11	11～12	12～13	13～14	14～15	15～16	16～17	17～18	18～19	19～20	20～21	21～22	22～23	23～24	小計
A	東航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	西航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	南航船	4	3	5	1	7	4	7	4	8	7	11	7	14	12	19	13	15	13	26	22	9	13	8	7	239
	北航船	5	8	2	18	17	25	17	9	30	8	12	12	12	7	6	4	10	11	3	5	6	8	6	3	244
	小計	9	11	7	19	24	29	24	13	38	15	23	19	26	19	25	17	25	24	29	27	15	21	14	10	483
B	東航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	西航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	南航船	8	5	5	12	8	2	12	16	7	2	5	2	3	2	2	15	13	1	2	5	1	0	2	3	133
	北航船	3	20	1	3	2	4	2	2	7	1	5	5	12	35	10	1	5	5	2	4	5	0	0	6	140
	小計	11	25	6	15	10	6	14	18	14	3	10	7	15	37	12	16	18	6	4	9	6	0	2	9	273
C	東航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	西航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
D	東航船	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	3	4	3	0	3	3	0	1	0	0	0	0	0	0	21
	西航船	0	0	0	0	0	0	0	3	2	3	7	0	4	5	0	2	1	2	1	0	0	0	0	0	30
	南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	1	3	4	4	10	4	7	5	3	5	1	3	1	0	0	0	0	0	51
総計		20	36	13	34	34	35	39	34	57	22	44	31	48	61	40	38	44	33	34	36	21	21	16	19	810

③通航ルート基線図　目視線は、観測点と次の目標を結んだ線である。
①神島灯台
②伊勢湾第三号灯浮標

◎ 観測点
→ 目視線
↔ ルート基線



(2) 中山水道(平成10年度調査)

① ルート別・船種別・大きさ別隻数(3日間合計)

(1/2)

船種		貨物船								タンカー								旅客船(カーフェリー、水中翼船、エアクッション船を除く)								水中翼船	エアクッション船	漁船			
ルート＼大きさ		100トン未満	100～500	500～1千	1千～3千	3千～1万	1万～2万	2万トン以上	小計	100トン未満	100～500	500～1千	1千～3千	3千～1万	1万～2万	2万トン以上	小計	100トン未満	100～500	500～1千	1千～3千	3千～1万	1万～2万	2万トン以上	小計			100トン未満	100～500	500トン以上	小計
A	東航船	0	3	1	0	0	0	0	4	0	1	0	0	0	0	1	2	15	0	0	0	0	0	0	15	0		103	0	0	103
	西航船	0	5	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0	0	13	0		93	0	0	93
	南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0
	北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0
	小計	0	8	1	0	0	0	0	9	0	1	0	0	0	0	1	2	28	0	0	0	0	0	0	28	0		196	0	0	196
B	東航船	0	26	4	1	10	4	4	49	0	2	0	0	0	0	0	2	5	0	0	0	0	0	0	5	0		68	0	1	69
	西航船	2	24	7	0	11	5	4	53	0	1	5	0	0	0	1	7	8	0	0	0	0	0	0	8	0		49	0	0	49
	南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0
	北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0
	小計	2	50	11	1	21	9	8	102	0	3	5	0	0	0	1	9	13	0	0	0	0	0	0	13	0		117	0	1	118
総計		2	58	12	1	21	9	8	111	0	4	5	0	0	0	2	11	41	0	0	0	0	0	0	41	0		313	0	1	314

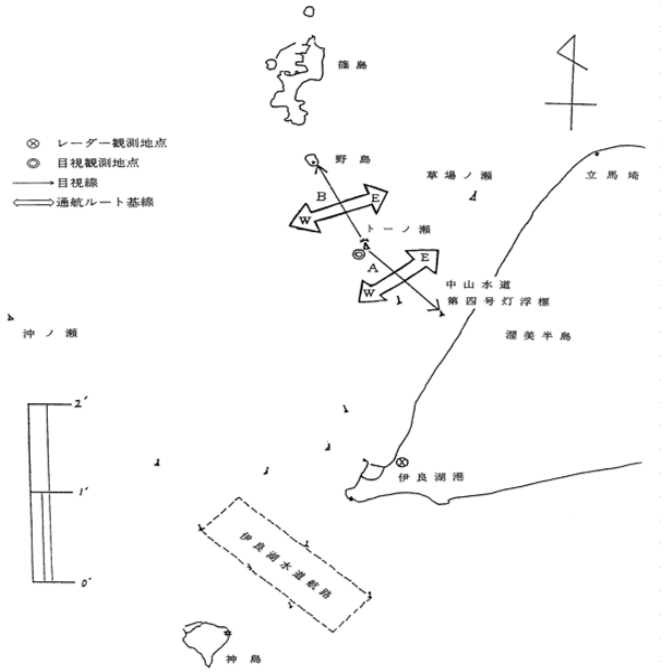
(2/2)

船種		カーフェリー								えい航船					押航船					その他(巡視船、自衛艦、独航、えい・押航船をいう。)								合計
ルート＼大きさ		100トン未満	100～500	500～1千	1千～3千	3千～1万	1万～2万	2万トン以上	小計	100m未満	100～200	200～300	300m以上	小計	50m未満	50～100	100～150	150m以上	小計	100トン未満	100～500	500～1千	1千～3千	3千～1万	1万～2万	2万トン以上	小計	
A	東航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	8	132
	西航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	4	116
	南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	5	7	0	0	0	0	0	12	248
B	東航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	4	0	0	1	0	0	8	133
	西航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	5	0	0	1	0	0	8	126
	南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	5	9	0	0	2	0	0	16	259
総計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	10	16	0	0	2	0	0	28	507

②ルート別・時刻隻数(2日間)

ルート＼時刻		00～01	01～02	02～03	03～04	04～05	05～06	06～07	07～08	08～09	09～10	10～11	11～12	12～13	13～14	14～15	15～16	16～17	17～18	18～19	19～20	20～21	21～22	22～23	23～24	小計
A	東航船	7	11	24	13	2	1	0	2	1	9	6	7	3	3	4	6	5	15	5	1	2	2	1	2	132
	西航船	1	0	1	8	11	0	4	4	7	11	5	1	3	11	20	10	11	4	0	1	1	1	1	0	116
	南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	8	11	25	21	13	1	4	6	8	20	11	8	6	14	24	16	16	19	5	2	3	3	2	2	248
B	東航船	1	8	16	26	6	4	6	1	2	6	7	5	2	7	10	6	4	1	4	1	1	2	3	4	133
	西航船	1	0	0	1	7	1	1	2	1	5	8	12	8	15	13	5	21	13	8	1	3	0	0	0	126
	南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	2	8	16	27	13	5	7	3	3	11	15	17	10	22	23	11	25	14	12	2	4	2	3	4	259
総計		10	19	41	48	26	6	11	9	11	31	26	25	16	36	47	27	41	33	17	4	7	5	5	6	507

③ 通航ルート基線図



(3) 師埼水道(平成9年度調査)

① ルート別・船種別・大きさ別隻数(3日間合計)

(1/2)

船種		貨物船								タンカー								旅客船(カーフェリー、水中翼船、エアクッション船を除く)								水中翼船	エアクッション船	漁船			
ルート＼大きさ		100トン未満	100～500	500～1千	1千～3千	3千～1万	1万～2万	2万トン以上	小計	100トン未満	100～500	500～1千	1千～3千	3千～1万	1万～2万	2万トン以上	小計	100トン未満	100～500	500～1千	1千～3千	3千～1万	1万～2万	2万トン以上	小計			100トン未満	100～500	500トン以上	小計
A	東航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	西航船	1	14	0	0	0	1	0	16	0	3	1	1	0	0	0	5	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	63	0	0	63
	南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	北航船	1	28	0	1	2	0	1	33	1	3	1	0	0	0	0	5	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	149	0	0	149
	小計	2	42	0	1	2	1	1	49	1	6	2	1	0	0	0	10	4	0	0	0	0	0	0	4	0	0	212	0	0	212
B	東航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	西航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	南航船	2	33	1	3	7	0	2	48	1	2	3	2	1	0	1	10	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	615	0	0	615
	北航船	1	18	0	4	1	0	1	25	1	2	1	1	0	0	1	6	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	353	0	0	353
	小計	3	51	1	7	8	0	3	73	2	4	4	3	1	0	2	16	2	0	0	0	0	0	2	2	0	0	968	0	0	968
C	東航船	1	21	0	0	0	0	0	22	2	7	0	0	0	0	0	9	126	2	0	0	0	0	0	128	0	0	22	0	0	22
	西航船	2	15	0	0	0	0	0	17	3	11	0	0	0	0	0	14	122	6	0	0	0	0	0	128	0	0	50	0	0	50
	南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	3	36	0	0	0	0	0	39	5	18	0	0	0	0	0	23	248	8	0	0	0	0	0	256	0	0	72	0	0	72
D	東航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	23	0	0	23
	西航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	14	0	0	14
	北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3	0	0	37	0	0	37
総計		8	129	1	8	10	1	4	161	8	28	6	4	1	0	2	49	257	8	0	0	0	0	0	265	0	###	0	0	###	

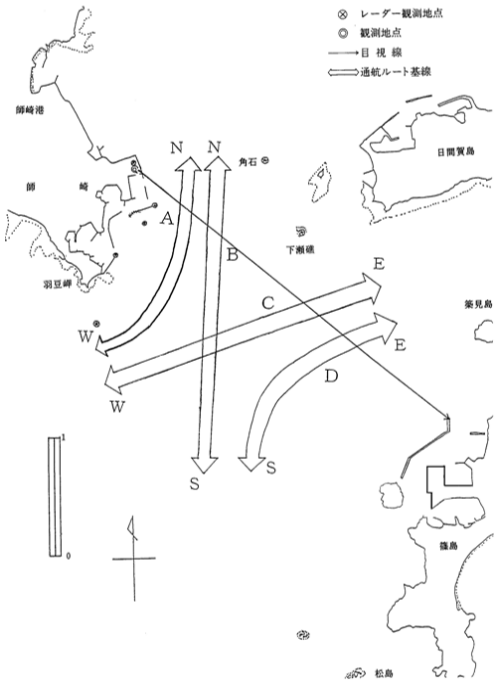
(2/2)

船種		カーフェリー								えい航船					押航船					その他(巡視船、自衛艦、独航、えい・押航船をいう。)								合計
ルート＼大きさ		100トン未満	100～500	500～1千	1千～3千	3千～1万	1万～2万	2万トン以上	小計	100m未満	100～200	200～300	300m以上	小計	50m未満	50～100	100～150	150m以上	小計	100トン未満	100～500	500～1千	1千～3千	3千～1万	1万～2万	2万トン以上	小計	
A	東航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	西航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	3	0	0	1	1	2	16	1	0	0	0	0	0	17	108
	南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	13	6	0	0	0	0	0	19	209
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	4	0	0	1	1	2	29	7	0	0	0	0	0	36	317
B	東航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	西航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	0	0	1	0	1	27	4	0	0	0	0	0	31	708
	北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	0	0	1	2	3	19	4	0	0	0	0	0	23	413
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	0	4	0	0	2	2	4	46	8	0	0	0	0	0	54	1121
C	東航船	0	37	0	0	0	0	0	37	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	92	1	0	0	0	0	0	93	312
	西航船	0	34	0	0	0	0	0	34	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	98	3	0	0	0	0	0	101	345
	南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	71	0	0	0	0	0	71	0	1	1	0	2	0	0	0	0	0	190	4	0	0	0	0	0	194	657
D	東航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25
	西航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	16
	北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	41
総計		0	71	0	0	0	0	0	71	1	6	3	0	10	0	0	3	3	6	266	19	0	0	0	0	0	285	2136

②ルート別・時刻隻数(3日間)

ルート＼時刻		00～01	01～02	02～03	03～04	04～05	05～06	06～07	07～08	08～09	09～10	10～11	11～12	12～13	13～14	14～15	15～16	16～17	17～18	18～19	19～20	20～21	21～22	22～23	23～24	小計
A	東航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	西航船	0	5	7	0	0	0	7	1	12	7	5	7	10	5	3	6	9	8	6	4	2	2	1	1	108
	南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	北航船	6	4	27	2	1	2	1	9	7	17	14	20	6	37	8	4	5	7	9	6	6	3	2	6	209
	小計	6	9	34	2	1	2	8	10	19	24	19	27	16	42	11	10	14	15	15	10	8	5	3	7	317
B	東航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	西航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	南航船	1	3	10	194	23	148	109	21	12	14	13	14	11	31	31	19	32	14	4	3	0	1	0	0	708
	北航船	9	13	7	60	41	24	8	15	13	28	9	27	7	36	36	26	14	13	9	10	4	2	0	2	413
	小計	10	16	17	254	64	172	117	36	25	42	22	41	18	67	67	45	46	27	13	13	4	3	0	2	1121
C	東航船	0	2	0	0	0	3	9	12	18	25	23	28	16	14	29	20	27	13	10	11	9	20	10	13	312
	西航船	1	0	0	0	11	11	2	11	23	21	24	27	12	17	23	28	31	26	17	11	15	14	11	9	345
	南航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	小計	1	2	0	0	11	14	11	23	41	46	47	55	28	31	52	48	58	39	27	22	24	34	21	22	657
D	東航船	1	5	2	0	0	0	0	0	1	0	3	4	0	3	5	0	0	1	0	0	0	0	0	0	25
	西航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	南航船	2	3	3	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	16
	北航船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計		3	8	5	0	0	0	0	1	1	1	3	5	0	4	6	0	1	3	0	0	0	0	0	0	41

③ 通航ルート基線図



資料６　特定港入港船舶状況表　　（単位:隻数）

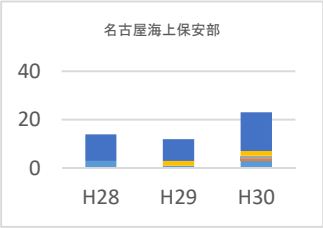
事項別 / 特定港別	年	トン数階層								合計
		20トン以上～100トン未満	100トン～500トン	500トン～1,000トン	1,000トン～3,000トン	3,000トン～10,000トン	10,000トン～20,000トン	20,000トン～100,000トン	100,000トン以上	
名古屋	28	961	10,246	3,201	945	4,607	2,085	3,172	222	25,439
	29	915	10,552	3,331	827	4,488	1,994	3,070	202	25,379
	30	970	10,699	3,506	764	4,855	2,136	3,315	203	26,448
衣　浦	28	13	1,899	638	566	345	12	269	－	3,742
	29	152	1,922	500	593	300	20	252	－	3,739
	30	167	2,049	513	515	456	21	271	－	3,992
三　河	28	751	2,454	592	376	741	596	635	－	6,145
	29	649	2,772	609	453	708	674	660	－	6,525
	30	763	2,790	652	406	658	723	672	－	6,664
四日市	28	194	4,570	3,823	1,506	1,861	141	646	161	12,902
	29	156	5,062	3,846	1,353	1,743	150	630	155	13,095
	30	122	4,783	3,778	1,418	1,689	132	569	158	12,649

資料７　要救助海難発生状況表

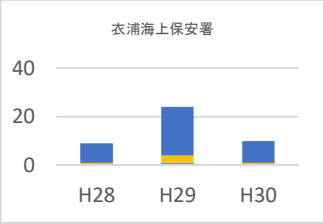
用途	年 \ 海難の種類	衝突	単独衝突	乗揚	転覆	浸水	火災	爆発	運航不能	その他	計
貨物船	28						3		1		4
	29		1				1				2
	30	1	2	2					1		6
タンカー	28										0
	29					1					1
	30								1		1
旅客船	28										0
	29										0
	30			1							1
漁船	28	1		1	1		1		1	1	6
	29	2		1					6		9
	30	3	1	1	2	1			3		11
その他	28	1	1	7		3			26		38
	29	4	1	8	3	1	1		32		50
	30	2		6	3	1	2		30	1	45
計	28	2	1	8	1	3	4	0	28	1	48
	29	6	2	9	3	2	2	0	38	0	62
	30	6	3	10	5	2	2	0	35	1	64

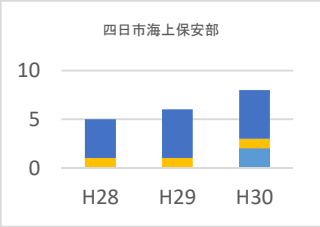
資料８　要救助海難発生状況図

名古屋海上保安部			
	H28	H29	H30
貨物船	3	1	3
タンカー			1
旅客船			1
漁船		2	2
その他	11	9	16

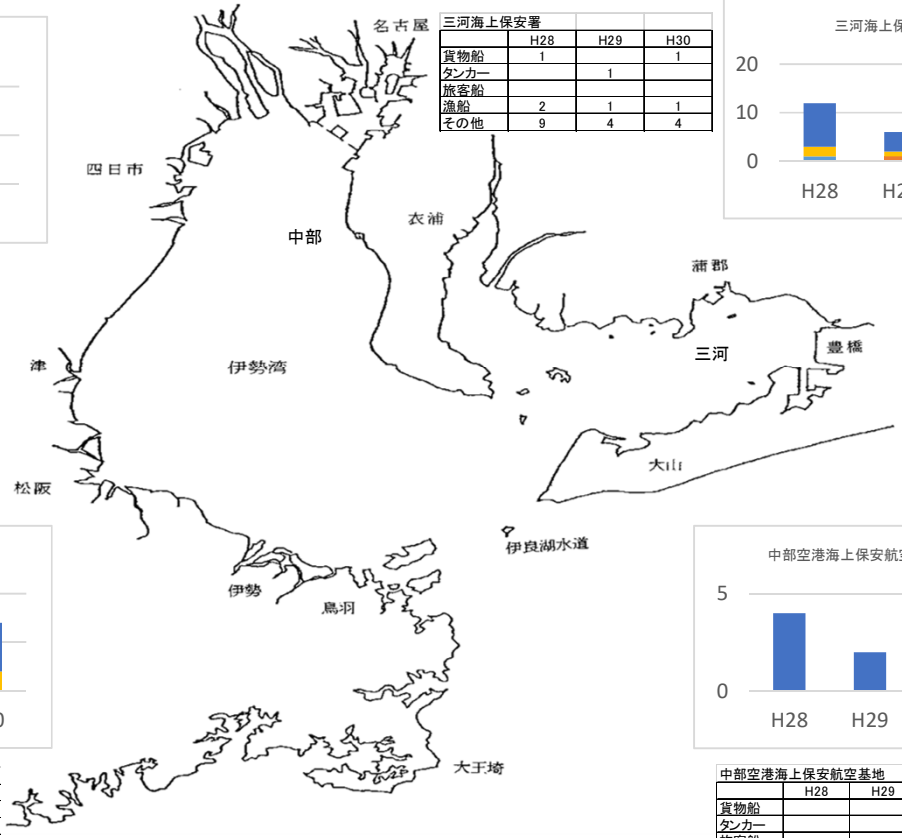


衣浦海上保安署			
	H28	H29	H30
貨物船		1	
タンカー			
旅客船			
漁船	1	3	1
その他	8	20	9

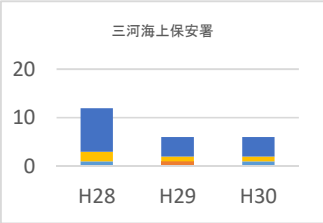


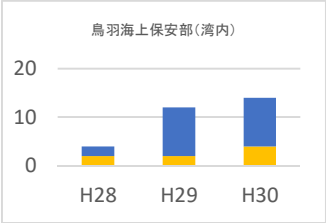


四日市海上保安部			
	H28	H29	H30
貨物船			2
タンカー			
旅客船			
漁船	1	1	1
その他	4	5	5

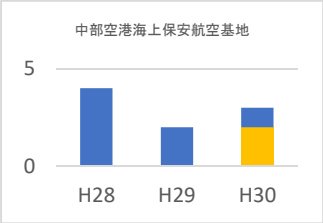


三河海上保安署			
	H28	H29	H30
貨物船	1		1
タンカー		1	
旅客船			
漁船	2	1	1
その他	9	4	4





鳥羽海上保安部（湾内）			
	H28	H29	H30
貨物船			
タンカー			
旅客船			
漁船	2	2	4
その他	2	10	10



中部空港海上保安航空基地			
	H28	H29	H30
貨物船			
タンカー			
旅客船			
漁船			2
その他	4	2	1

- 貨物船
- タンカー
- 旅客船
- 漁船
- その他

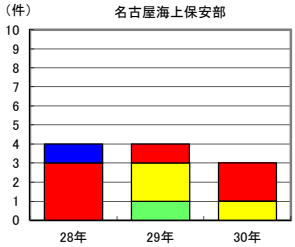
資料９　油等による海洋汚染発生状況表（伊勢湾）

排出源	原因／年	故意排出又は容疑のあるもの	機器取扱い不注意によるもの	タンク等の破損によるもの	海難によるもの	原因不明なもの	その他	計
船舶	28	0	4	0	0	0	0	4
	29	1	1	2	0	1	0	5
	30	0	1	1	0	0	4	6
陸上	28	1	1	0	0	0	2	4
	29	0	1	0	0	0	0	1
	30	0	3	1	0	0	0	4
不明	28	0	0	0	0	3	0	3
	29	0	0	0	0	0	0	0
	30	0	0	0	0	6	0	6
計	28	1	5	0	0	3	2	11
	29	1	2	2	0	1	0	6
	30	0	4	2	0	6	4	16

資料１０　油等による海洋汚染発生状況図

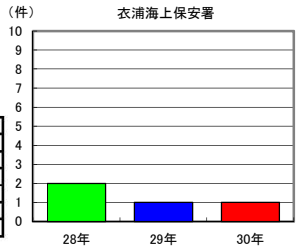
名古屋海上保安部　（件）

	28年	29年	30年
故意排出	1	0	0
取扱不注意	3	1	2
タンク等破損	0	2	1
海難	0	0	0
原因不明	0	1	0
その他	0	0	0



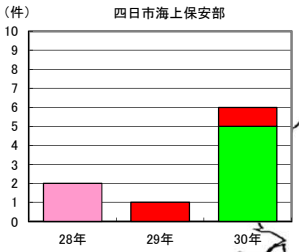
衣浦海上保安署　（件）

	28年	29年	30年
故意排出	0	1	0
取扱不注意	0	0	1
タンク等破損	0	0	0
海難	0	0	0
原因不明	2	0	0
その他	0	0	0



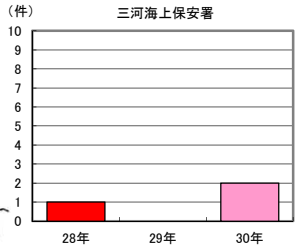
四日市海上保安部　（件）

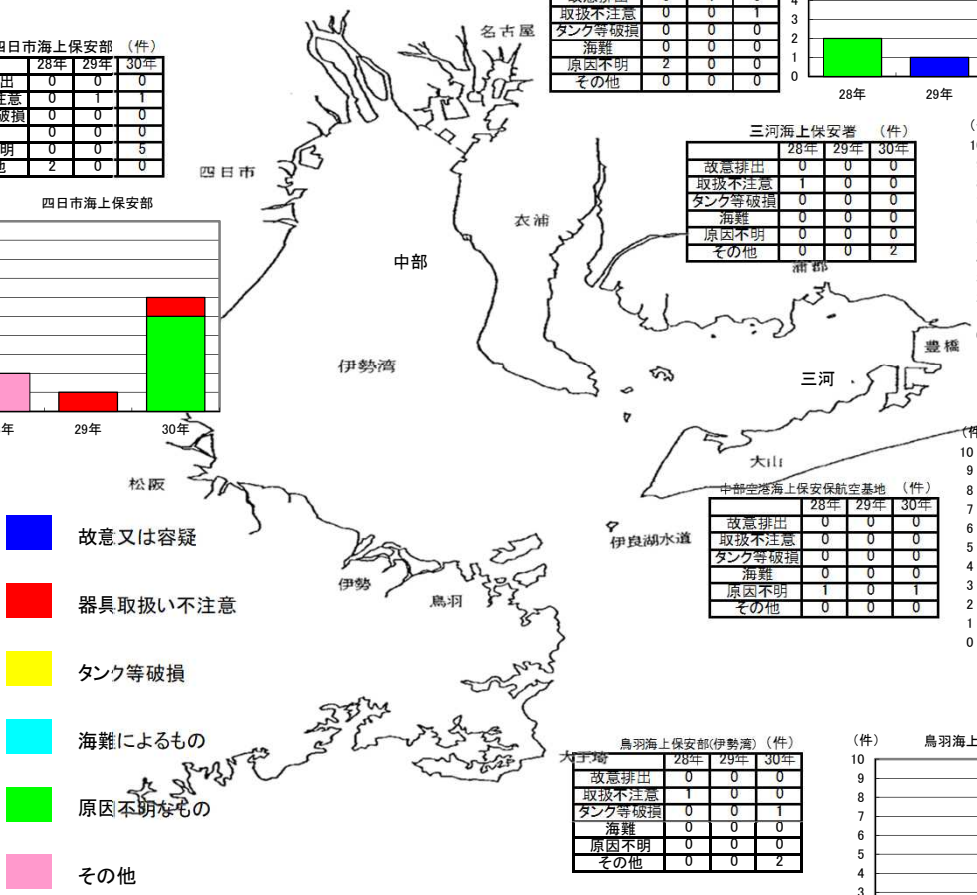
	28年	29年	30年
故意排出	0	0	0
取扱不注意	0	1	1
タンク等破損	0	0	0
海難	0	0	0
原因不明	0	0	5
その他	2	0	0



三河海上保安署　（件）

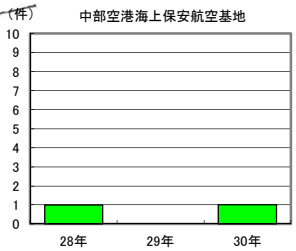
	28年	29年	30年
故意排出	0	0	0
取扱不注意	1	0	0
タンク等破損	0	0	0
海難	0	0	0
原因不明	0	0	0
その他	0	0	2





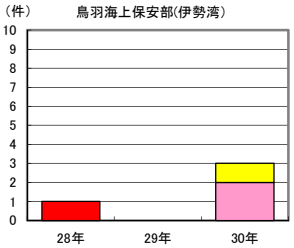
中部空港海上保安航空基地　（件）

	28年	29年	30年
故意排出	0	0	0
取扱不注意	0	0	0
タンク等破損	0	0	0
海難	0	0	0
原因不明	1	0	1
その他	0	0	0



鳥羽海上保安部(伊勢湾)（件）

	28年	29年	30年
故意排出	0	0	0
取扱不注意	1	0	0
タンク等破損	0	0	1
海難	0	0	0
原因不明	0	0	0
その他	0	0	2



資料１１　過去の代表的な大規模排出油等事故の概要

（１）橋梁上での自動車事故による油排出事故

平成 14 年２月 12 日、愛知県名古屋市内を流れる天白川河口にかかる天白川大橋においてタンクローリーと大型トレーラーが衝突、タンクローリーが積載していたＡ重油が流出、約 3.6 キロリットルが天白川に流れこみ、一部が名古屋港内にまで流出した。当庁巡視艇、作業船等による防除作業を実施した。

（２）バルブ操作ミスによる油排出事故

平成 18 年９月１日午前９時頃、小型タンカーＳ号（総トン数 180 トン、Ｃ重油 390 キロリットル積載）は名古屋港内において着岸し荷役しようとしたところ、バルブの操作を誤り同船タンクからＣ重油が甲板上にあふれ出し、一部が海上に流出したもの。当庁巡視艇、船主手配の防災船、名古屋港管理組合の作業船等により、油吸着材の使用、航走攪拌等の防除作業を実施した。

（３）ガット船Ｄ号沈没による油排出事故

平成 24 年３月１日、紀伊長島港から松阪港向け航行中のガット船Ｄ号（総トン数 436 トン、燃料：Ａ重油 24 キロリットル、潤滑油 750 リットル搭載）が三重県伊勢市二見町沖の桃取水道内浅瀬において船底を抵触させて浸水し、その後、同海域付近の水深約 19 メートルの海底に沈没して油が流出した。

当庁巡視艇や船主手配の防災船により、航走攪拌等の防除作業を実施するとともに、該船船体はサルベージ会社により引き揚げられ撤去された。

資料12　気候表

(1) 名古屋

北緯35度10.0分　東経136度57.9分　標高51.1m

月	海面平均気圧	降水量	気温			湿度	風			雲量	天　気			
		(mm)	(℃)			(%)	(m/s)							
		合計	平均	最高	最低	平均	平均	最多風向	強風日数	平均	降水日数	雪日数	霧日数	雷日数
統計期間	1981～2010	1981～2010	1981～2010	1981～2010	1981～2010	1981～2010	1981～2010	1990～2010	1981～2010	1981～2010	1981～2010	1981～2010	1981～2010	1981～2010
資料年数	30	30	30	30	30	30	30	21	30	30	30	30	30	30
1月	1018.6	48.4	4.5	9.0	0.8	64	3.1	北北西	1.8	5.5	5.3	6.4	0.6	0.1
2月	1018.0	65.6	5.2	10.1	1.1	61	3.4	北北西	2.1	5.5	6.3	5.4	0.5	0.1
3月	1016.8	121.8	8.7	13.9	4.2	59	3.5	北北西	4.1	6.0	9.3	2.0	1.3	0.3
4月	1014.9	124.8	14.4	19.9	9.6	60	3.3	北北西	2.8	6.2	9.2	0.0	0.7	0.8
5月	1012.2	156.5	18.9	24.1	14.5	65	3.0	北北西	1.3	6.9	10.2	0.0	0.7	1.0
6月	1009.1	201.0	22.7	27.2	19.0	71	2.7	南南東	0.4	8.0	11.7	0.0	0.5	1.8
7月	1008.8	203.6	26.4	30.8	23.0	74	2.7	南南東	0.2	7.8	12.2	0.0	0.3	4.2
8月	1009.8	126.3	27.8	32.8	24.3	70	2.9	南南東	0.8	6.9	7.7	0.0	0.1	4.3
9月	1012.4	234.4	24.1	28.6	20.7	71	2.7	北北西	1.1	7.3	10.5	0.0	0.4	2.6
10月	1016.5	128.3	18.1	22.8	14.1	68	2.6	北北西	1.1	6.1	8.7	0.0	0.7	0.7
11月	1019.3	79.7	12.2	17.0	8.1	66	2.6	北北西	1.2	5.4	6.2	0.0	0.8	0.4
12月	1019.5	45.0	7.0	11.6	3.1	65	2.8	北北西	1.0	5.0	5.5	2.6	0.6	0.3
年	1014.7	1535.3	15.8	20.7	11.9	66	2.9	北北西	17.9	6.4	102.8	16.6	7.3	16.6

気象庁発行「平年値（統計期間1981～2010年）」による

(2) 伊良湖

北緯34度37.7分　東経137度05.6分　標高6.2m

月	海面平均気圧	降水量	気温			湿度	風			雲量	天 気			
		(mm)	(℃)			(%)	(m/s)							
		合計	平均	最高	最低	平均	平均	最多風向	強風日数	平均	降水日数	雪日数	霧日数	雷日数
統計期間	1981	1981	1981	1981	1981	1981	1981	1990	1981	///	1981	1997	1997	///
	～2010	～2010	～2010	～2010	～2010	～2010	～2010	～2010	～2010		～2010	～2010	～2010	
資料年数	30	30	30	30	30	30	30	21	30	0	30	14	14	0
1月	1018.2	59.3	5.7	9.1	2.6	62	4.8	北北西	9.1	///	5.4	1.5	0.4	///
2月	1017.6	69.4	6.0	9.8	2.6	63	4.5	北西	8.3	///	5.7	2.4	0.7	///
3月	1016.5	120.6	9.0	13.1	5.2	64	4.4	北西	9.0	///	9.4	0.9	1.4	///
4月	1014.8	133.5	14.1	18.5	10.0	68	4.1	北西	7.1	///	9.5	0.0	1.5	///
5月	1012.1	168.8	18.4	22.5	14.8	73	3.5	西北西	4.5	///	10.2	0.0	2.6	///
6月	1009.2	192.0	21.9	25.6	18.9	79	3.0	南	2.6	///	11.2	0.0	1.6	///
7月	1008.8	146.1	25.6	29.4	22.9	81	3.1	南	1.6	///	10.0	0.0	1.4	///
8月	1009.8	155.1	27.0	30.9	24.1	78	3.6	南	2.6	///	7.2	0.0	0.4	///
9月	1012.3	239.7	24.0	27.6	21.2	76	3.3	東南東	3.1	///	10.0	0.0	0.6	///
10月	1016.3	163.2	18.6	22.2	15.4	71	3.6	北北西	4.1	///	9.8	0.0	0.8	///
11月	1018.9	105.2	13.2	16.9	9.7	68	3.6	北北西	5.8	///	6.5	0.0	1.1	///
12月	1019.1	49.7	8.3	11.8	4.8	65	4.4	北北西	8.2	///	5.0	0.7	0.4	///
年	1014.5	1602.6	16.0	19.8	12.7	71	3.8	北西	66.1	///	99.9	5.5	12.2	///

気象庁発行「平年値（統計期間1981～2010年）」による

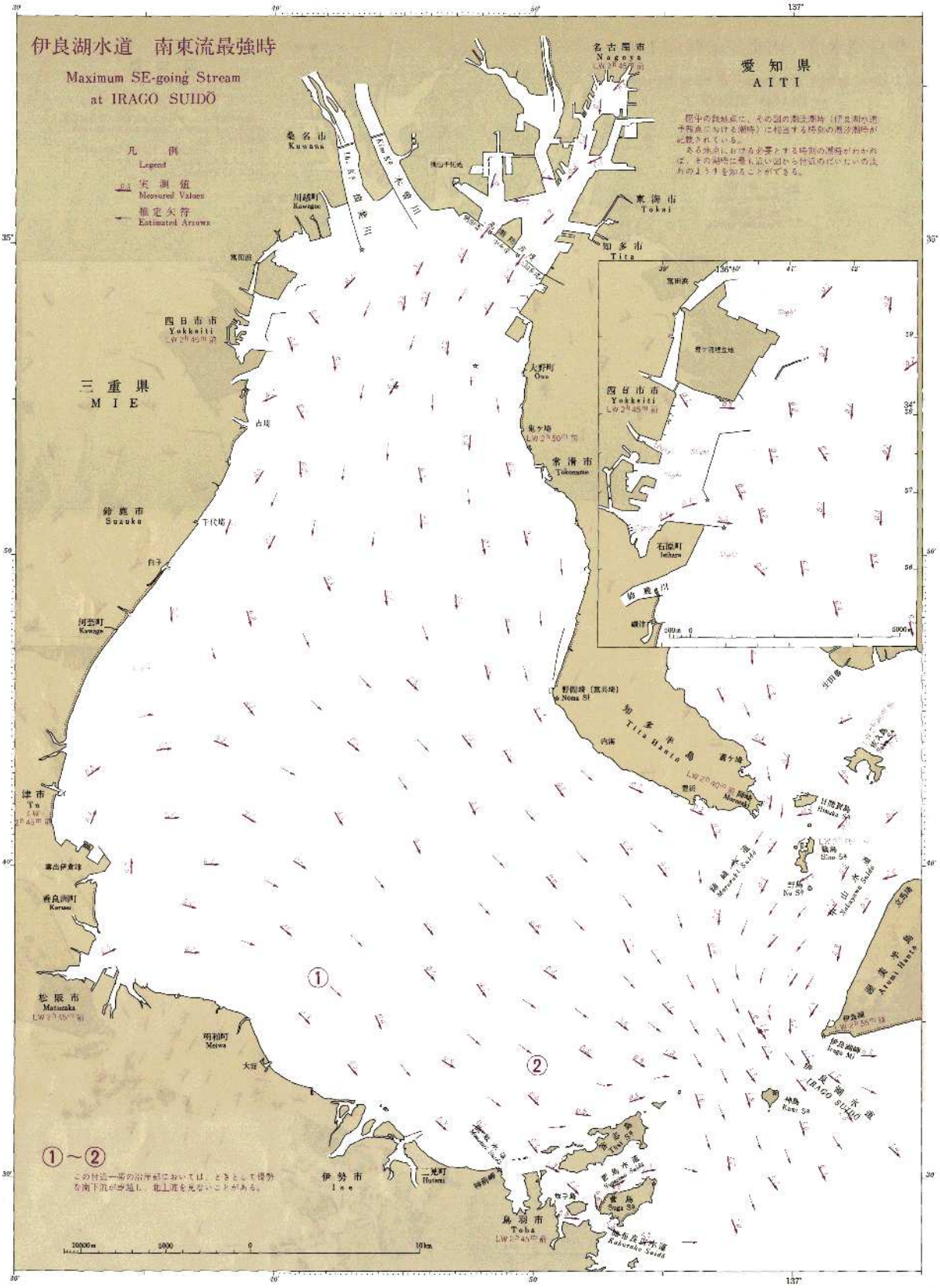
(3) 津　　北緯34度44.0分　東経136度31.1分　標高2.7m

月	海面平均気圧	降水量	気温			湿度	風			雲量	天 気			
		(mm)	(℃)			(%)	(m/s)							
		合計	平均	最高	最低	平均	平均	最多風向	強風日数	平均	降水日数	雪日数	霧日数	雷日数
統計期間	1981	1981	1981	1981	1981	1981	1981	1990	1981	1981	1981	1981	1981	1981
	～2010	～2010	～2010	～2010	～2010	～2010	～2010	～2010	～2010	～2010	～2010	～2010	～2010	～2010
資料年数	30	30	30	30	30	30	30	21	30	30	30	30	30	30
1月	1018.9	43.9	5.3	9.2	1.9	62	4.6	北西	10.7	5.7	5.2	5.7	0.2	0.2
2月	1018.3	59.0	5.6	9.7	2.0	62	4.6	北西	10.0	6.0	5.9	7.2	0.3	0.2
3月	1017.2	109.9	8.5	12.9	4.7	63	4.7	北西	12.1	6.4	9.8	2.7	0.6	0.4
4月	1015.1	127.9	14.0	18.4	9.9	65	4.4	北西	9.0	6.5	8.8	0.1	1.0	0.5
5月	1012.3	177.1	18.6	22.6	14.9	70	4.2	北西	8.2	7.2	10.3	0.0	0.8	1.0
6月	1009.2	200.4	22.4	26.0	19.3	75	3.8	東南東	5.0	8.1	11.3	0.0	0.9	1.3
7月	1008.8	180.3	26.3	30.0	23.4	77	3.7	南東	3.7	7.7	11.2	0.0	0.9	3.1
8月	1009.8	137.0	27.5	31.2	24.4	75	4.2	南東	5.3	6.7	8.5	0.0	0.2	3.2
9月	1012.6	273.1	24.0	27.7	21.0	73	3.9	北西	5.2	7.2	10.3	0.0	0.1	2.5
10月	1016.8	150.7	18.3	22.2	14.8	69	3.7	北西	5.3	6.2	8.9	0.0	0.2	0.7
11月	1019.5	83.5	12.7	16.9	9.0	66	3.7	北西	6.9	5.5	6.0	0.0	0.3	0.3
12月	1019.7	38.5	7.8	11.9	4.2	64	4.2	北西	8.8	5.1	5.0	2.0	0.2	0.2
年	1014.9	1581.4	15.9	19.9	12.5	69	4.1	北西	90.2	6.5	101.2	17.7	5.5	13.6

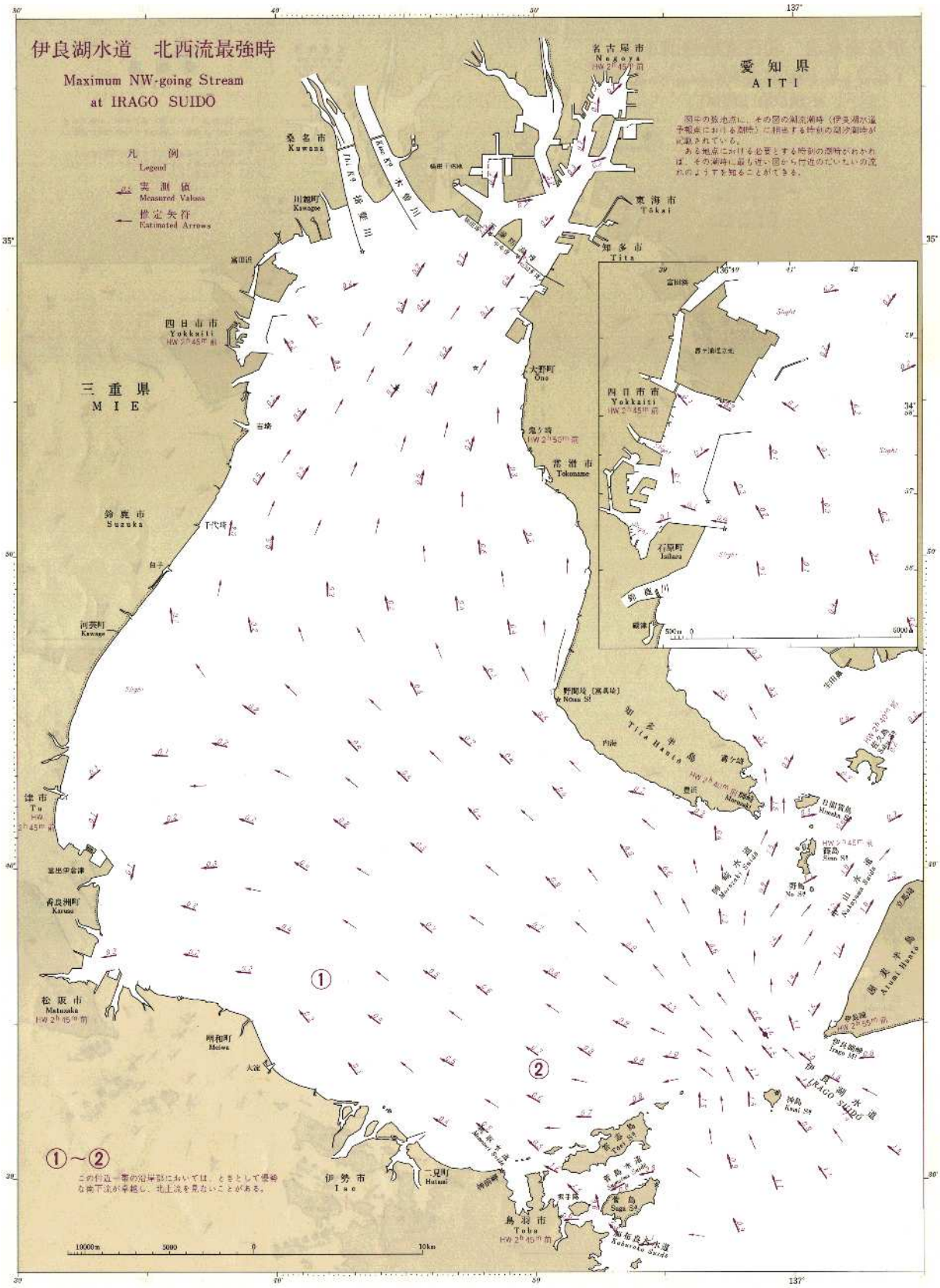
気象庁発行「平年値（統計期間1981～2010年）」による

資料１３－１　伊勢湾潮流図

（1）南東流最強時

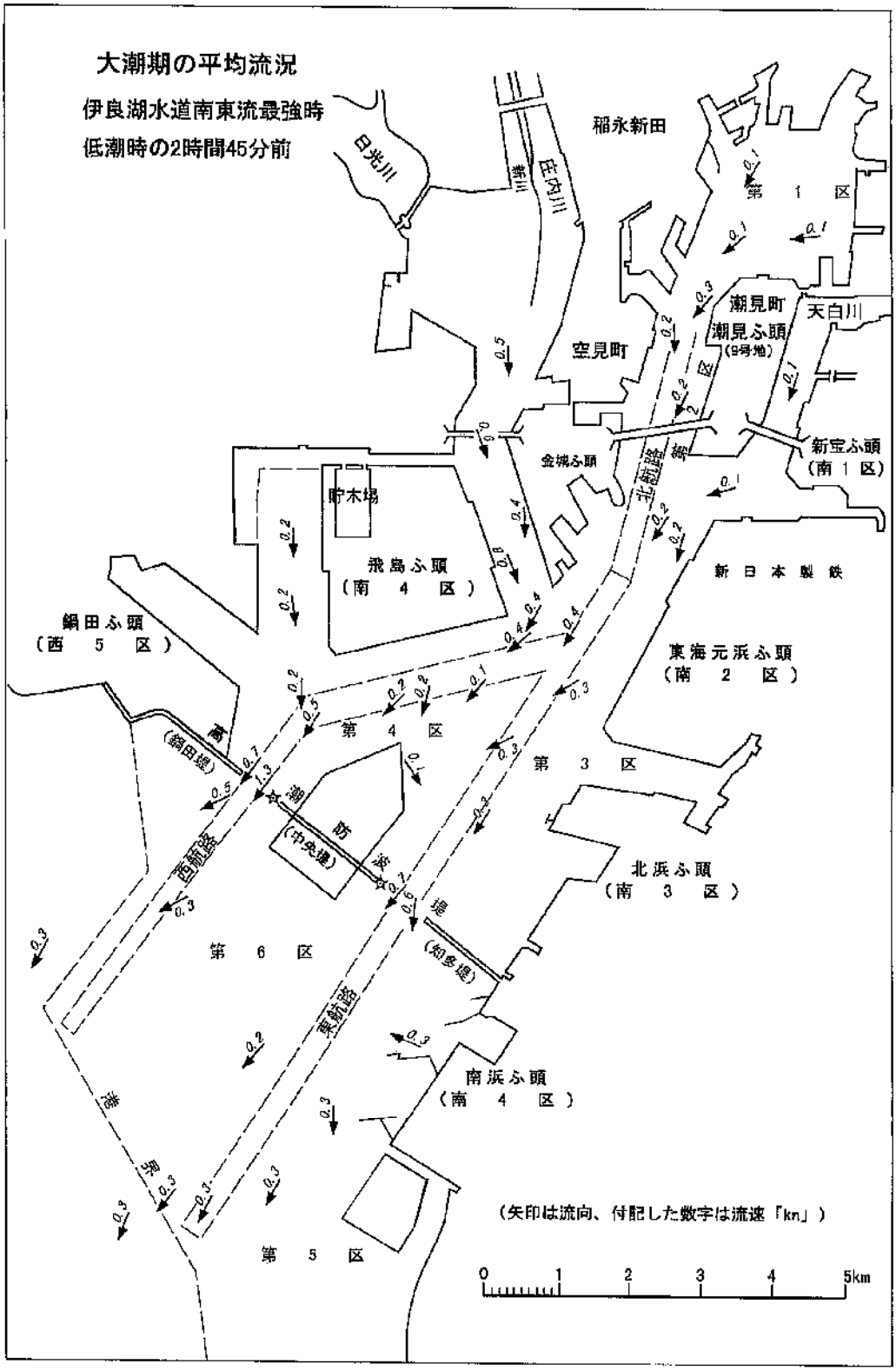


（2）北西流最強時

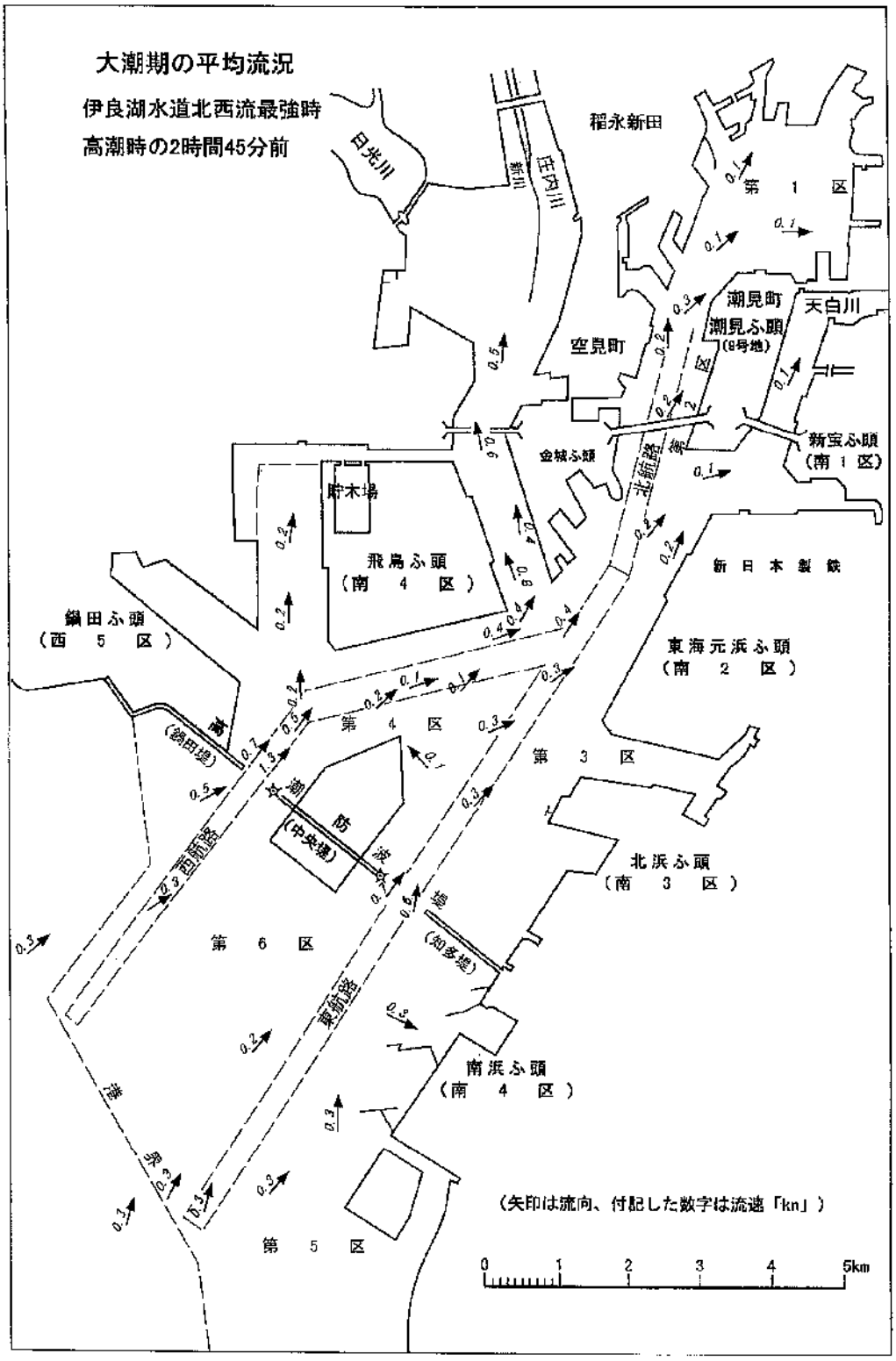

伊良湖水道　北西流最強時
Maximum NW-going Stream
at IRAGO SUIDO
凡　例
Legend
実測値
Measured Values
推定矢符
Estimated Arrows
愛知県
AITI
三重県
MIE
名古屋市
Nagoya
桑名市
Kuwana
川越町
Kawage
四日市市
Yokkaiti
東海市
Tokai
知多市
Tita
大野町
Ono
常滑市
Tokoname
鈴鹿市
Suzuka
河芸町
Kawage
津市
Tu
香良洲町
Karasu
松阪市
Matusaka
明和町
Meiwa
伊勢市
Ise
二見町
Futami
鳥羽市
Toba
①
②
①～②
この付近一帯の沿岸部においては、ときとして優勢な南下流が卓越し、北上流を見ないことがある。
10000m
5000
0
10km

資料１３－２　名古屋港潮流図

（1）低潮時前

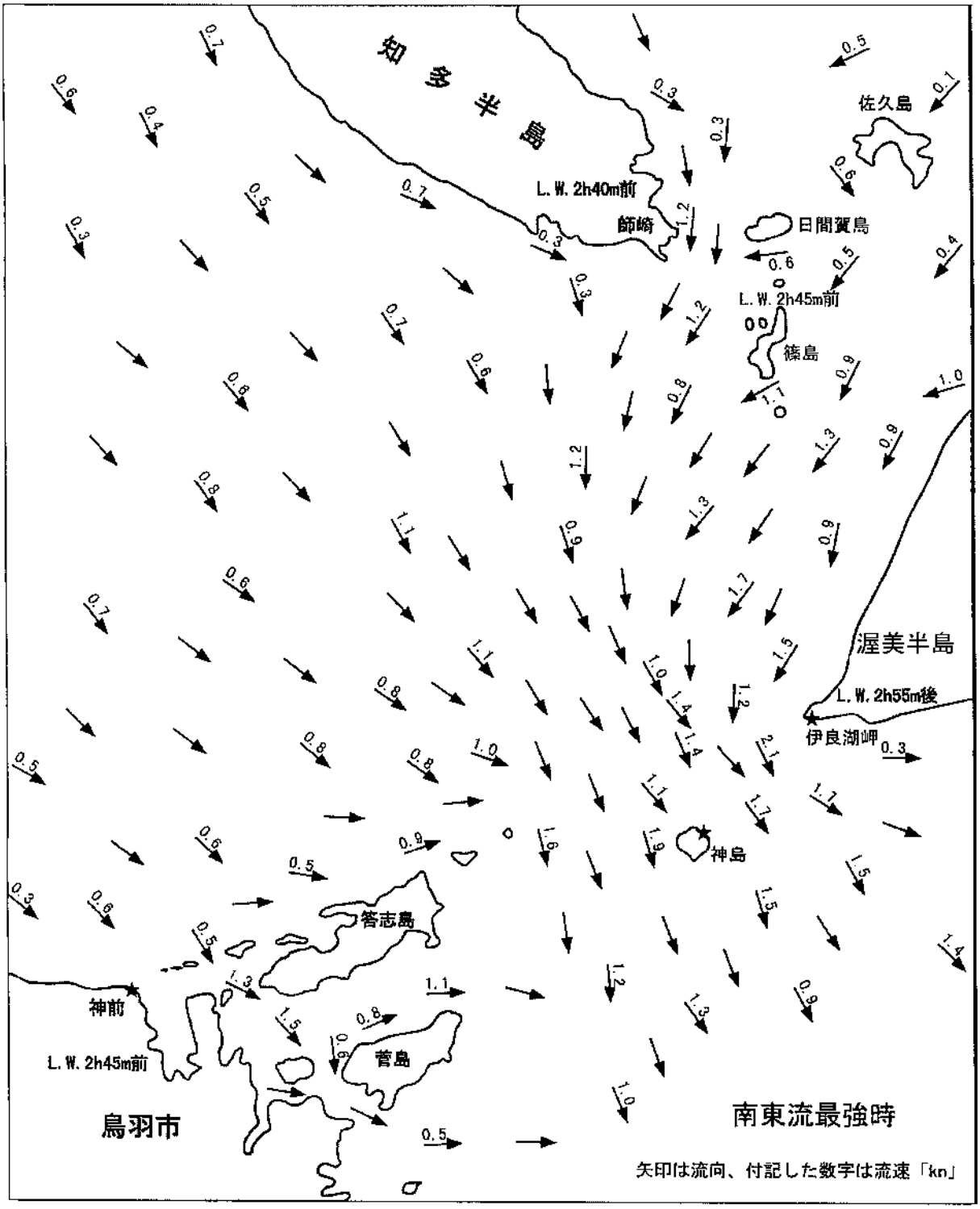


（2）高潮時前

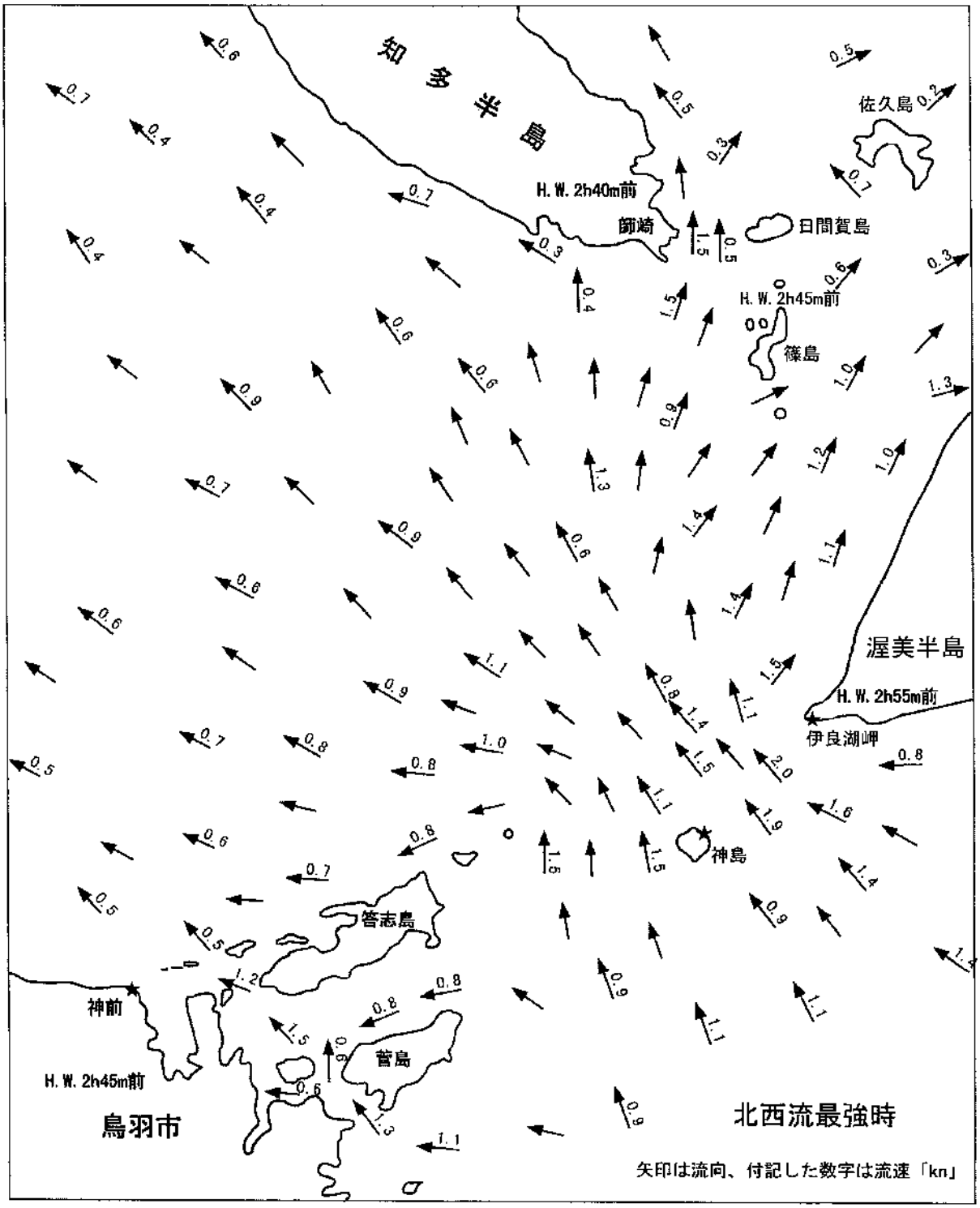

大潮期の平均流況
伊良湖水道北西流最強時
高潮時の2時間45分前
日光川
新川
庄内川
稲永新田
第 1 区
潮見町
潮見ふ頭
(8号地)
天白川
空見町
区
金城ふ頭
北航路
堀
新宝ふ頭
(南 1 区)
貯木場
飛鳥ふ頭
(南 4 区)
新 日 本 製 鉄
鍋田ふ頭
(西 5 区)
東海元浜ふ頭
(南 2 区)
第 4 区
第 3 区
(鍋田堤)
堤
女
潮
防
波
堤
(中央堤)
西航路
北浜ふ頭
(南 3 区)
第 6 区
(知多堤)
東航路
南浜ふ頭
(南 4 区)
第 5 区
(矢印は流向、付記した数字は流速「kn」)
0 1 2 3 4 5km

資料１３－３　伊良湖水道潮流

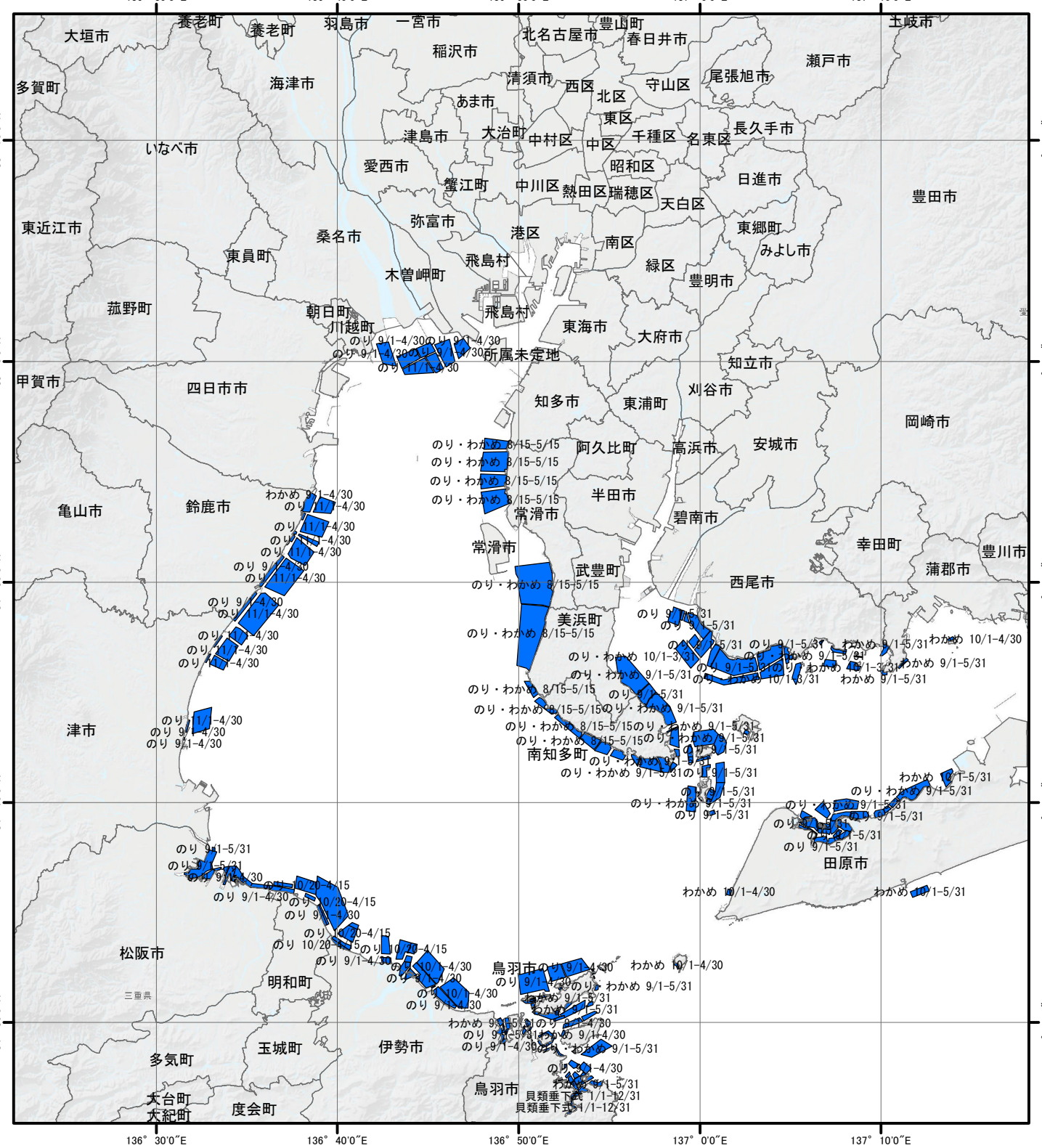
（１）　南東流最強時



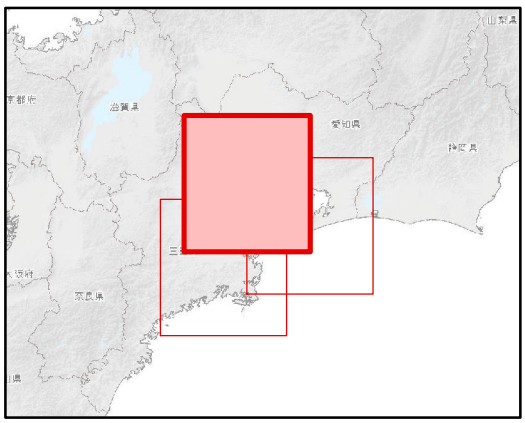
（2）　北西流最強時


知多半島
佐久島
H. W. 2h40m前
師崎
日間賀島
H. W. 2h45m前
篠島
渥美半島
H. W. 2h55m前
伊良湖岬
神島
答志島
神前
H. W. 2h45m前
菅島
鳥羽市
北西流最強時
矢印は流向、付記した数字は流速「kn」

資料14　漁具定置箇所位置図



背景図：海上保安庁、(c)Esri Japan



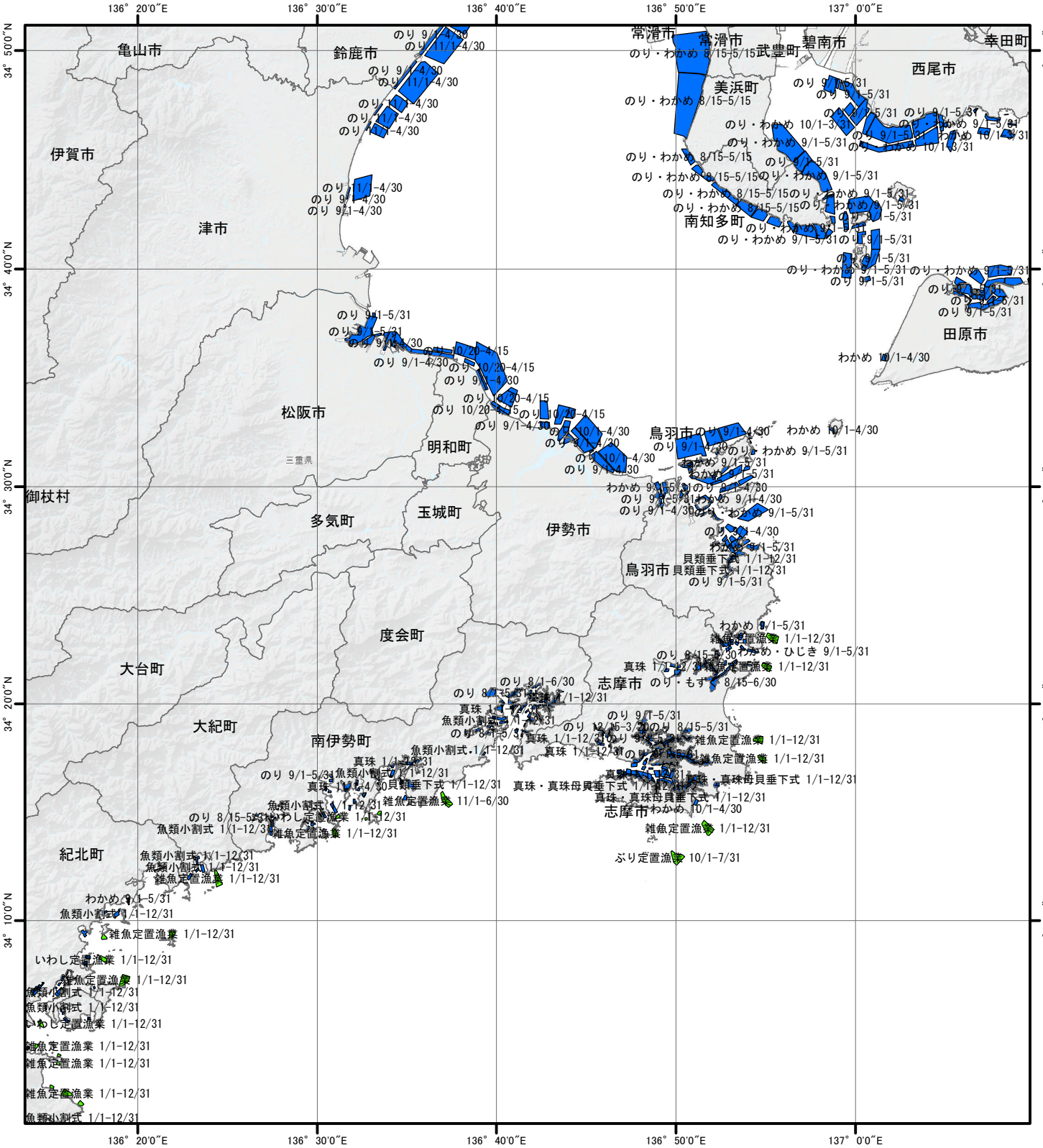
区画漁業

定置漁業

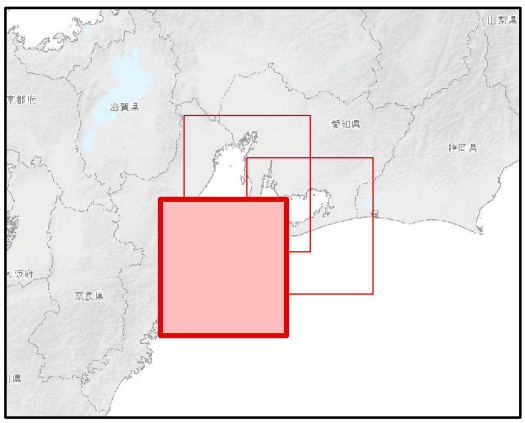
1　本図は、平成25年までに得た資料に基づいて区画漁業権、定置漁業権の位置を図示したものである。
2　図示した場所、図示した時期に必ず漁具が敷設してあるとは限らない。
3　共同漁業権の位置については図示していない。
4　本図は海上保安庁が運営する「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)を元に作成した。
「大規模流出油関連情報」
http://www2.kaiho.mlit.go.jp/
「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)
http://www4.kaiho.mlit.go.jp/CeisNetWebGIS/

10　5　0　10　20　30
海里(mile)

資料14　漁具定置箇所位置図



背景図：海上保安庁、(c)Esri Japan



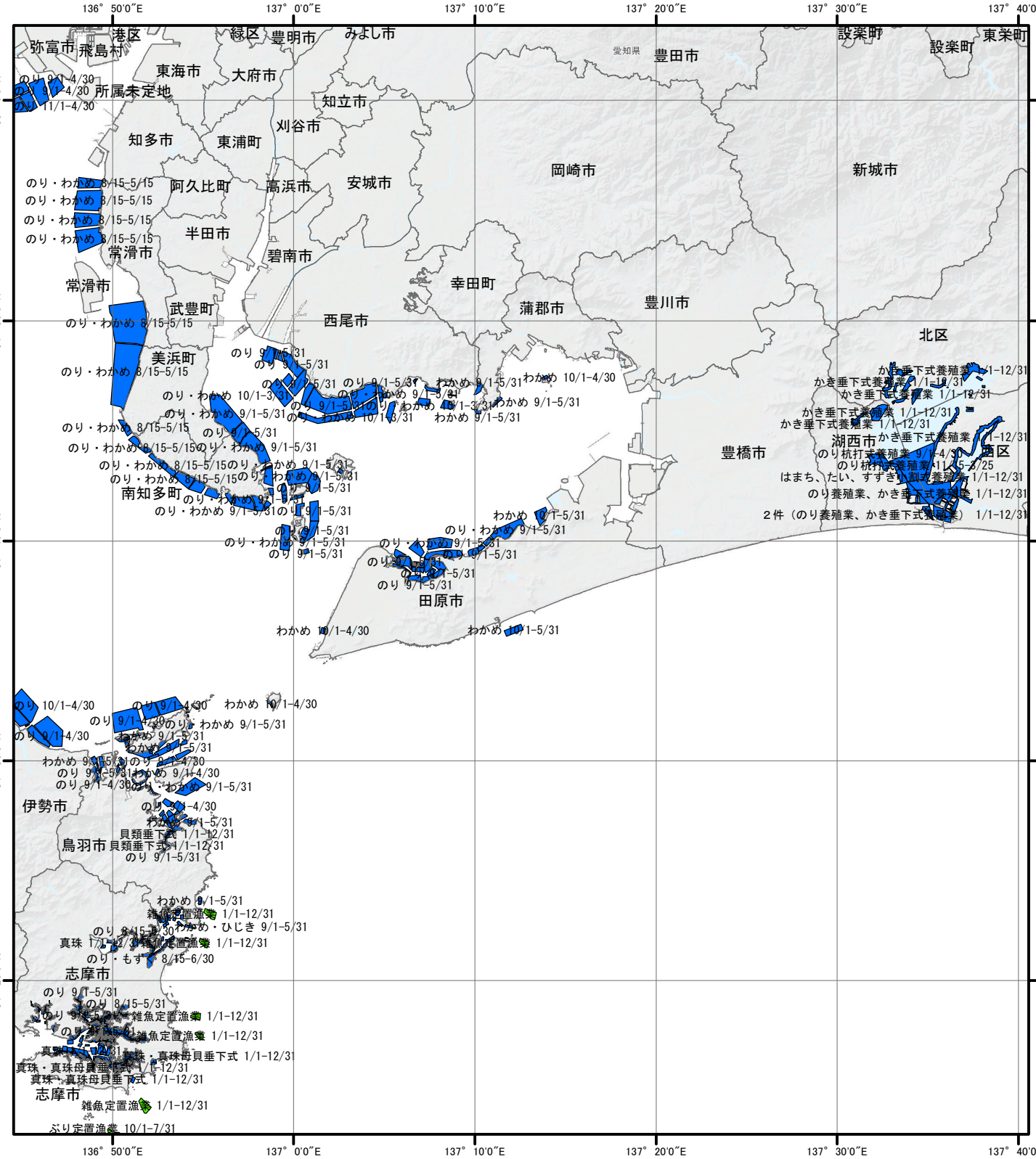
区画漁業

定置漁業

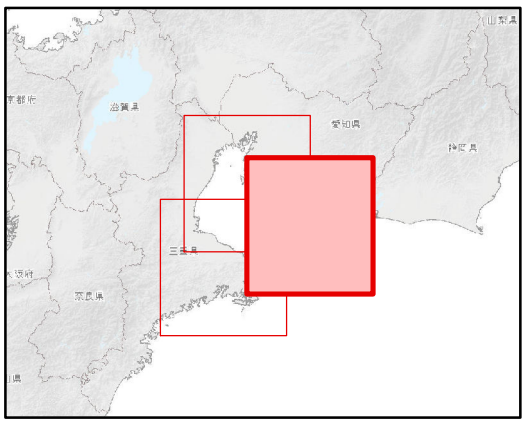
1　本図は、平成25年までに得た資料に基づいて区画漁業権、定置漁業権の位置を図示したものである。
2　図示した場所、図示した時期に必ず漁具が敷設してあるとは限らない。
3　共同漁業権の位置については図示していない。
4　本図は海上保安庁が運営する「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)を元に作成した。
「大規模流出油関連情報」
http://www2.kaiho.mlit.go.jp/
「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)
http://www4.kaiho.mlit.go.jp/CeisNetWebGIS/

10　5　0　10　20　30　海里(mile)

資料14　漁具定置箇所位置図



背景図：海上保安庁、(c)Esri Japan



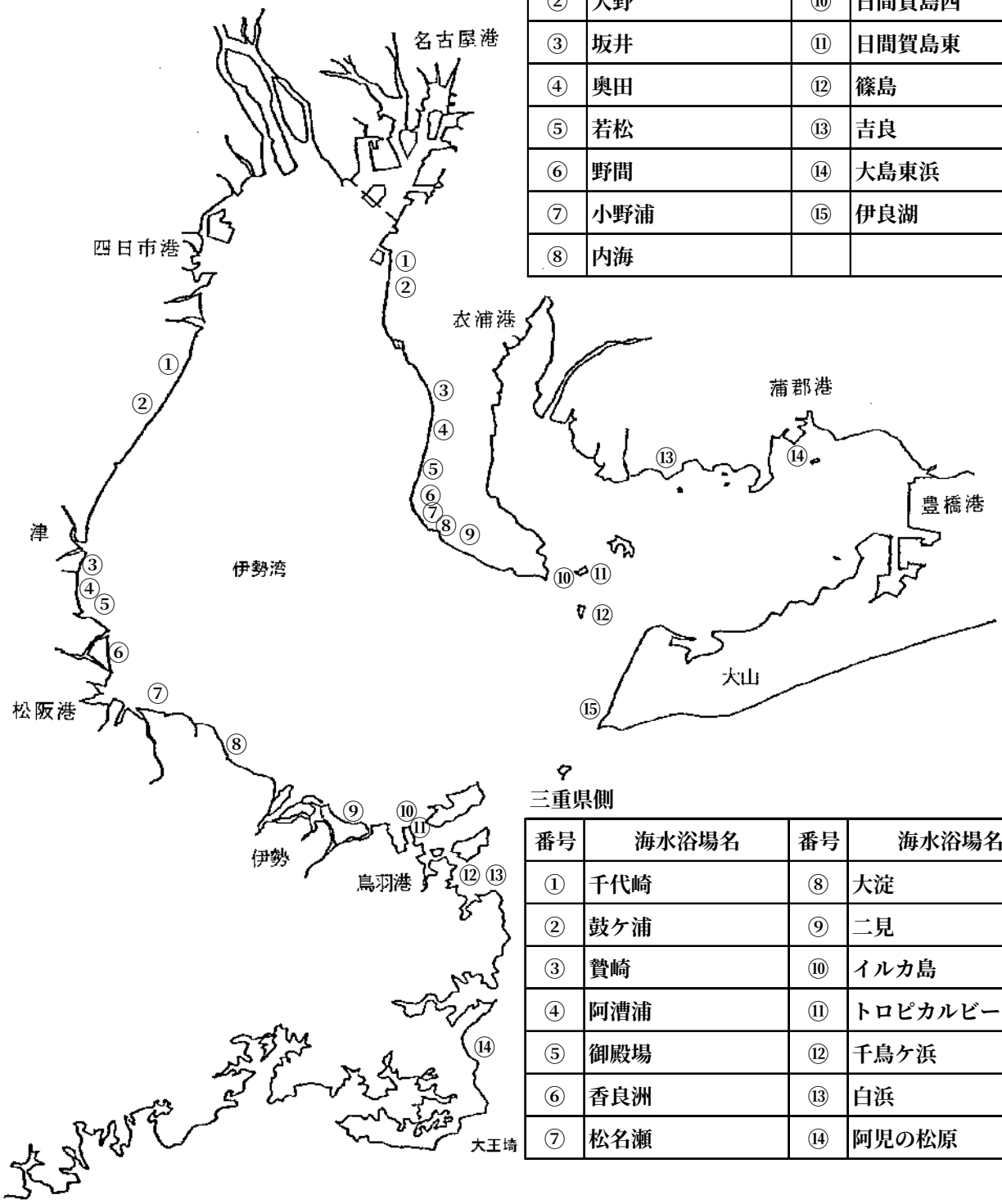
区画漁業

定置漁業

1　本図は、平成25年までに得た資料に基づいて区画漁業権、定置漁業権の位置を図示したものである。
2　図示した場所、図示した時期に必ず漁具が敷設してあるとは限らない。
3　共同漁業権の位置については図示していない。
4　本図は海上保安庁が運営する「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)を元に作成した。
「大規模流出油関連情報」
http://www2.kaiho.mlit.go.jp/
「沿岸海域環境保全情報」(CeisNET)
http://www4.kaiho.mlit.go.jp/CeisNetWebGIS/

10　5　0　10　20　30
海里(mile)

資料１５　海域周辺環境図



愛知県側

番号	海水浴場名	番号	海水浴場名
①	新舞子	⑨	山海
②	大野	⑩	日間賀島西
③	坂井	⑪	日間賀島東
④	奥田	⑫	篠島
⑤	若松	⑬	吉良
⑥	野間	⑭	大島東浜
⑦	小野浦	⑮	伊良湖
⑧	内海		

三重県側

番号	海水浴場名	番号	海水浴場名
①	千代崎	⑧	大淀
②	鼓ケ浦	⑨	二見
③	贄崎	⑩	イルカ島
④	阿漕浦	⑪	トロピカルビーチ
⑤	御殿場	⑫	千鳥ケ浜
⑥	香良洲	⑬	白浜
⑦	松名瀬	⑭	阿児の松原

資料１６－１　風・海潮流による排出油の移動距離表（想定１　名古屋港３区付近）

パターン	経過時間	風				海　潮　潮				合計移動距離(m)	
		６時間ごとの移動距離(m)		小　　計(m)		６時間ごとの移動距離(m)		小　　計(m)			
A 風　５m/s 北 潮流０．３ﾉｯﾄ 下げ潮初期	6	南	4,320	南	4,320	南	2,334	南	2,334	南	6,654
	12	南	4,320	南	8,640	北	2,334		0	南	8,640
	18	南	4,320	南	12,960	南	2,334	南	2,334	南	15,294
	24	南	4,320	南	17,280	北	2,334		0	南	17,280
	30	南	4,320	南	21,600	南	2,334	南	2,334	南	23,934
	36	南	4,320	南	25,920	北	2,334		0	南	25,920
	42	南	4,320	南	30,240	南	2,334	南	2,334	南	32,574
	48	南	4,320	南	34,560	北	2,334		0	南	34,560
B 風　５m/s 南 潮流０．３ﾉｯﾄ 上げ潮初期	6	北	4,320	北	4,320	北	2,334	北	2,334	北	6,654
	12	北	4,320	北	8,640	南	2,334		0	北	8,640
	18	北	4,320	北	12,960	北	2,334	北	2,334	北	15,294
	24	北	4,320	北	17,280	南	2,334		0	北	17,280
	30	北	4,320	北	21,600	北	2,334	北	2,334	北	23,934
	36	北	4,320	北	25,920	南	2,334		0	北	25,920
	42	北	4,320	北	30,240	北	2,334	北	2,334	北	32,574
	48	北	4,320	北	34,560	南	2,334		0	北	34,560
C 風　５m/s 南 潮流０．３ﾉｯﾄ 下げ潮初期	6	北	4,320	北	4,320	南	2,334	南	2,334	北	1,986
	12	北	4,320	北	8,640	北	2,334		0	北	8,640
	18	北	4,320	北	12,960	南	2,334	南	2,334	北	10,626
	24	北	4,320	北	17,280	北	2,334		0	北	17,280
	30	北	4,320	北	21,600	南	2,334	南	2,334	北	19,266
	36	北	4,320	北	25,920	北	2,334		0	北	25,920
	42	北	4,320	北	30,240	南	2,334	南	2,334	北	27,906
	48	北	4,320	北	34,560	北	2,334		0	北	34,560
D 風　５m/s 北 潮流０．３ﾉｯﾄ 上げ潮初期	6	南	4,320	南	4,320	北	2,334	北	2,334	南	1,986
	12	南	4,320	南	8,640	南	2,334		0	南	8,640
	18	南	4,320	南	12,960	北	2,334	北	2,334	南	10,626
	24	南	4,320	南	17,280	南	2,334		0	南	17,280
	30	南	4,320	南	21,600	北	2,334	北	2,334	南	19,266
	36	南	4,320	南	25,920	南	2,334		0	南	25,920
	42	南	4,320	南	30,240	北	2,334	北	2,334	南	27,906
	48	南	4,320	南	34,560	南	2,334		0	南	34,560

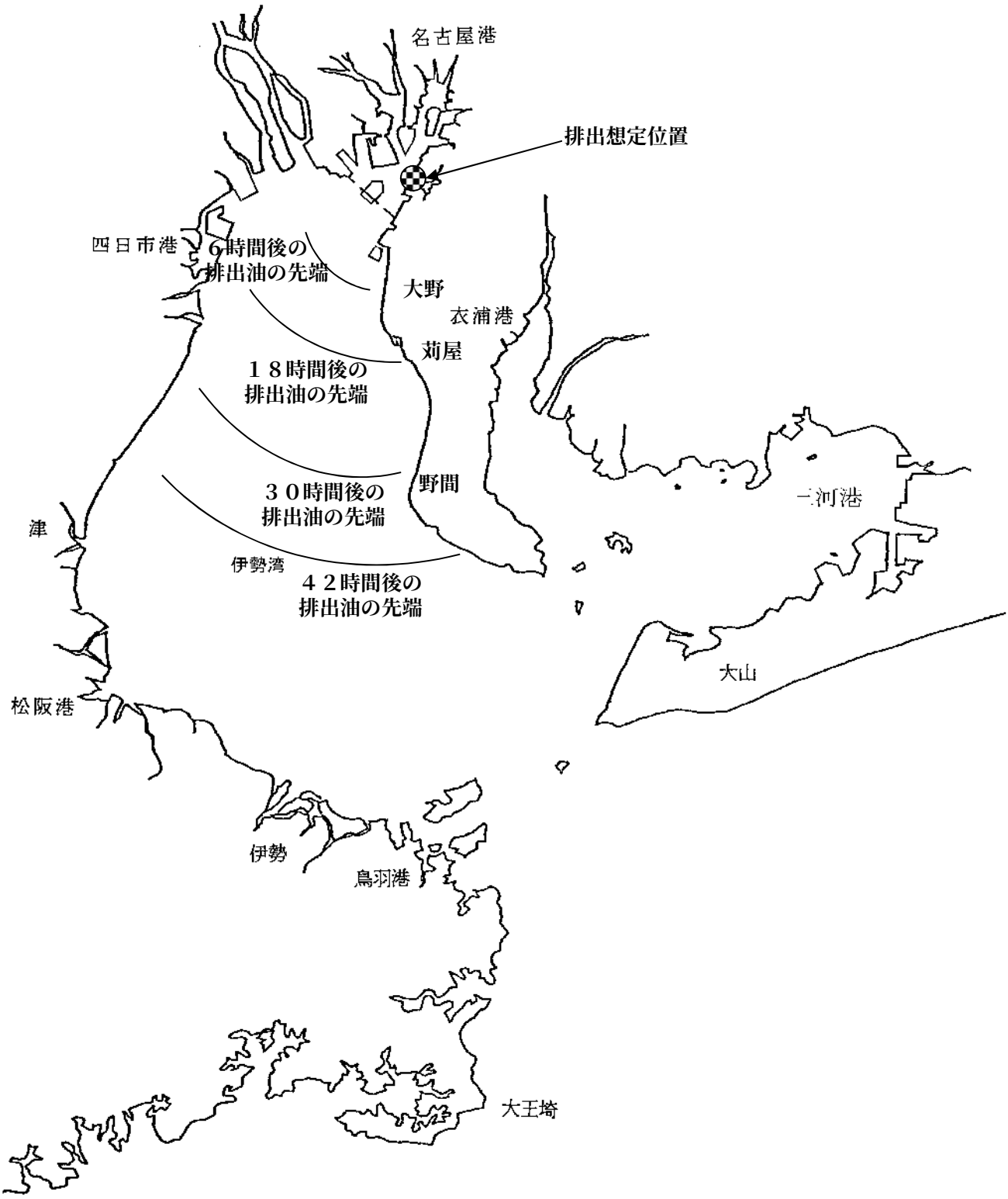
資料１６－２　風・海潮流による排出油の移動距離表（想定２　伊勢湾シーバース付近）

パターン	経過時間	風				海　潮　潮				合計移動距離(m)	
		６時間ごとの移動距離(m)		小　　計(m)		６時間ごとの移動距離(m)		小　　計(m)			
A 風　５m/s 北 潮流０．４ﾉｯﾄ 下げ潮初期	6	南	4,320	南	4,320	南	3,111	南	3,111	南	7,431
	12	南	4,320	南	8,640	北	3,111		0	南	8,640
	18	南	4,320	南	12,960	南	3,111	南	3,111	南	16,071
	24	南	4,320	南	17,280	北	3,111		0	南	17,280
	30	南	4,320	南	21,600	南	3,111	南	3,111	南	24,711
	36	南	4,320	南	25,920	北	3,111		0	南	25,920
	42	南	4,320	南	30,240	南	3,111	南	3,111	南	33,351
	48	南	4,320	南	34,560	北	3,111		0	南	34,560
B 風　５m/s 南 潮流０．４ﾉｯﾄ 上げ潮初期	6	北	4,320	北	4,320	北	3,111	北	3,111	北	7,431
	12	北	4,320	北	8,640	南	3,111		0	北	8,640
	18	北	4,320	北	12,960	北	3,111	北	3,111	北	16,071
	24	北	4,320	北	17,280	南	3,111		0	北	17,280
	30	北	4,320	北	21,600	北	3,111	北	3,111	北	24,711
	36	北	4,320	北	25,920	南	3,111		0	北	25,920
	42	北	4,320	北	30,240	北	3,111	北	3,111	北	33,351
	48	北	4,320	北	34,560	南	3,111		0	北	34,560
C 風　５m/s 南 潮流０．４ﾉｯﾄ 下げ潮初期	6	北	4,320	北	4,320	南	3,111	南	3,111	北	1,209
	12	北	4,320	北	8,640	北	3,111		0	北	8,640
	18	北	4,320	北	12,960	南	3,111	南	3,111	北	9,849
	24	北	4,320	北	17,280	北	3,111		0	北	17,280
	30	北	4,320	北	21,600	南	3,111	南	3,111	北	18,489
	36	北	4,320	北	25,920	北	3,111		0	北	25,920
	42	北	4,320	北	30,240	南	3,111	南	3,111	北	27,129
	48	北	4,320	北	34,560	北	3,111		0	北	34,560
D 風　５m/s 北 潮流０．４ﾉｯﾄ 上げ潮初期	6	南	4,320	南	4,320	北	3,111	北	3,111	南	1,209
	12	南	4,320	南	8,640	南	3,111		0	南	8,640
	18	南	4,320	南	12,960	北	3,111	北	3,111	南	9,849
	24	南	4,320	南	17,280	南	3,111		0	南	17,280
	30	南	4,320	南	21,600	北	3,111	北	3,111	南	18,489
	36	南	4,320	南	25,920	南	3,111		0	南	25,920
	42	南	4,320	南	30,240	北	3,111	北	3,111	南	27,129
	48	南	4,320	南	34,560	南	3,111		0	南	34,560

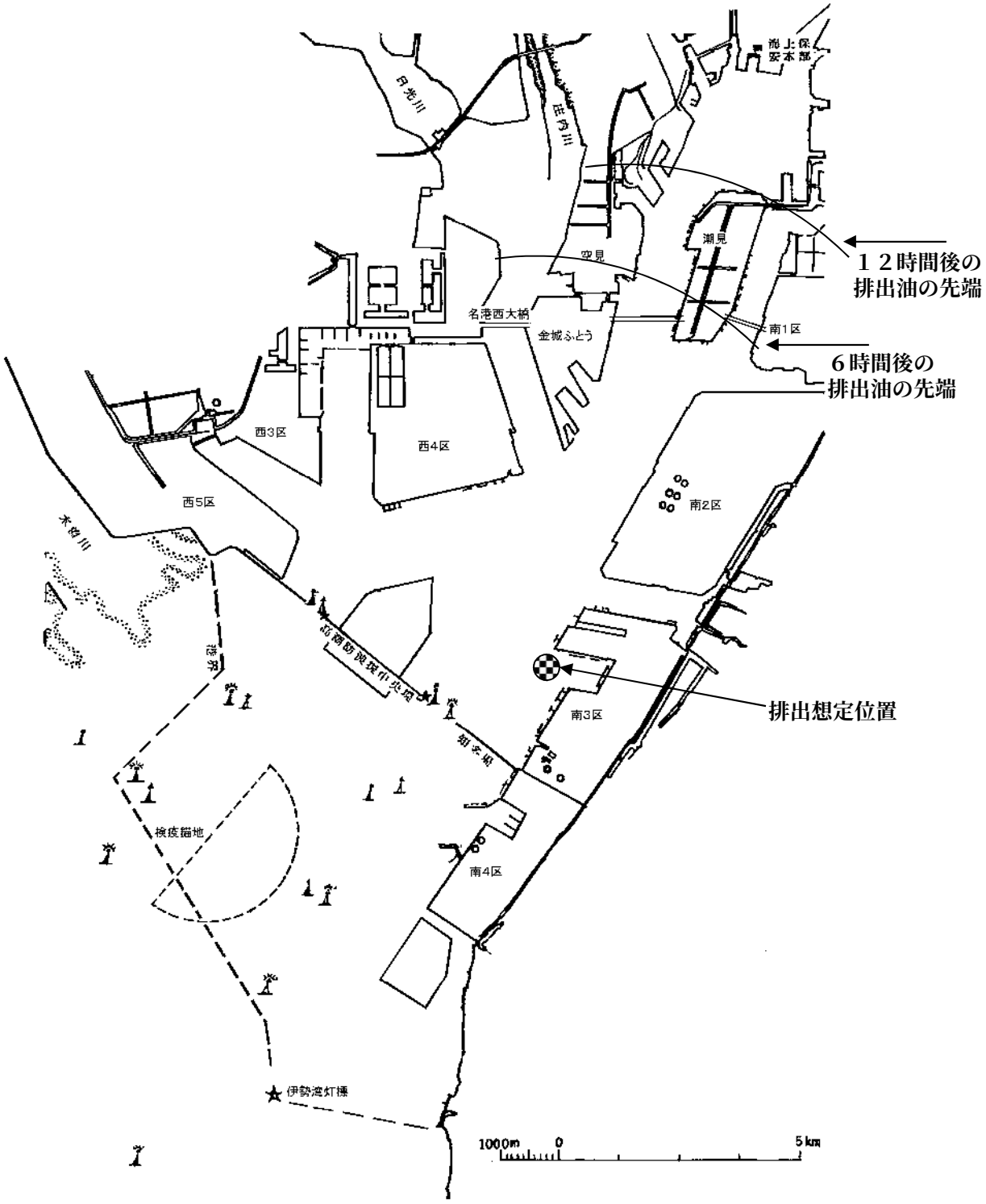
資料１６－３　風・海潮流による排出油の移動距離表（想定３　伊良湖水道付近）

パターン	経過時間	風				海　潮　潮				合計移動距離(m)	
		６時間ごとの移動距離(m)		小　　計(m)		６時間ごとの移動距離(m)		小　　計(m)			
A 風　５m/s 北西 潮流２．０ﾉｯﾄ 下げ潮初期	6	南東	4,320	南東	4,320	南東	15,557	南東	15,557	南東	19,877
	12	南東	4,320	南東	8,640	北西	15,557		0	南東	8,640
	18	南東	4,320	南東	12,960	南東	15,557	南東	15,557	南東	28,517
	24	南東	4,320	南東	17,280	北西	15,557		0	南東	17,280
	30	南東	4,320	南東	21,600	南東	15,557	南東	15,557	南東	37,157
	36	南東	4,320	南東	25,920	北西	15,557		0	南東	25,920
	42	南東	4,320	南東	30,240	南東	15,557	南東	15,557	南東	45,797
	48	南東	4,320	南東	34,560	北西	15,557		0	南東	34,560
B 風　５m/s 南東 潮流２．０ﾉｯﾄ 上げ潮初期	6	北西	4,320	北西	4,320	南東	15,557	北西	15,557	北西	19,877
	12	北西	4,320	北西	8,640	北西	3,111	北西	12,446	北西	21,086
	18	北西	4,320	北西	12,960	南東	3,111	北西	15,557	北西	28,517
	24	北西	4,320	北西	17,280	北西	3,111	北西	12,446	北西	29,726
	30	北西	4,320	北西	21,600	南東	3,111	北西	15,557	北西	37,157
	36	北西	4,320	北西	25,920	北西	3,111	北西	12,446	北西	38,366
	42	北西	4,320	北西	30,240	南東	3,111	北西	15,557	北西	45,797
	48	北西	4,320	北西	34,560	北西	3,111	北西	12,446	北西	47,006
C 風　５m/s 南東 潮流２．０ﾉｯﾄ 下げ潮初期	6	北西	4,320	北西	4,320	南東	15,557	南東	15,557	南東	11,237
	12	北西	4,320	北西	8,640	北西	15,557		0	北西	8,640
	18	北西	4,320	北西	12,960	南東	3,111	南東	3,111	南東	9,849
	24	北西	4,320	北西	17,280	北西	3,111		0	北西	17,280
	30	北西	4,320	北西	21,600	南東	3,111	南東	3,111	南東	18,489
	36	北西	4,320	北西	25,920	北西	3,111		0	北西	25,920
	42	北西	4,320	北西	30,240	南東	3,111	南東	3,111	北西	27,129
	48	北西	4,320	北西	34,560	北西	3,111		0	北西	34,560
D 風　５m/s 北西 潮流２．０ﾉｯﾄ 上げ潮初期	6	南東	4,320	南東	4,320	南東	15,557	北西	15,557	北西	11,237
	12	南東	4,320	南東	8,640	北西	15,557		0	南東	8,640
	18	南東	4,320	南東	12,960	南東	15,557	北西	15,557	北西	2,597
	24	南東	4,320	南東	17,280	北西	15,557		0	南東	17,280
	30	南東	4,320	南東	21,600	南東	15,557	北西	15,557	北西	6,043
	36	南東	4,320	南東	25,920	北西	15,557		0	南東	25,920
	42	南東	4,320	南東	30,240	南東	15,557	北西	15,557	南東	14,683
	48	南東	4,320	南東	34,560	北西	15,557		0	南東	34,560

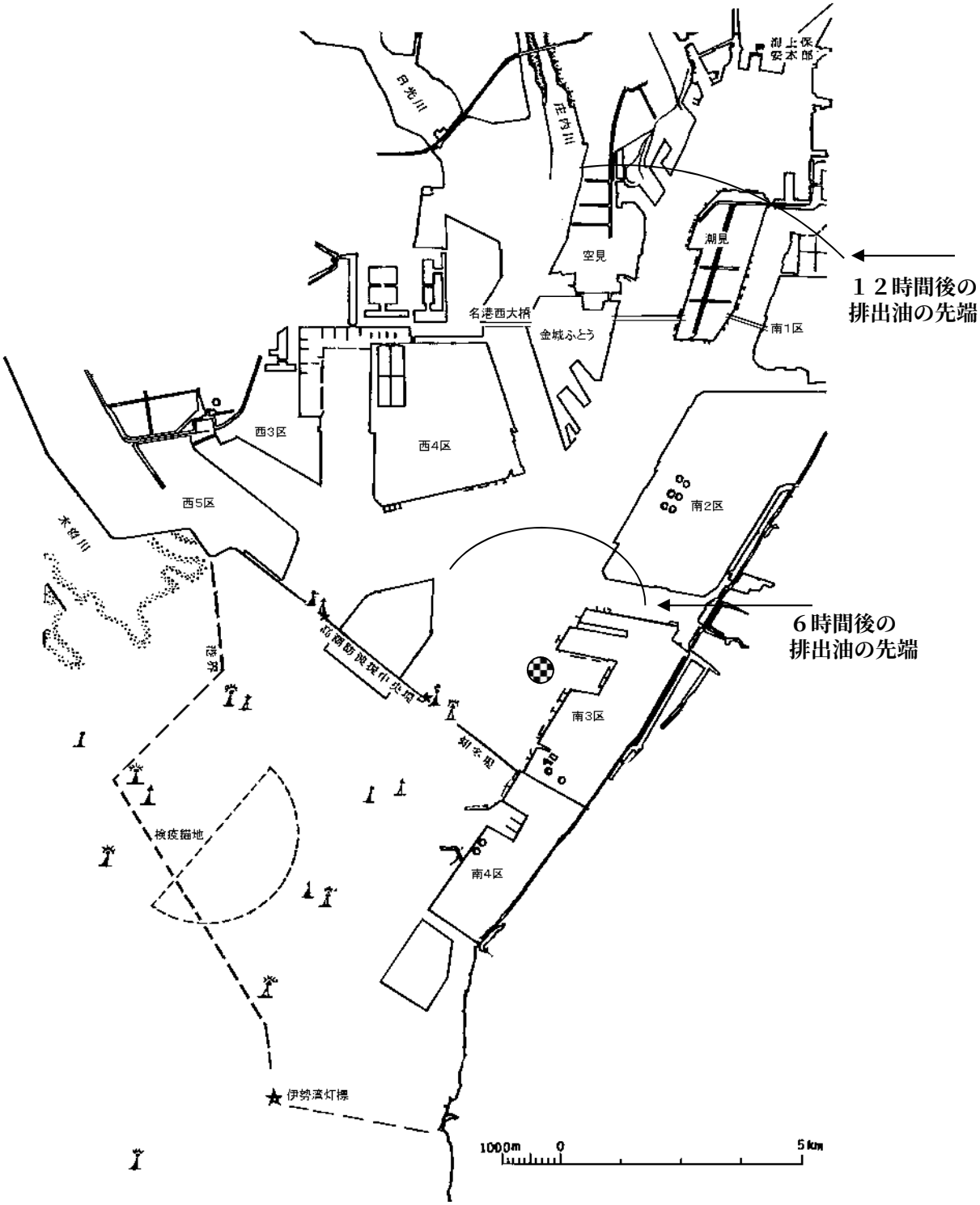
資料１７－１－１　海洋汚染想定図（想定１　パターンA）



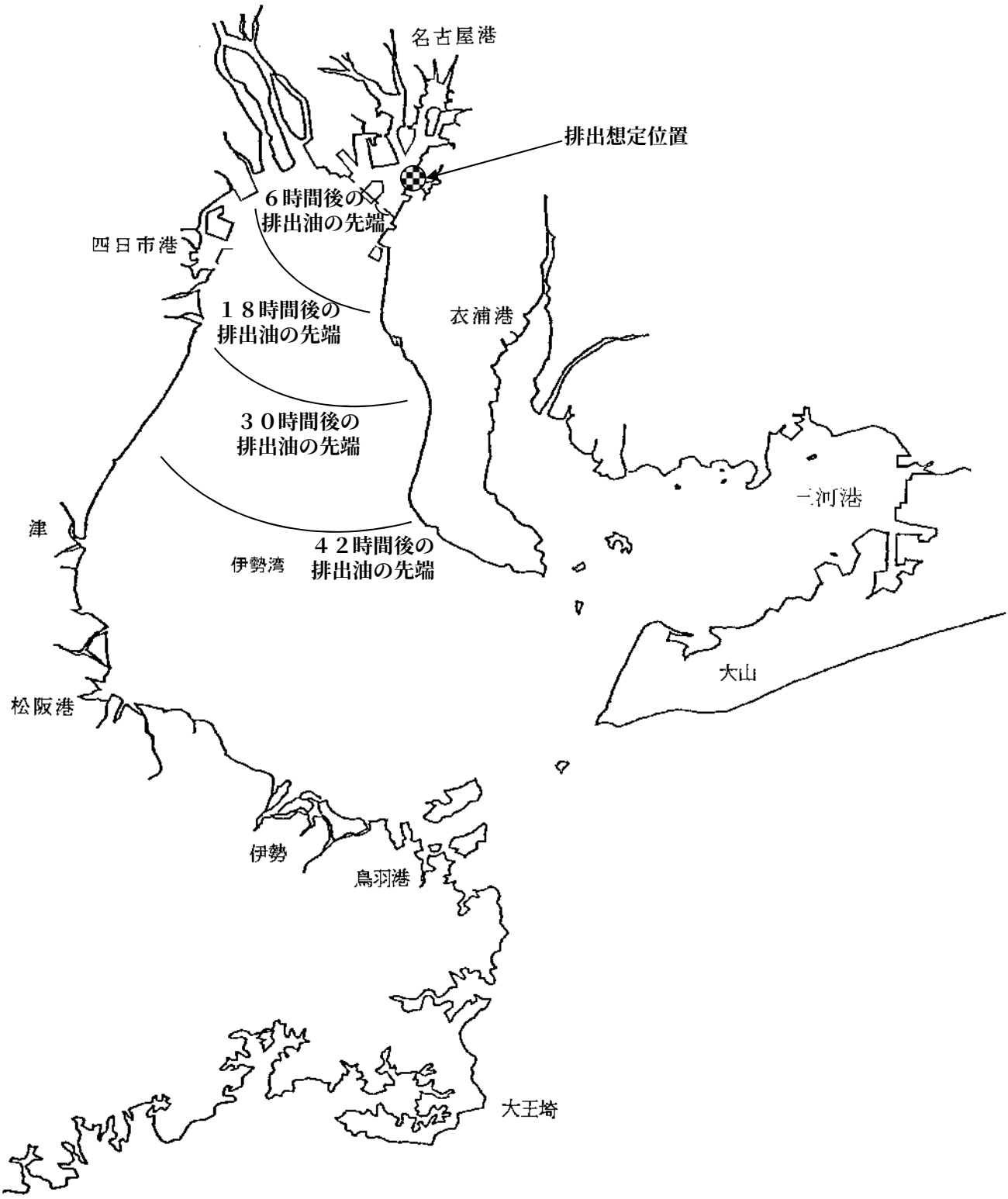
資料１７－１－２　海洋汚染想定図（想定１　パターンＢ）



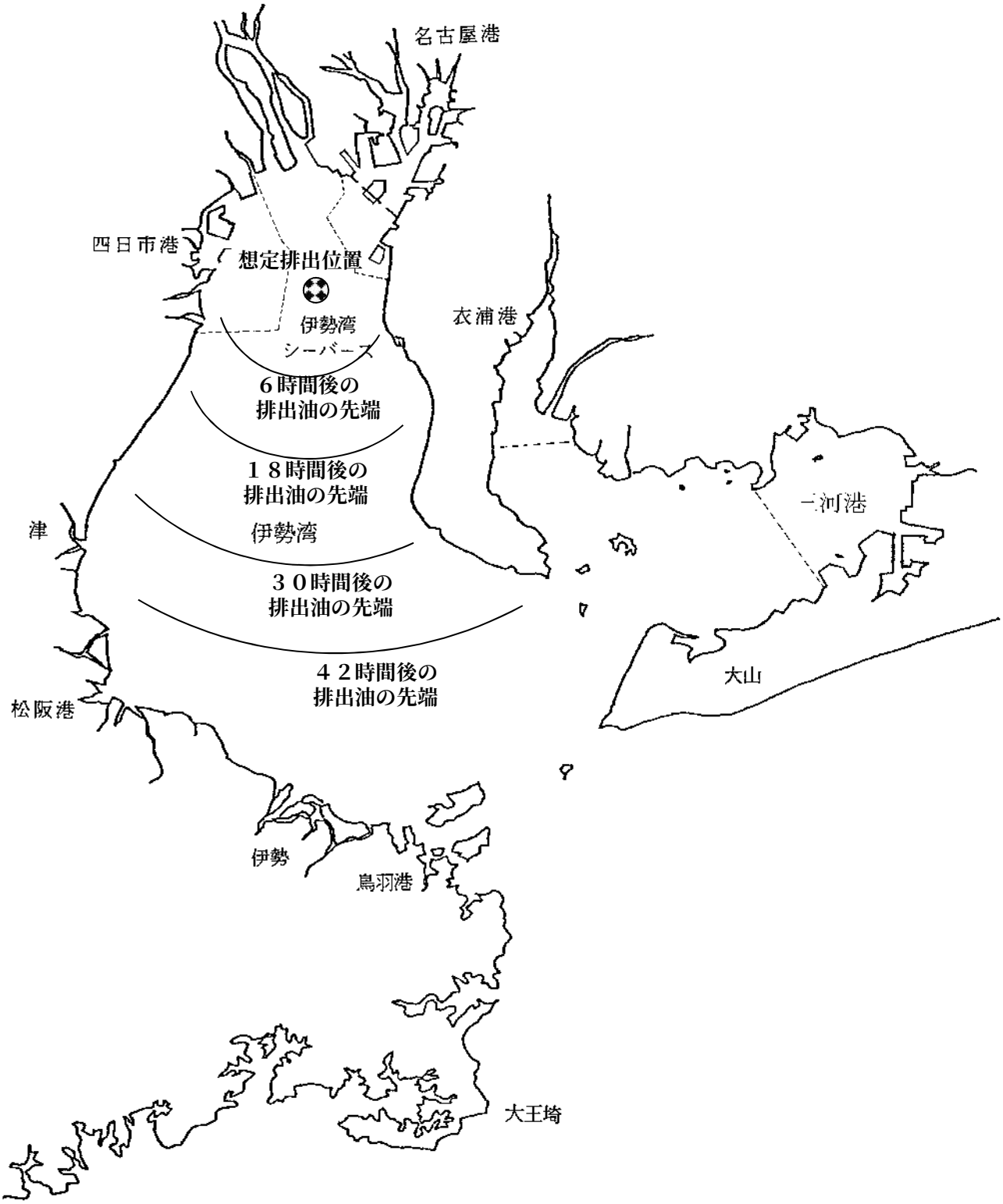
資料１７－１－３　海洋汚染想定図（想定１　パターンＣ）



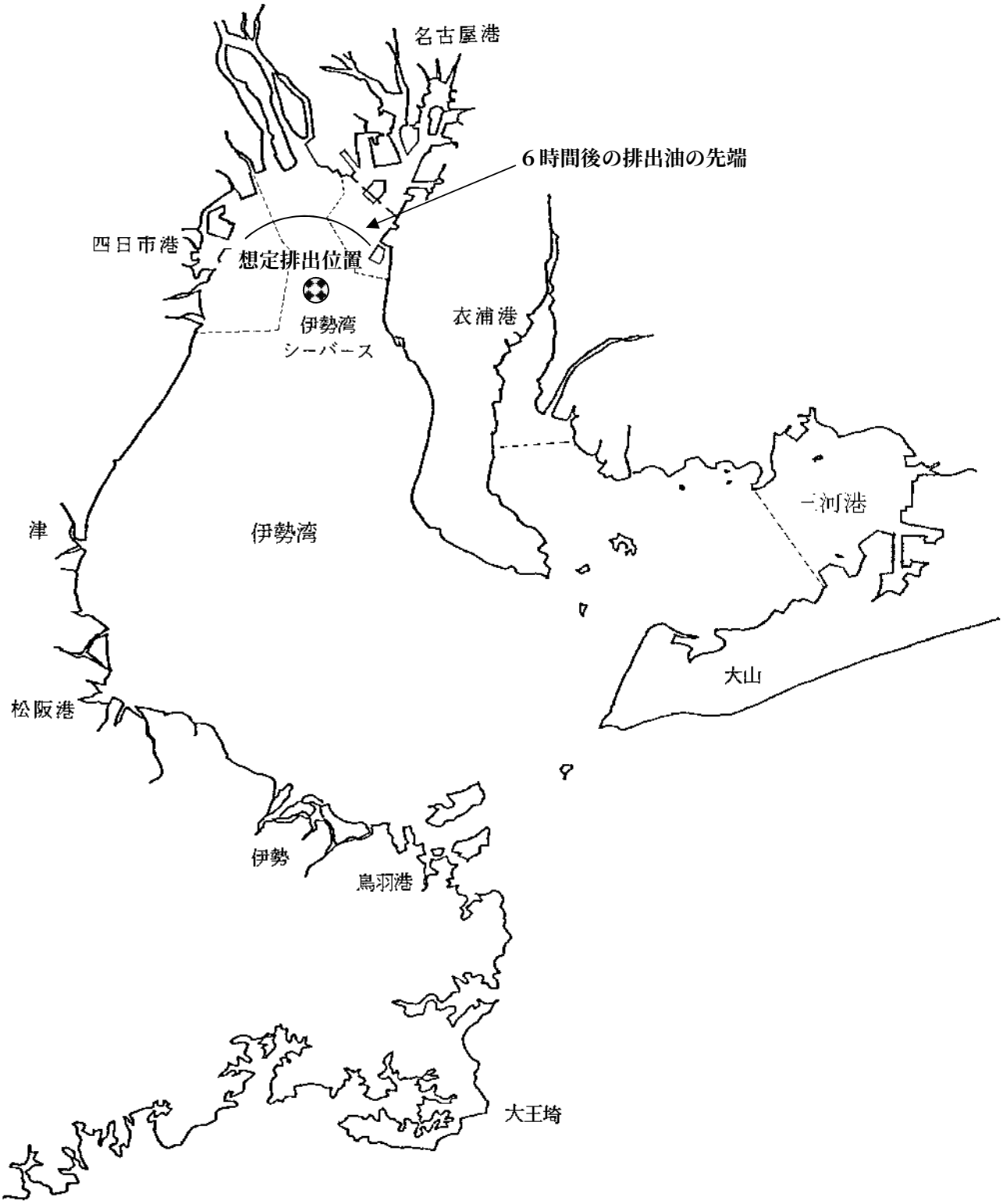
資料１７－１－４　海洋汚染想定図（想定１　パターンD）



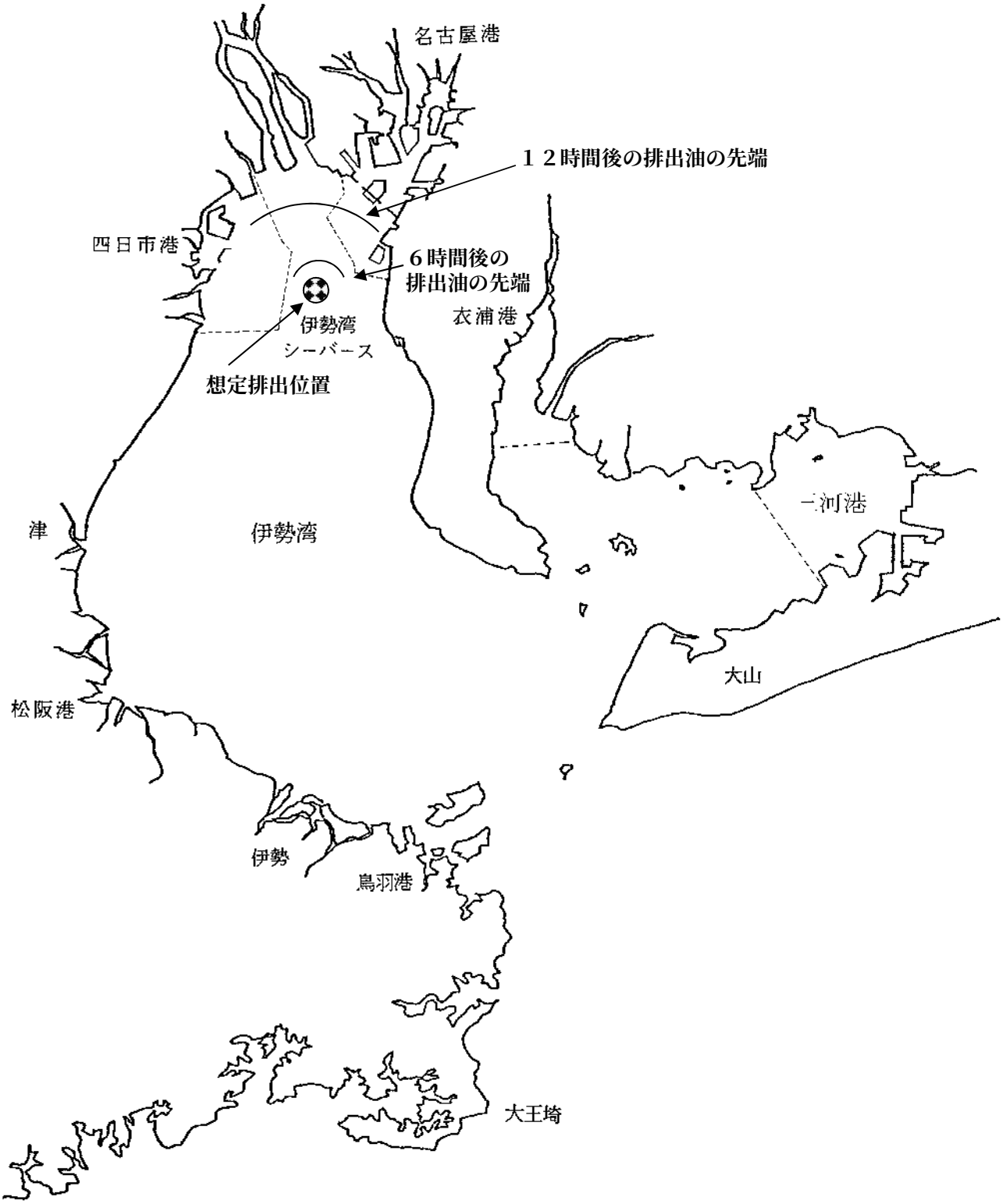
資料１７－２－１　海洋汚染想定図（想定２　パターンＡ）



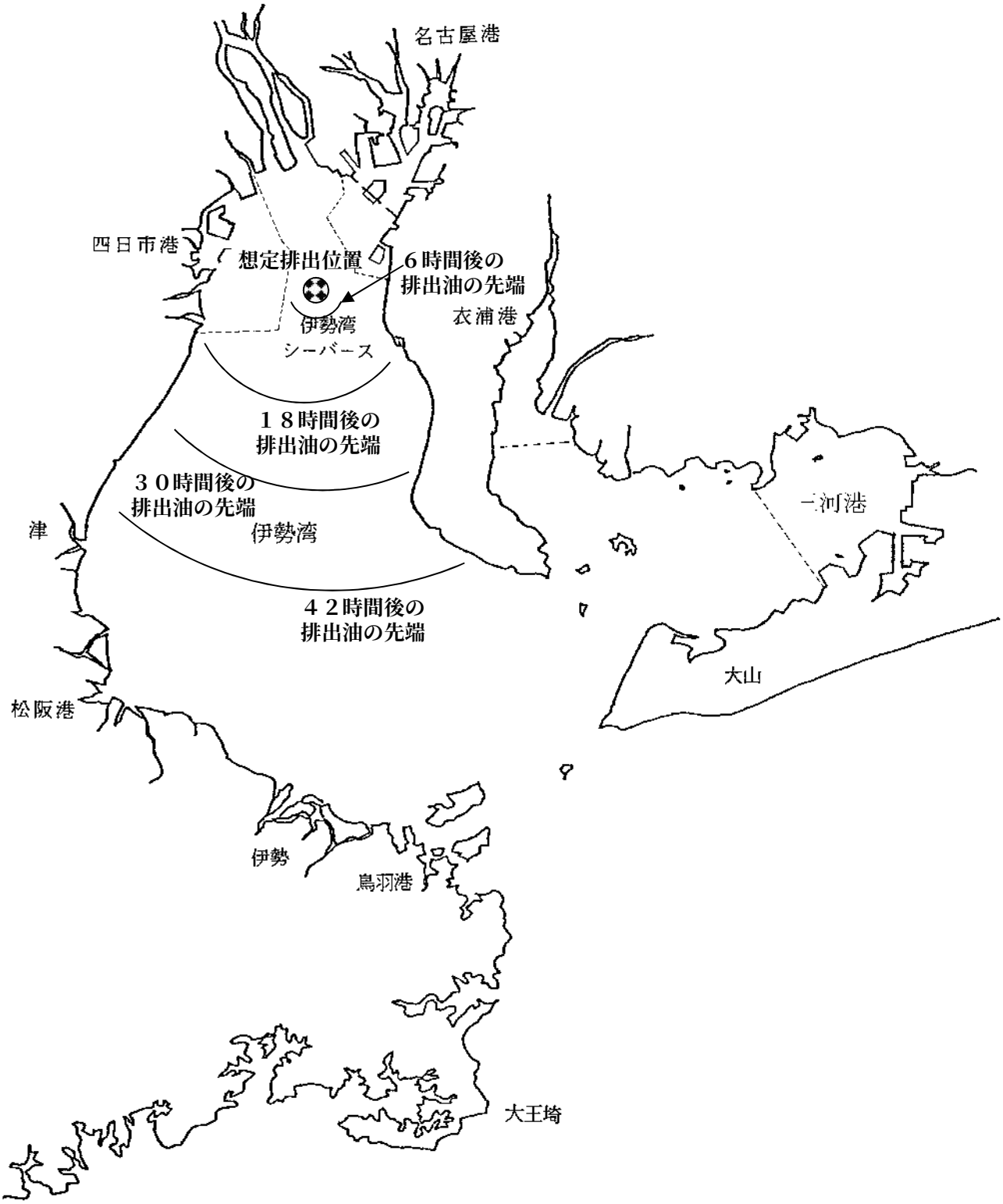
資料１７－２－２　海洋汚染想定図（想定２　パターンＢ）



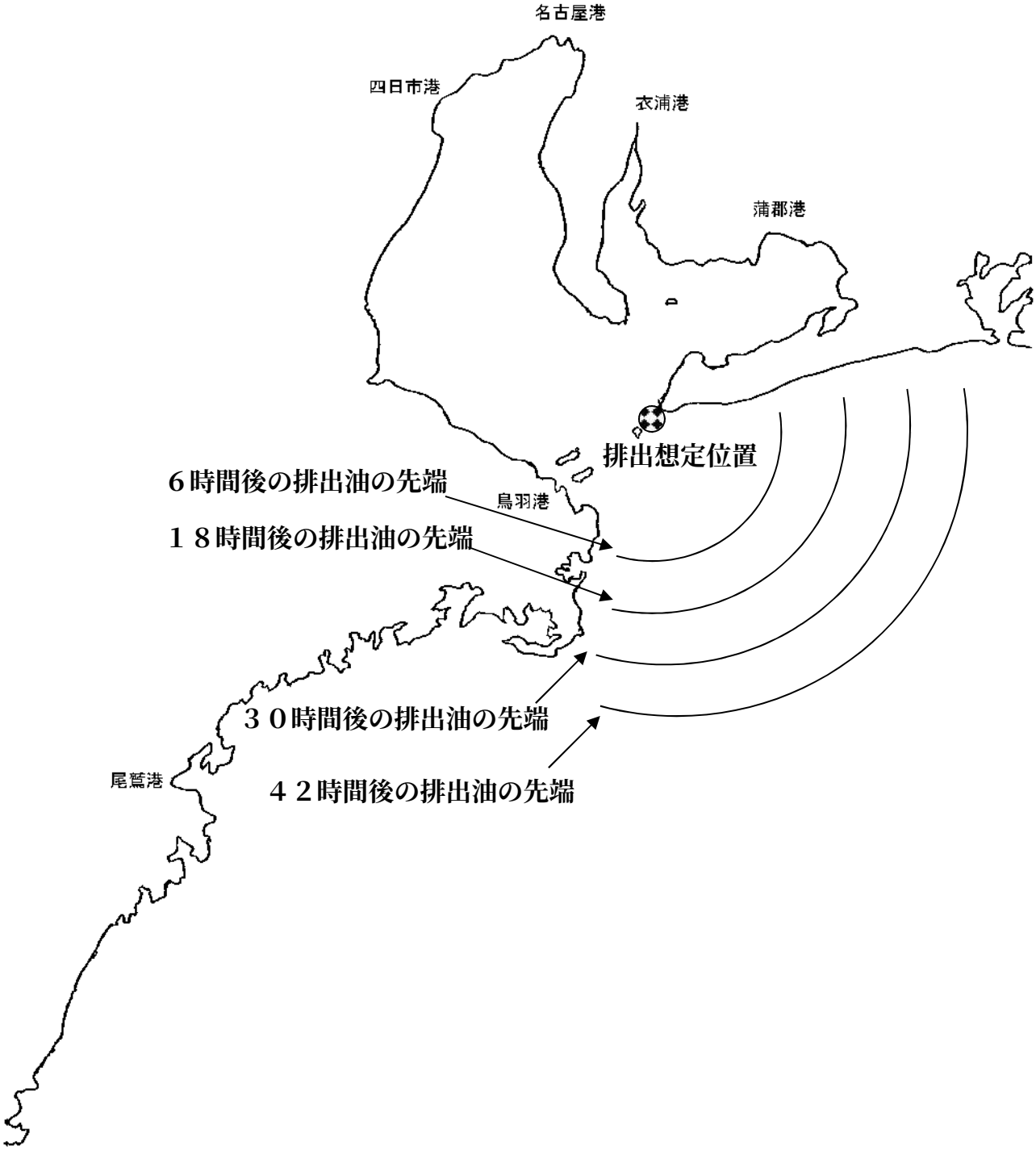
資料１７－２－３　海洋汚染想定図（想定２　パターンＣ）



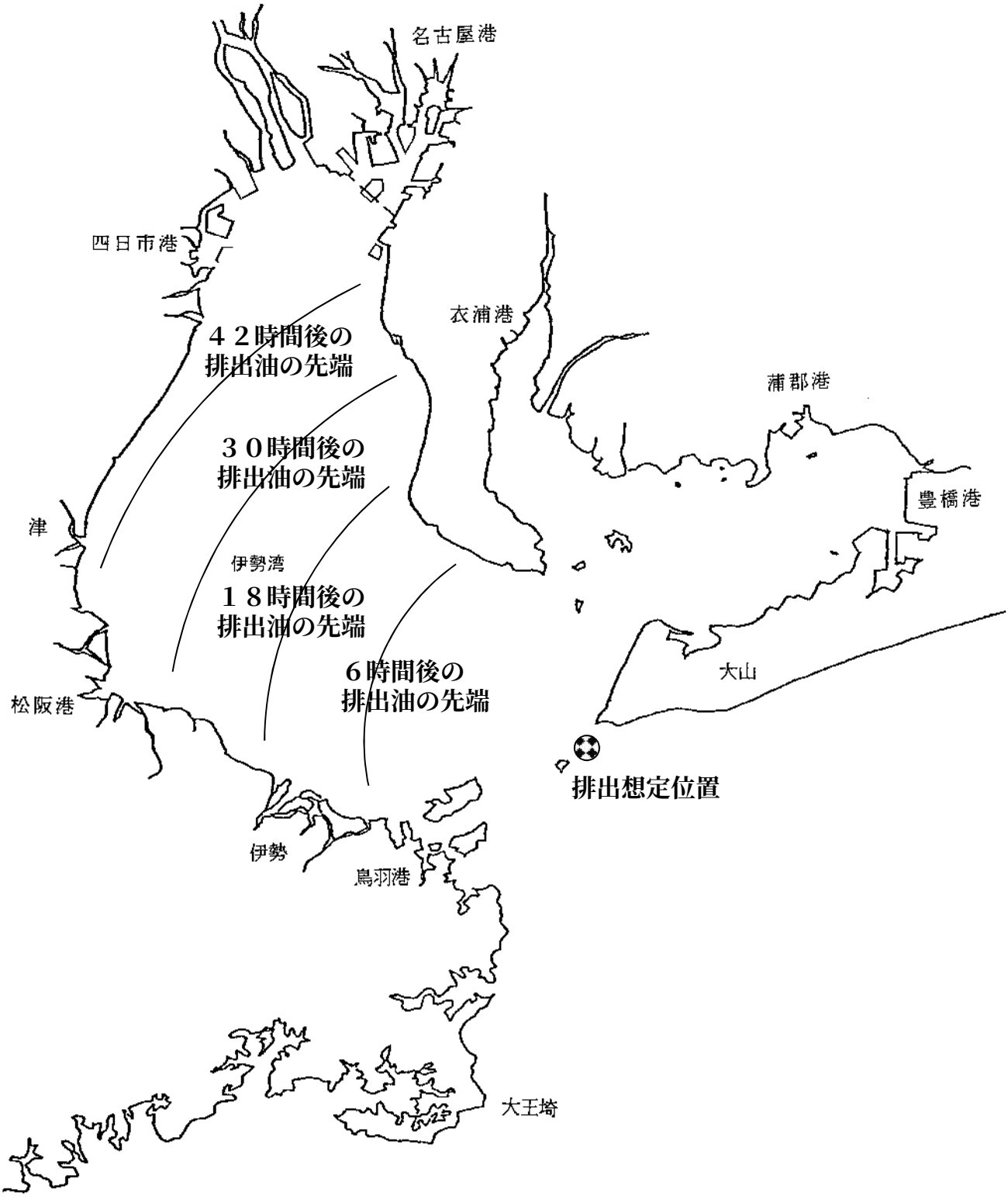
資料１７－２－４　海洋汚染想定図（想定２　パターンD）



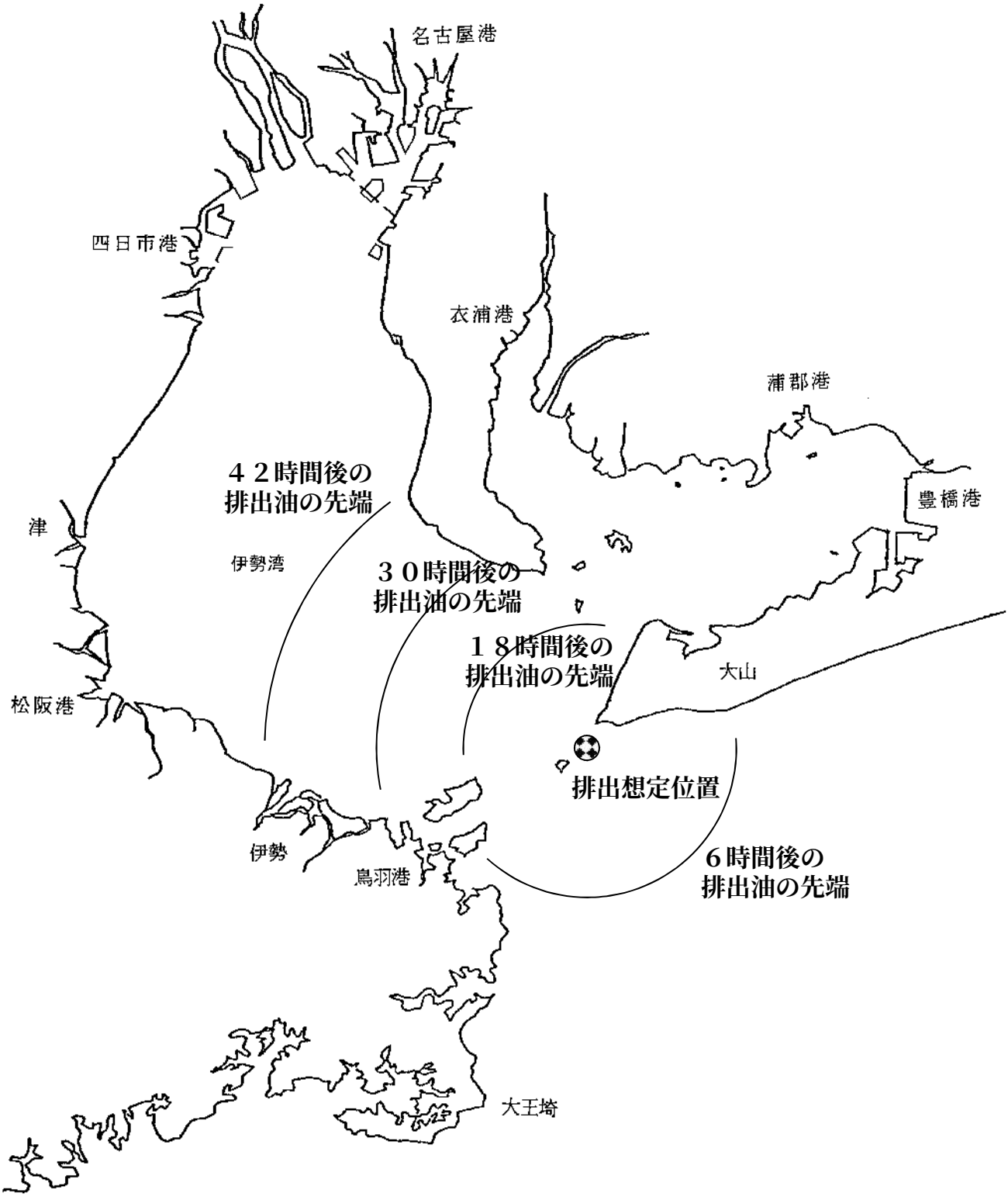
資料１７－３－１　海洋汚染想定図（想定３　パターンＡ）



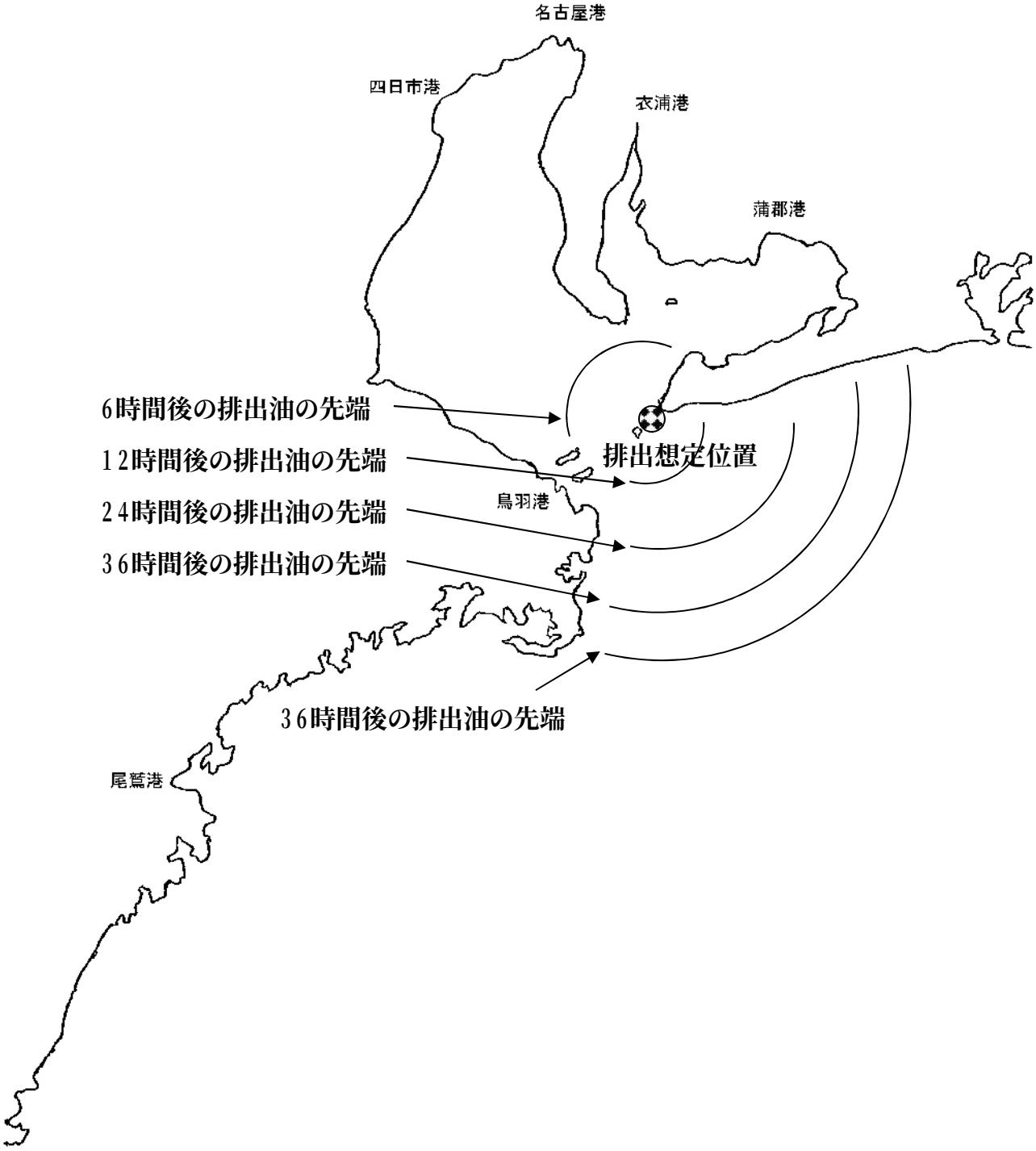
資料１７－３－２　海洋汚染想定図（想定３　パターンＢ）



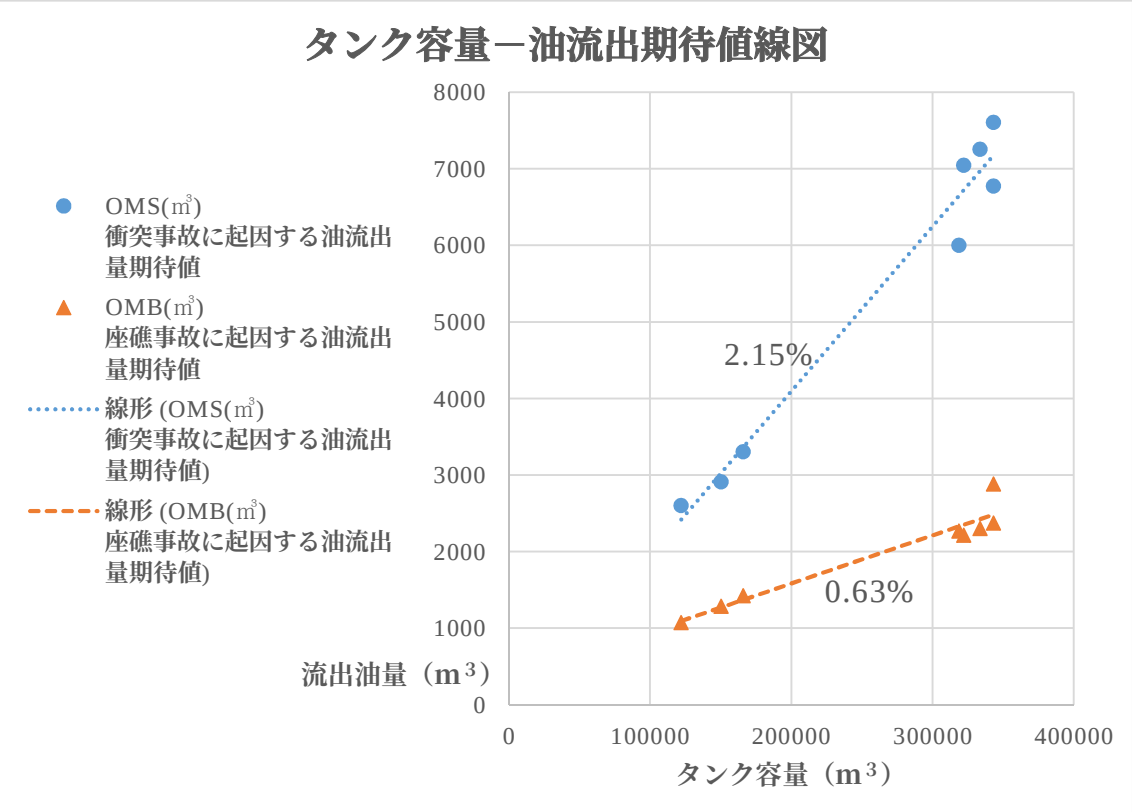
資料１７－３－３　海洋汚染想定図（想定３　パターンＣ）



資料１７－３－４　海洋汚染想定図（想定３　パターンD）



資料１８　ダブルハルタンカーの「油流出期待値線図」



サンプル船（ダブルハルタンカー）のタンク容量及び油流出量の推定結果

SHIP ID	タンク容量(㎥)	O_{MS}(㎥) 衝突事故に起因する油流出量期待値	O_{MB}(㎥) 座礁事故に起因する油流出量期待値
V１	318,700	6,003	2,267
V３	333,600	7,257	2,300
V４	343,000	6,773	2,371
V５	322,000	7,045	2,215
V８	343,000	7,605	2,883
S９	166,000	3,303	1,423
A１０	122,000	2,602	1,072
SA	150,170	2,913	1,286

資料１９　有害液体物質の挙動による分類

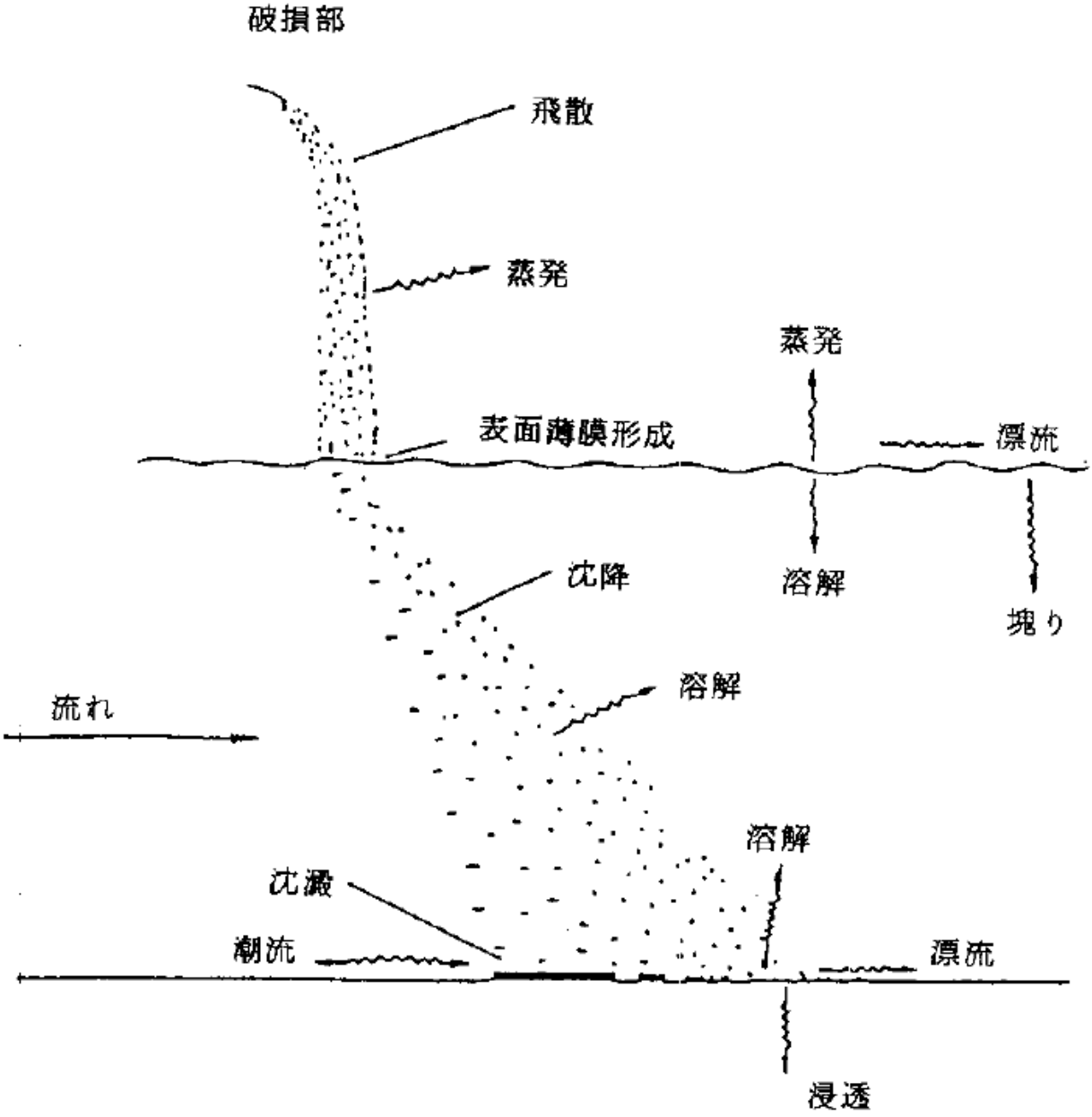
挙動による分類		物質名
蒸発性物質	短時間で大気中に蒸発する物質 (比重が海水より軽く、かつ、蒸気圧が20mmHg以上の物質)	ベンゼン、メタノール(メチルアルコール)、トルエン、シクロヘキサン、アクリロニトリル、メタクリル酸メチル、 エタノール(エチルアルコール)、アセトン、酢酸ﾋﾞﾆﾙ、酢酸エチル、メチルエチルケトン、 プロパノール(プロピルアルコール)、ヘキサン、アクリル酸メチル、ジメチルアミン
海面浮遊性物質	長時間にわたって海上に滞留する物質 (不溶性物質であって、比重が海水より軽く、かつ、蒸気圧が20mmHg未満のもの)	キシレン、スチレン、プロピルベンゼン、オクタノール(オクチルアルコール)、オクテン、ジイソプロピルベンゼン、 アルキルベンゼン、フタル酸ジオクチル、アクリル酸2エチルヘキシル、ノナノール(ノニアルアルコール)、 プロピレン四量体、アクリル酸エチル、アルファメチルスルホン酸、ヘプタン、ブチルアルデヒド、 メタクリル酸ブチル、エチルベンゼン、ジイソブチレン、ウンデカノール(ウンデシアルコール)、 パーム油脂肪酸(ヤシ油脂肪酸)、ジペンテン、塩化アリル、イソホロン
海中漂流性物質	長時間にわたって海中に滞留する物質 (不溶性物質であって、比重が海水と同じもの)	1,3-シクロペンタジエン二量体
沈降性物質	長時間にわたって海底に滞留する物質 (不溶性物質であって、比重が海水より重いもの)	ジクロロエタン(1,3-ジクロロエタン)、ジフェニルメタンジイソシアネート、エピクロロヒドリン、クロロホルム、 トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、オルトクロロニトロベンゼン
溶解性物質	短時間で海水中へ溶解する物質 (蒸発性物質に該当しない可溶性物質)	ブタノール(ブチルアルコール)、酢酸、フェノール、水酸化カリウム溶液、エチレングリコール、 シクロヘキサノール、アクリル酸、アニリン、酢酸ブチル、ブチレングリコール、メチルブチルケトン、無水酢酸、 アセトンシアノヒドリン、ジクロロメタン、ソルビトール溶液、クレゾール、トルエンジイソシアネート、 アリルアルコール、ヘキサメチルジアミン溶液、ジメチルホルムアミド、メタクリル酸、ジエチレングリコール、 ノネン、ホルムアルデヒド溶液、エチレングリコールモノブチルエーテルアセテート、キシレノール、 プロピレングリコールモノメチルエーテルアセテート、トリエタノールアミン、水酸化ナトリウム、 ジエタノールアミン、エチレングリコールジアセテート、ジプロピレングリコール、燐酸、エタノールアミン、 硫化水素ナトリウム水溶液、酢酸2エトキシエチル、ヘプタノール(ヘプチルアルコール)、ジアセトンアルコール、 アルキルベンゼンスルホン酸

資料20　有害液体物質の分類・品目別取扱量（輸送量上位10品目）

平成30年1月～12月輸送実績より
（資料提供：全国内航タンカー海運組合）

物質 / 順位	X類物質		Y類物質		Z類物質	
	取扱品目	取扱量（t）	取扱品目	取扱量（t）	取扱品目	取扱量（t）
1	コールタール	754,617	キシレン	2,271,429	酢酸	404,848
2	クレオソート（コールタールから得られたもの）	538,518	ベンゼン（濃度10重量%以上の粗製ベンゼンを含む）	1,847,950	ブチルアルコール《ターシャリーブチルアルコール》	263,940
3	アルキルベンゼン（アルキル基の炭素数が3又は4のもの）	34,705	スチレン	1,083,130	アセトン	252,620
4	ジイソプロピルベンゼン	24,115	メチルアルコール	697,985	エチルアルコール	250,662
5	ブテンオリゴマー	18,747	トルエン	373,940	酢酸エチル	151,401
6	アルキルベンゼン（アルキル基の炭素数が3又は4のもの及びその混合物に限る）	15,434	エチレングリコール	327,134	メチルエチルケトン	137,734
7	イソアルカン（炭素数が10以上のもの及びその混合物に限る。）	11,262	アクリロニトリル	324,841	イソプロピルアルコール	121,481
8	オレフィン（炭素数が5から7まで又は13以上のもの及びその混合物に限る。）	10,608	アクリル酸	280,551	ブチルアルコール（ブタノール）	107,978
9	ドデセン	9,302	シクロヘキサン	236,882	プロピレングリコールモノアルキルエーテル	42,719
10	アルカン（炭素数が6から9までのもの及びその混合物）	8,311	メタクリル酸メチル	206,662	メチルイソブチルケトン	37,370

資料２１　流出後の物質の分散経路



資料22 排出油等防除資材等保有状況

(1) 油回収船

①油回収船

令和2年2月1日現在

担当部署	船名	機関名	総トン数	速力(ノット)	航行区域	回収方式	回収能力(kL/h)	貯油能力(kL)	保有資機材								消火設備			備付義務	備考
									オイルフェンス(m)		油処理剤(L)		油吸着材(Kg)		油ゲル化剤(Kg、L)		放水量(L/分×基)	泡放水量(L/分×基)原液保有量(L)	粉末放射量(kg/秒×基)薬剤保有量(kg)		
名古屋	白龍	国土交通省 中部地方整備局	198	15.1	沿海	フロート搭載型 浮遊堰式	12	20					M	195.5						無	
名古屋	きたはま	JXTGエネルギー㈱知多製造所	72	12	平水	堰式	125										6000×1	6,000×1 7100		有	
四日市	第3鈴鹿丸	昭和四日市石油㈱ 四日市製油所	150	13.4	平水	スキマー	40	37	B	300	G	500	M	255			6,000×1	6,000×1 3000		有	
四日市	椿丸	コスモ石油㈱ 四日市製油所	127	12.1	平水	堰式	30	37	B	300	G	2790	M	260			4,000×1	4,000×1 3000		有	

資料22 排出油等防除資材等保有状況

(1) 油回収船

②大型浚渫兼油回収船

令和2年2月1日現在

担当部署	船名	機関名	総トン数	速力(ノット)	航行区域	回収方式	回収能力(kL/h)	貯油能力(kL)	保有資機材								消火設備			備考
									オイルフェンス(m)		油処理剤(L)		油吸着材(Kg)		油ゲル化剤(Kg、L)		放水量(L/分×基)	泡放水量(L/分×基)原液保有量(L)	粉末放射量(kg/秒×基)薬剤保有量(kg)	
名古屋	清龍丸	国土交通省 中部地方整備局	4792	13.5	近海	過流式 スキッパー式	500×2	1500					M	34						

(2) 油回収装置
①油回収装置

令和2年2月1日現在

担当部署	機関名	装置名	製造者	基数	回収方式	回収能力(KL/h)	船舶積載の可否	装置を積載する船舶			備付義務	備考
								船名	装置の固定方法	回収油貯蔵ﾀﾝｸ容量(kl×基)		
名古屋	海上保安庁	SKIM PAK 2000	DOUGLAS ENGINEERING 日立協和ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ㈱ (日本ﾗﾊﾞﾙ㈱)	1	堰式	7	可	巡視船艇		0.75×1	無	
名古屋	出光興産㈱ 愛知製油所	TDS200	フォイレックス社	1	堰式	70	可	IBK船艇	ロープ固縛		有	伊勢湾防災株式会社と作業委託契約
名古屋	JXTGエネルギー㈱ 知多製造所	DOP250dual	DESMI製	1	堰式	125	可	きたはま	ロープ固縛	傭船	有	
名古屋	大同特殊鋼㈱ 知多工場	YD-1400PS	㈱ﾜｰﾙﾄﾞｹﾐｶﾙ	1	ﾌﾛｰﾄｻｸｼｮﾝ式	9	否				無	
四日市	海上保安庁	DELTA SKIMMER	VIKOMA INTERNATIONAL LTD ｶﾞﾃﾞﾘｳｽ㈱	1	吸引式	30	可	巡視船艇		1.5×2 (ﾌｧｽﾀﾝｸ･ﾗﾋﾞｯﾄ)	無	
四日市	昭和四日市石油㈱ 四日市製油所	SLURP	AMBLER ENGINEERING ㈱ﾕﾀｯｸ	1	吸引式	12	可	第三鈴鹿丸	ロープ固縛		有	
四日市	昭和四日市石油㈱ 四日市製油所	DESMI-250	RO-CLEAN DESMI	1	堰式	70	可	第三鈴鹿丸	ロープ固縛		有	
四日市	昭和四日市石油㈱ 四日市製油所	YS式オイルスキミング		1	浮遊式	7	可	鈴鹿丸	ロープ固縛		無	
四日市	コスモ石油㈱ 四日市製油所	DESMIターミネーター	DESMI製	1	堰式	30	可	椿丸	ロープ固縛	37Kl/基	有	
四日市	伊勢湾防災㈱	FOILEX MINI SKIMMER	FOILEX	1	堰式	30	可	きょくおう(他5隻)	クレーン	10×1 ファスタンク	無	
四日市	石油連盟3号基地	Desmi Combination Skimmer	DESMI製	1	堰式	125	可				無	
四日市	石油連盟3号基地	Sea Skater		2	堰式	118	可				無	
四日市	石油連盟3号基地	Komara 15 duplex	KOMARA社	4	ディスク式	22	可				無	
四日市	海上災害防止センター	TDS200	フォイレックス社	2	堰式	70	可	IBK船艇	ロープ固縛		無	
鳥羽	海上保安庁	SKIMBOY	㈱ﾜｰﾙﾄﾞｹﾐｶﾙ	2	堰式	9	可	陸上保管	ロープ固縛	10×5 ファスタンク	無	

(2) 油回収装置
②大型油回収装置

令和2年2月1日現在

担当部署	機関名	装置名	製造者	基数	回収方式	回収能力(KL/h)	船舶積載の可否	装置を積載する船舶			備考
								船名	装置の固定方法	回収油貯蔵ﾀﾝｸ容量(kl×基)	

(3) 高粘度油回収ネット

令和2年2月1日現在

担当部署	機関名	ネット名称	製造者	網目の大きさ (mm)	ネット個数 (個)	本体個数 (個)	備考
名古屋	海上保安庁	ｷｮｰﾜ式H-7型	ｷｮｰﾜ㈱	2×3	10	1	
三河	JERA渥美火力発電所	SEASWEEPERM-07型	森下化学工業㈱	2×3	4	1	
四日市	海上保安庁	ｷｮｰﾜ式H-7型	ｷｮｰﾜ㈱	2×3	10	1	
四日市	昭和四日市石油㈱ 四日市製油所	ｵｲﾙｽｨｰﾊﾟｰ	日本ｿﾘｯﾄ㈱	17	10	1	
鳥羽	海上保安庁	ｷｮｰﾜ式H-7型	ｷｮｰﾜ㈱	2×3	10	1	

(4) オイルフェンス展張船

令和2年2月1日現在

担当部署	船名	機関名	総トン数又は大きさ(全長×型幅型深(m))	自航能力	速力(ノット)	航行区域	保有資機材									展張速度(m/分)	巻揚装置	備付義務	備考
							オイルフェンス			油処理剤		油吸着材		油ゲル化剤					
							名称	型	長さ(m)		(L)		(Kg)		(Kg、L)				
四日市	コスモ石油㈱四日市製油所	諏訪丸	166	自航	12	平水	SO-300A	B	300	G	2,665	M	119			30	有	有	
四日市	コスモ石油㈱四日市製油所	春日丸	107	自航	12	平水	EP-300	B	300	G	1,390	M	255			30	有	有	
四日市	昭和四日市石油㈱四日市製油所	鈴鹿丸	99	自航	12.6	平水	カナエSK750	B	300	G	530	M	51			30	有	有	
四日市	伊勢湾防災㈱	かいおう	249	自航	15	沿海	OK300	B	60	G	2,700	M	374			80	無	無	
四日市	伊勢湾防災㈱	あさけ	110	自航	12.5	平水	OK300	B	1,080	G	900	M	85			80	無	有	
四日市	伊勢湾防災㈱	ほうおう	279	自航	15.1	沿海	OK300	B	200	G	2,700	M	374			80	無	無	
四日市	伊勢湾防災㈱	きょくおう	275	自航	15.4	沿海	OK300	B	60	G	2,700	M	380			80	無	有	
四日市	伊勢湾防災㈱	だいおう	299	自航	17	沿海	OK300	B	200	G	2,700	M	374			80	有	有	
四日市	伊勢湾防災㈱	あつた	29	自航	10.8	平水	OK300	B	200	G	180	M	85			80	無	無	

◆オイルフェンス　Ａ：Ａ型、Ｂ：Ｂ型、Ｃ：Ｃ型、Ｄ：Ｄ型、Ｆ：フェンス型
◆油吸着材　Ｍ：マット型、Ｒ：ロール型、Ｆ：万国旗型、Ｏ：その他
◆油処理剤　Ｇ：通常型、Ｄ：高粘度対応型、Ｓ：自己攪拌型
◆油ゲル化剤　Ｐ：粉末(Kg)、Ｌ：液体(ℓ)

(5)　オイルフェンス、油処理剤、油吸着材、油ゲル化剤等

令和2年2月1日現在

担当部署	機関名	ｵｲﾙﾌｪﾝｽ			薬剤その他の資材							ｵｲﾙｽﾈｱ	備考
					油処理剤		油吸着材		油ｹﾞﾙ化剤		備付義務		
		型	長さ(m)	備付義務	型	量(L)	型	量(Kg)	形状	量(Kg,L)		(袋)	
名古屋	海上保安庁	B	640	無	G	4,068	M	466			無	21	
名古屋	海上保安庁				D	1,296	F	170					
名古屋	海上保安庁				S	756	O	65					O:ｵｲﾙｽｷﾐﾝｸﾞﾈｯﾄ5式
名古屋	国交省中部地方整備局				G	1,940	M	374	P	50	無		
名古屋	名古屋市消防局				G	2,316	M	2,748			無		
名古屋	名古屋市消防局						O	5,519					
名古屋	東海市消防本部		240	無	G	172	M	97			無		オイルフェンス型式不明
名古屋	東海市消防本部						O	9					
名古屋	知多市消防本部	A	200	無	G	940	M	25			無		
名古屋	海部南部消防組合				G	375	M	284			無		
名古屋	名古屋港管理組合	A	100	無	G	3,168	M	350			無		
名古屋	名古屋港管理組合	B	1,100										
名古屋	愛知県農業水産局(伊良湖流油防除資機材保管倉庫分)	A	360	無	G	72	M	1,320			無		
名古屋	愛知県農業水産局(伊良湖流油防除資機材保管倉庫分)	B	2,660		D	108	R	78					
名古屋	JXTGｴﾈﾙｷﾞｰ㈱名古屋第1油槽所				G	154	M	584			無		
名古屋	伊勢湾ｼｰﾊﾞｰｽ㈱		1,452	有	G	10,000	M	2,430			有		オイルフェンス大型充気式
名古屋	JXTGｴﾈﾙｷﾞｰ㈱名古屋第2油槽所	B	900	有	G	792	M	369			有		
名古屋	㈱辰巳商會 名古屋ｹﾐｶﾙﾀｰﾐﾅﾙ	B	840	有	G	5,040	M	143			有		
名古屋	兼松油槽㈱名古屋油槽所	A	200	有	G	3,036	M	1,802			有		
名古屋	兼松油槽㈱名古屋油槽所	B	660										
名古屋	ｷｸﾞﾅｽ石油㈱名古屋油槽所	B	540	有	G	1,602	M	81	L	666	有		
名古屋	ｹﾐｶﾙﾛｼﾞﾃｯｸ㈱名古屋ｹﾐﾎﾟｰﾄ	B	540	有	G	1,080	M	140			有		
名古屋	宝ｹﾐｶﾙ㈱九号地油槽所	A	640	有	G	2,052	M	80			有		
名古屋	JERA㈱新名古屋火力発電所			無			M	270			無		
名古屋	豊通エネルギー㈱名古屋油槽所	B	540	有	G	882	M	150			有		
名古屋	丸中興産㈱名古屋油槽所	A	260	有	G	3,100	M	600			有		
名古屋	丸中興産㈱名古屋油槽所	B	540										
名古屋	ｾﾝﾄﾗﾙ・タンクターミナル㈱名古屋事業所	B	540	有	G	774	M	2,928			有		
名古屋	日清オイリオグループ㈱名古屋工場	B	300	無	G	360	R	75			無		
名古屋	東亜合成㈱名古屋工場	B	1,080	有	S	1,000	M	70			有		
名古屋	犬飼産業㈱八熊橋油槽所	A	200	有			M	102			有		
名古屋	名古屋ｼｪﾙ石油販売㈱中川油槽所	A	200	有	G	594	M	68			有		
名古屋	愛知製鋼㈱知多工場	B	400	無	G	930	M	136			無		
名古屋	日本製鉄㈱名古屋製鐵所	A	280	有	G	1,998	M	438			有		
名古屋	日本製鉄㈱名古屋製鐵所	B	1,080										

◆オイルフェンス　A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型
◆油吸着材　M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他
◆油処理剤　G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型
◆油ゲル化剤　P：粉末(Kg)、L：液体(ℓ)

担当部署	機関名	オイルフェンス			薬剤その他の資材							オイルスネア	備考
					油処理剤		油吸着材		油ゲル化剤		備付義務		
		型	長さ(m)	備付義務	型	量(L)	型	量(Kg)	形状	量(Kg,L)		(袋)	
名古屋	大同特殊鋼㈱知多工場	A	2,000	無	G	270	M	170			無		
名古屋	東レ㈱東海工場	B	1,080	有	G	750	M	350			有		
名古屋	㈱IHI愛知事業所			無	G	576	M	240			無		
名古屋	出光興産㈱愛知製油所	B	2,500	有	G	5,340	M	3,193			有		
名古屋	出光興産㈱愛知製油所		998										オイルフェンス大型充気式
名古屋	JXTGｴﾈﾙｷﾞｰ㈱知多製造所	B	2,280	有	G	10,566	M	2,699	P	1,022	有		
名古屋	中川物産㈱名古屋第二油槽所	B	1,080	有	G	1,800	M	150			有		
名古屋	知多ｴﾙ･ｴﾇ･ｼﾞｰ㈱	B	360	有	G	594	M	420			有		
名古屋	一般社団法人九号地共同防災組織	B	820	有	G	216	M	77			無		
名古屋	全国内航ﾀﾝｶｰ海運組合東海支部	B	60	無	G	540	M	225			無		
名古屋	知多港運㈱				G	310	M	50			無		
名古屋	日本栄船㈱名古屋支店				G	360					無		
名古屋	深田ｻﾙﾍﾞｰｼﾞ建設㈱名古屋支店	B	180	無	G	500	M	50			無		
名古屋	ｸﾞﾘｰﾝ海事㈱				G	234					無		
名古屋	三洋海事㈱名古屋支店				G	12,000	M	12			無		
名古屋	名古屋汽船㈱				G	237	M	90			無		
名古屋	ケイラインポートサービス				S	2,000	M	30			無		
名古屋	伊勢湾防災㈱名古屋防災ｾﾝﾀｰ				G	216					無		
中部基地	海上保安庁				G	162	M	30			無		
中部基地	海上保安庁				D	90	F	26					
中部基地	海上保安庁						O	13					O:ｵｲﾙｽｷﾐﾝｸﾞﾈｯﾄ1
中部基地	常滑市消防本部	A	80	無	G	630	M	360	L	52	無		
中部基地	常滑市消防本部	B	220						P	10			
中部基地	中部国際空港給油施設株式会社	B	500	無			M	600	P	162	無		
衣浦	海上保安庁	B	220	無	G	270	M	335			無	28	
衣浦	海上保安庁						F	41					
衣浦	知多中部広域事務組合	A	40	無			M	32			無		
衣浦	知多南部消防組合	A	100	無			M	10			無		
衣浦	衣浦東部広域連合消防局	A	520	無	G	1,084	M	849			無		
衣浦	衣浦東部広域連合消防局	B	400				F	71					
衣浦	西尾市消防本部	A	140	無	G	467	M	773			無		西尾市危険物安全協会保有分を含める
衣浦	愛知県(衣浦港務所)	B	1,380	無	S	738	M	1,719			無		
衣浦	美浜町	A	100	無			M	25			無		
衣浦	愛知県農業水産局(一色流油防除資機材保管倉庫分)	B	660	無	G	252	M	180			無		
衣浦	愛知県農業水産局(一色流油防除資機材保管倉庫分)						R	104					

ｵｲﾙﾌｪﾝｽ　A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型
油吸着材　M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤　G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型
◆油ゲル化剤　P：粉末(Kg)、L：液体(ℓ)

担当部署	機関名	オイルフェンス			薬剤その他の資材							オイルスネア	備考
					油処理剤		油吸着材		油ゲル化剤		備付義務		
		型	長さ(m)	備付義務	型	量(L)	型	量(Kg)	形状	量(Kg,L)		(袋)	
衣浦	愛知県農業水産局(一色流油防除資機材保管倉庫分)						F	54					
衣浦	愛知県農業水産局(師崎流油防除資機材保管倉庫分)	B	1,720	無	G	360	M	1,203			無		
衣浦	愛知県農業水産局(師崎流油防除資機材保管倉庫分)						R	104					
衣浦	愛知県農業水産局(師崎流油防除資機材保管倉庫分)						F	54					
衣浦	日本ﾙｰﾌﾞﾘｿﾞｰﾙ㈱衣浦事業所	A	300	有	G	504	M	143			有		
衣浦	日本ガイシ㈱						M	168			無		
衣浦	日鉄ｽﾃﾝﾚｽ㈱製造本部衣浦製造所	A	50	無			M	250			無		
衣浦	東海ｶｰﾎﾞﾝ㈱知多工場	B	1,080	有	G	630	M	250			有		
衣浦	三洋化成工業㈱衣浦工場	B	400	無	G	500	M	500			無		
衣浦	豊田ｹﾐｶﾙｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ㈱	A	60	無			M	50			無		
衣浦	㈱豊田自動織機碧南工場				G	30	M	40			無		
衣浦	ﾄﾖﾀ自動車工業㈱衣浦工場	B	90	無	G	36	M	30			無		
衣浦	出光興産㈱碧南LPG基地				G	630	M	350			無		
衣浦	衣浦ﾕｰﾃｨﾘﾃｨｰ㈱	A	360	有	S	360	M	270			有		
衣浦	㈱K・Iﾏﾘﾝﾍﾞｰｽ高浜				G	18	M	20			無		
衣浦	加藤化学	A	200	有	G	180	M	136			有		
衣浦	㈱JERA碧南火力発電所	B	1,080	有	G	625	M	350			有		
衣浦	篠島漁業協同組合				G	360					無		
衣浦	大浜漁業協同組合	B	80	無			M	17			無		
衣浦	AGC㈱愛知工場	B	360	有	G	7,740	M	100			有		
衣浦	JFEｽﾁｰﾙ㈱知多製造所				S	500	M	255			無		
衣浦	衣浦ﾎﾟｰﾄｻｰﾋﾞｽ				G	2,108					無		
衣浦	衣浦清港会				G	60	M	40			無		
衣浦	碧南市臨海工業地帯防災連絡協議会	A	80	無									
衣浦	碧南市臨海工業地帯防災連絡協議会	B	220										
衣浦	刈谷市						M	29			無		
三河	海上保安庁				G	324	M	102			無	4	
三河	海上保安庁				D	504	R	85					
三河	海上保安庁						F	27.0					
三河	海上保安庁						O	13					O:ｵｲﾙｽｷﾐﾝｸﾞﾈｯﾄ1
三河	愛知県建設局・三河港務所		4,290	無		100		2,318			無		オイルフェンス型式不明
三河	蒲郡市役所	A	40	無									
三河	蒲郡市役所	B	190										
三河	蒲郡市役所		600										オイルフェンス型式不明

◆オイルフェンス　A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型
◆油吸着材　M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他
◆油処理剤　G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型
◆油ゲル化剤　P：粉末(Kg)、L：液体(ℓ)

担当部署	機関名	オイルフェンス			薬剤その他の資材							オイルスネア	備考
					油処理剤		油吸着材		油ゲル化剤		備付義務		
		型	長さ(m)	備付義務	型	量(L)	型	量(Kg)	形状	量(Kg,L)		(袋)	
三河	豊川市役所						M	174			無		
三河	豊川市役所						F	14					
三河	豊川市役所						O	32					
三河	豊橋市役所	A	140	無			M	95			無		
三河	豊橋市役所		8				F	68					オイルフェンス型式不明
三河	豊橋市役所						O	176					
三河	田原市役所		40	無	G	2,340	M	283			無		オイルフェンス型式不明
三河	田原市役所			無			O	106					
三河	田原市役所消防赤羽根分署		120	無	G	36	M	45			無		オイルフェンス型式不明
三河	伊勢湾防災㈱蒲郡油槽所				G	936	M	204			無		
三河	日鉄カーボン㈱田原製造所	A	360	有	G	720	M	742			有		
三河	㈱テクノ中部渥美事業所	B	1,920	有	G	7,140	M	2,800			有		
三河	トヨタ自動車㈱田原工場	B	360	有	G	36	M	131			有		
三河	トヨタ自動車㈱田原工場	B	1,090				O	22					
三河	花王㈱豊橋工場	B	220	無			M	40			無		
三河	神野オイルセンター㈱	A	300	有	G	810	M	119			有		
三河	神野オイルセンター㈱	B	100		S		O	221					
三河	トピー工業㈱豊橋製造所		400	無	G	615	M	200			無		オイルフェンス型式不明
三河	トピー工業㈱豊橋製造所						O	190					
三河	トピー海運㈱		50	無	G	54	M	50	L	108	無		オイルフェンス型式不明
三河	ペトロランス㈱明海第二油槽所	A	300	有	G	306	M	300			有		
三河	ペトロランス(第2)	A	340	無	G	450	M	500			無		
三河	愛知海運産業㈱	A	120	無	D	216	M	80	P	5	無		
三河	㈱新来島豊橋造船	A	270	無	G	45	M	100			無		
三河	豊橋港船舶代理店会						M	40			無		
三河	漁連渥美支部(愛知外海漁協組合)						M	10			無		
三河	漁連渥美支部(小中山漁協組合)						M	55			無		
三河	漁連渥美支部(渥美漁協組合)						M	10			無		
三河	㈱ラグナマリーナ	B	400	無	G	20	M	15			無		
三河	(株)ユニマットプレシャスマリーナ東海		10	無	G	20					無		オイルフェンス型式不明
四日市	海上保安庁		1,000	無	G	4,482	M	518			無	28	オイルフェンス大型充気式
四日市	海上保安庁				D	1,800	F	81					
四日市	海上保安庁				S	324	O	65					O:オイルｽｷﾐﾝｸﾞﾈｯﾄ5
四日市	四日市市消防本部						M	660			無		
四日市	四日市港管理組合	A	120	無	G	1,699	M	342			無		
四日市	四日市港管理組合	B	3,300		S	306	F	28					
四日市	ｺｽﾓ石油㈱四日市製油所	B	5,200	有	G	7,192	M	3,465			有		
四日市	ｺｽﾓ石油㈱四日市製油所	A	200										

◆オイルフェンス　A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型
◆油吸着材　M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他
◆油処理剤　G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型
◆油ゲル化剤　P：粉末(Kg)、L：液体(ℓ)

担当部署	機関名	オイルフェンス			薬剤その他の資材							オイルスネア	備考
					油処理剤		油吸着材		油ゲル化剤		備付義務		
		型	長さ(m)	備付義務	型	量(L)	型	量(Kg)	形状	量(Kg,L)		(袋)	
四日市	昭和四日市石油㈱四日市製油所	B	2,360	有	G	6,160	M	8,791			有		
四日市	昭和四日市石油㈱四日市製油所						F	405					
四日市	石原産業㈱四日市工場	A	360	有	G	720	M	1,250	L	31	有		
四日市	JSR㈱四日市工場				G	210	M	10			無		
四日市	KHネオケム㈱四日市工場	B	1,080	無			M	119	L	45	無		
四日市	四日市ｴﾙﾋﾟｰｼﾞｰ基地㈱				G	900	M	250			無		
四日市	谷口石油精製㈱	B	720	有	G	960	M	240			有		
四日市	㈱JERA川越火力発電所	B	300	無	G	684	M	550			無		
四日市	伊勢湾防災㈱	B	1,020	無	G	12,312	M	2,998	P	45	無		ｺﾝﾃﾅ保管
四日市	伊勢湾防災㈱	B	2,100		G	2,376	R	85					船内保管
四日市	伊勢湾防災㈱						F	240			無		
四日市	伊勢湾防災㈱						O	358					
四日市	三重県漁業協同組合連合会	B	360	無			M	1,320			無		
四日市	霞共同事業㈱	B	300	無	G	1,080	M	85			無		
四日市	霞桟橋管理㈱	B	1,000	有	G	1,000	M	204			有		
四日市	東ｿｰ㈱四日市工場	B	1,000	有	G	558	M	476	L	450	有		
四日市	丸善ケミカル化学㈱四日市工場				G	120	M	30			無		
四日市	㈱JERA四日市LNGｾﾝﾀｰ				G	250	M	65			無		
四日市	東邦ガス㈱四日市工場						M	34			無		
四日市	四日市曳船㈲				G	720	M	20			無		
四日市	津市消防本部						M	228			無		
四日市	桑名市消防本部						M	135			無		
四日市	鈴鹿市消防本部	A	80	無			M	80			無		
四日市	鈴鹿市消防本部						F	284					
四日市	鈴鹿市	B	560	無			M	255	P	6	無		
四日市	鈴鹿市						F	284					
四日市	三菱ケミカル㈱三重事業所	B	540	有	G	504	M	200			有		
四日市	四日市市	B	482	無	G	363	M	1,078	P	260	無		
四日市	四日市市						O	100					
四日市	三重県	A	290	無			M	2,132			無		
四日市	三重県	B	180				R	109					
四日市	三重県		480				F	818					オイルフェンス型式不明
四日市	三重県						O	257					
鳥羽	海上保安庁	B	140	無	G	3,852	M	221			無	26	
鳥羽	海上保安庁				D	936	F	162					
鳥羽	海上保安庁				S	108							
鳥羽	松阪地区広域消防組合消防本部	A	40	無	G	620	M	218			無		
鳥羽	松阪地区広域消防組合消防本部		20				F	472					オイルフェンス型式不明

ｵｲﾙﾌｪﾝｽ　Ａ：Ａ型、Ｂ：Ｂ型、Ｃ：Ｃ型、Ｄ：Ｄ型、Ｆ：フェンス型
油吸着材　Ｍ：マット型、Ｒ：ロール型、Ｆ：万国旗型、Ｏ：その他

◆油処理剤　Ｇ：通常型、Ｄ：高粘度対応型、Ｓ：自己攪拌型
◆油ゲル化剤　Ｐ：粉末(Kg)　、Ｌ：液体(ℓ)

担当部署	機関名	オイルフェンス			薬剤その他の資材							オイルスネア	備考
					油処理剤		油吸着材		油ゲル化剤		備付義務		
		型	長さ(m)	備付義務	型	量(L)	型	量(Kg)	形状	量(Kg,L)		(袋)	
鳥羽	松阪地区広域消防組合消防本部						O	371					
鳥羽	伊勢市消防本部	A	200	無			M	400			無		
鳥羽	鳥羽市消防本部						M	8			無		
鳥羽	鳥羽市消防本部						O	90					
鳥羽	伊勢建設事務所		80	無			M	100			無		オイルフェンス型式不明
鳥羽	鳥羽港管理事務所		40	無							無		オイルフェンス型式不明
鳥羽	三重県松阪地域防災総合事務所	A	160	無			M	1,049			無		
鳥羽	三重県松阪地域防災総合事務所	B	720				F	238					
鳥羽	伊勢市役所	A	140	無	G	210	M	1,130			無		
鳥羽	伊勢市役所						F	74					
鳥羽	鳥羽市役所	B	280	無							無		
鳥羽	明和町	B	100	無	G	100	M	306			無		
鳥羽	伊勢湾防災㈱	B	60		G	450	M	170			無		
鳥羽	鳥羽磯部漁業協同組合　和具浦支所	B	100	無			M	50			無		
鳥羽	鳥羽磯部漁業協同組合　答志支所		100	無	G	20	M	20			無		オイルフェンス型式不明
鳥羽	鳥羽磯部漁業協同組合　桃取支所	B	300	無	G	10	M	22			無		
鳥羽	鳥羽磯部漁業協同組合　菅島支所		19	無	G	10	M	7			無		オイルフェンス型式不明
鳥羽	鳥羽磯部漁業協同組合　坂手支所	A	50	無			M	20			無		
鳥羽	鳥羽磯部漁業協同組合　神島支所						M	20			無		
鳥羽	鳥羽磯部漁業協同組合　小浜支所				G	18	M	20			無		
鳥羽	鳥羽磯部漁業協同組合　安楽島支所				G	3					無		
鳥羽	鳥羽磯部漁業協同組合　浦村支所				G	18	M	5			無		
鳥羽	鳥羽磯部漁業協同組合　石鏡支所				G	18	O	15			無		
鳥羽	鳥羽磯部漁業協同組合　相差支所						M	45			無		
鳥羽	鳥羽磯部漁業協同組合　三ヶ所支所				G	10	M	17			無		
鳥羽	鳥羽磯部漁業協同組合　坂崎支所						M	34			無		
鳥羽	鳥羽磯部漁業協同組合　渡鹿野支所				G	18	M	60			無		
鳥羽	鳥羽磯部漁業協同組合　的矢支所		6	無			M	11			無		オイルフェンス型式不明
鳥羽	伊勢湾フェリー㈱						M	35			無		
鳥羽	志摩マリンレジャー㈱　(鳥羽)						M	15			無		
鳥羽	鳥羽ドック㈱				G	18	M	17			無		
鳥羽	宮崎建設工業㈱	A	200	無			M	25			無		
鳥羽	鳥羽商船高等専門学校	B	20	無	G	18	M	444			無		

◆オイルフェンス　A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型
◆油吸着材　M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他
◆油処理剤　G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型
◆油ゲル化剤　P：粉末(Kg)、L：液体(ℓ)

(6)　作業船

令和2年2月1日現在

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力(ﾉｯﾄ)	航行区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量(L/分×基)	泡放水量(L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量(kg/秒×基) 薬剤保有量(kg)	
名古屋	JXTGエネルギー㈱知多製造所	きたはま	72	12	平水	14	6,000×1	6,000×1 7,100		ｶｸﾀｽ産業㈱所有
名古屋	JXTGエネルギー㈱名古屋油槽所	名古屋丸	1.2	8	平水	6				ｵｲﾙﾌｪﾝｽ展張補助
名古屋	(一社)九号地共同防災組織	しらゆり	11	10	平水	3	1,300×1			伊勢湾防災㈱に業務委託
名古屋	宝ｹﾐｶﾙ㈱九号地油槽所	たから	0.9	7	平水	6				ｵｲﾙﾌｪﾝｽ展張補助
名古屋	JXTGエネルギー㈱名古屋第2油槽所	第二潮見丸	1.7	11	平水	6				ｵｲﾙﾌｪﾝｽ展張補助
名古屋	㈱辰巳商會名古屋ｹﾐｶﾙﾀｰﾐﾅﾙ	辰栄丸	2.5	25	平水	5				ｵｲﾙﾌｪﾝｽ展張補助
名古屋	丸中興産㈱ 名古屋油槽所	ﾏﾙﾅｶ	2.7	8	平水	6				ｵｲﾙﾌｪﾝｽ展張補助
名古屋	ｷｸﾞﾅｽ石油㈱ 名古屋油槽所	ｷｸﾞﾅｽ丸	0.7	10	平水	8				ｵｲﾙﾌｪﾝｽ展張補助
名古屋	豊通エネルギー㈱ 名古屋油槽所	第一とよえね丸	0.2	13	平水	4				ｵｲﾙﾌｪﾝｽ展張補助
名古屋	名古屋ｼｪﾙ石油販売㈱ 中川橋油槽所	三陽丸	0.3	10	平水	3				ｵｲﾙﾌｪﾝｽ展張補助
名古屋	出光興産㈱ 愛知製油所	ひなが	1.82	5	平水	5				ｵｲﾙﾌｪﾝｽ展張補助
名古屋	出光興産㈱ 愛知製油所	知多1号	10	8.5	平水	6				ｵｲﾙﾌｪﾝｽ展張補助
名古屋	出光興産㈱ 愛知製油所	知多2号	9.1	9.5	平水	8				ｵｲﾙﾌｪﾝｽ展張補助

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力(ﾉｯﾄ)	航行区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (kg/秒×基) 薬剤保有量(kg)	
名古屋	出光興産㈱ 愛知製油所	知多3号	17	11	平水	9				ｵｲﾙﾌｪﾝｽ展張補助
名古屋	出光興産㈱ 愛知製油所	知多5号	19	11	平水	9				ｵｲﾙﾌｪﾝｽ展張補助
名古屋	新日鐵住金㈱ 名古屋製鐵所	快晴丸	5.6	12	平水	14				ｵｲﾙﾌｪﾝｽ展張補助
名古屋	大同特殊鋼㈱ 知多工場	大同丸	1.6	30	平水	6				ｵｲﾙﾌｪﾝｽ展張補助
名古屋	伊勢湾ｼｰﾊﾞｰｽ㈱	なぎさ	48	12	平水	3				
名古屋	中川物産㈱名古屋第二油槽所	そらみ号	5ﾄﾝ未満	12	沿海	10				ｵｲﾙﾌｪﾝｽ展張補助
衣浦	AGC㈱ 愛知工場	由良丸	1	15	平水	6				ｵｲﾙﾌｪﾝｽ展張補助
衣浦	大濱漁業協同組合	第三大漁丸	4.9	8	平水	2				給油船
衣浦	衣浦清港会	せいかい	16	8.2	平水	3	500×1			海面清掃船
衣浦	衣浦ポートサービス㈱	あいち丸	198	14	平水	5	6,000×1	6,000×1 5,400	30×1 2,000	曳船
衣浦	衣浦ポートサービス㈱	きぬうら	198	14.11	平水	6	6,000×1	6,000×1 5,400	30×1 2,000	曳船
衣浦	衣浦ポートサービス㈱	ちた	198	14.1	平水	6	6,000×1	6,000×1 5,000	30×1 2,000	曳船
衣浦	JFEスチール㈱ 知多製造所	あさひ	3	15	平水	6				ｵｲﾙﾌｪﾝｽ展張補助

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力(ﾉｯﾄ)	航行区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量(L/分×基)	泡放水量(L/分×基)原液保有量(L)	粉末放射量(kg/秒×基)薬剤保有量(kg)	
衣浦	㈱テクノ中部碧南事業所	たける	19	15.43	平水		1,500×1			消防防災船中電碧南に常駐
衣浦	東海カーボン㈱ 知多工場	シースト2号	(7．5m)	12	平水	10				ｵｲﾙﾌｪﾝｽ展張補助
衣浦	中部地方整備局三河港湾事務所 （衣浦港事務所）	富士丸	15	18	沿海	2				港湾事務艇（借上艇）
衣浦	愛知県衣浦港務所	ちた	9.9	12	平水	2				港務艇
衣浦	愛知県衣浦港務所	きぬうら	3.6	12	平水	1				港務艇
衣浦	半田警察署	ちた	10	10	平水	1				警備艇
三河	㈱テクノ中部 渥美事業所	にしはま	1.5	8	平水	3	400×1	2,000×1 2,000		作業船
三河	㈱テクノ中部 渥美事業所	たつま	1.43	25	平水	3	400×1			作業船
三河	㈱テクノ中部 渥美事業所	あつみ	59	20	平水	15	2,000×1			ｵｲﾙﾌｪﾝｽ展張補助
三河	トピー工業㈱豊橋製造所	ボート	4.4	13	平水	6				ｵｲﾙﾌｪﾝｽ展張補助
三河	愛知海運産業㈱	第二十愛産丸	17.41	20	平水	15				
三河	愛知海運産業㈱	第二十六愛産丸	15	11	平水	13				
三河	㈱新来島豊橋造船	とよはし	1	12	平水	7				夜間航行禁止

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力(ﾉｯﾄ)	航行区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (kg/秒×基) 薬剤保有量(kg)	
四日市	ｺｽﾓ石油㈱ 四日市製油所	第2清海丸	4.9	8	平水	2				
四日市	ｺｽﾓ石油㈱ 四日市製油所	みたき	1.8	25	平水	3				
四日市	ｺｽﾓ石油㈱ 四日市製油所	第2みたき	2.7	20	平水	3				
四日市	ｺｽﾓ石油㈱ 四日市製油所	第2清海丸	4.9	8	平水	2	500×1			
四日市	昭和四日市石油㈱ 四日市製油所	第3鈴鹿丸	150	13	平水	4	6,000×1	6,000×1 3,000		
四日市	昭和四日市石油㈱ 四日市製油所	はやぶさ	17	20	平水	2				
四日市	伊勢湾防災㈱	あさくら	19	11	平水	3	1,000×1	1,000×1		契約防災措置実施者
四日市	伊勢湾防災㈱	ながうら	59	12	平水	3	1,000×2	1,000×2		契約防災措置実施者
四日市	四日市清港会	かすみ	14	8	平水	4				
四日市	三菱ケミカル㈱ 三重事業所	りょうわ	19	10	平水	2	70×1			
四日市	四日市ﾎﾟｰﾄｻｰﾋﾞｽ	第7松風	9	22	平水	2				
四日市	霞共同事業㈱	第2松風	16	15	平水	2				
四日市	四日市港管理組合	ちとせ丸	196	14.3	平水	5	6,000×1 2,000×2	6,000×1 9,000	40×1 2,000	

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力(ﾉｯﾄ)	航行区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (kg/秒×基) 薬剤保有量(kg)	
鳥羽	伊勢湾防災㈱	しょうりゅう	118	25	沿海	4	3,000×2	3,000×2 5,400	30×1 2,000	契約防災措置実施者
鳥羽	伊勢湾防災㈱	ずいりゅう	112	25	沿海	4	3,000×2	3,000×2	30×1 2,000	契約防災措置実施者
鳥羽	伊勢湾防災㈱	ほうりゅう	111	25	沿海	4	3,000×2	3,000×2	30×1 2,000	契約防災措置実施者
鳥羽	伊勢湾防災㈱	みょうりゅう	111	25	沿海	4	3,000×2	3,000×2	30×1 2,000	契約防災措置実施者
鳥羽	伊勢湾防災㈱	かいりゅう	119	25	沿海	4	3,000×2	3,000×2	30×1 2,000	契約防災措置実施者

(7)　タグボート

令和2年2月1日現在

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力(ﾉｯﾄ)	航行区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (Kg/秒×基) 薬剤保有量(Kg)	
名古屋	グリーン海事(株)	12いせしお	223	14.1	平水	4	3,000×2	3,000×2 6,000	40×1 2,000	
名古屋	グリーン海事(株)	みやしお	220	14.3	平水	4	3,000×2	3,000×2 5500	40×1 2,000	
名古屋	グリーン海事(株)	くろしお	219	14.5	沿海	4	3,000×2	3,000×2	40×1 2,000	
名古屋	グリーン海事(株)	たましお	167	13.8	平水	4	3,000×2	3,000×2		
名古屋	ケイラインポートサービス(株)	愛鳳丸	192	14.3	平水	4	3,000×1 1,500×2	6,000×1 5,400	40×1 2,000	
名古屋	ケイラインポートサービス(株)	名鳳丸	199	14.92	平水	4	3,000×1 1,500×2	6,000×1 5,400	40×1 2,000	
名古屋	三洋海事㈱ 名古屋支店	あつた丸	198	14.3	沿海	5	6,000×1	6,000×1 5,400	30×1 2,000	
名古屋	三洋海事㈱ 名古屋支店	たはら丸	198	14.5	平水	5	6,000×1	6,000×1 5,400	30×1 2,000	
名古屋	三洋海事㈱ 名古屋支店	三州	154	13.41	平水	5	6,000×1	6,000×1 5,400	30×1 2,000	
名古屋	三洋海事㈱ 名古屋支店	しなの丸	154	13.4	平水	5	6,000×1	6,000×1 5,400	30×1 2,000	
名古屋	三洋海事㈱ 名古屋支店	しま丸	198	14.0	沿海	5	3,000×2	3,000×2 5,400	30×1 2,000	
名古屋	三洋海事㈱ 名古屋支店	みかわ丸	198	14.5	平水	5	6,000×1	6,000×1 5,400	30×1 2,000	
名古屋	三洋海事㈱ 名古屋支店	わかさ丸	198	14.0	沿海	5	6,000×1	6,000×1 5,400	30×1 2,000	
名古屋	名古屋汽船(株)	ちぐさ丸	197	14.5	平水	4	6,000×1	6,000×1	30×1 2,000	
名古屋	名古屋汽船(株)	しおじ丸	194	14.5	沿海	4	3,000×1 1500×2	3,000×1 1500×2	40×1 2,000	
名古屋	名古屋汽船(株)	みずほ丸	128	13.0	平水	4				
名古屋	名古屋汽船(株)	さかえ丸	176	13.0	平水	4	6,000×1 1500×2	6,000×1 1500×2	40×1 2,000	
名古屋	日本栄船㈱ 名古屋支店	あわじ丸	196	14.2	沿海	4	3,000×2 2,000×1	3,000×2 6,440	40×1 2,000	

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力(ﾉｯﾄ)	航行区域	乗組員	消火設備			備考
							放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L)	粉末放射量 (Kg/秒×基) 薬剤保有量(Kg)	
名古屋	日本栄船㈱ 名古屋支店	あつみ丸	195	14.5	沿海	4	3,000×2 2,000×1	3,000×2 6,560	40×1 2,000	
名古屋	日本栄船㈱ 名古屋支店	かりや丸	197	14.2	平水	4	3,000×2	3,000×2 6,560	40×1 2,000	
名古屋	日本栄船㈱ 名古屋支店	あけの丸	195	14.5	平水	4	3,000×2	3,000×2 6,560	40×1 2,000	
衣浦	衣浦ポートサービス（株）	ちた	198	14.1	平水	6	6,000×1	6,000×1 6,000	30×1 2,000	
衣浦	衣浦ポートサービス（株）	きぬうら	198	14.1	平水	6	6,000×1	6,000×1 6,000	30×1 2,000	
衣浦	衣浦ポートサービス（株）	あいち丸	198	14.0	平水	5	6,000×1	6,000×1 5,400	30×1 2,000	
三河	日本栄船㈱ 名古屋支店	くまの丸	194	14.1	沿海	6	3,000×1 1,500×2	3,000×1 1,500×2 5,400	40×1 2,000	豊橋配備
三河	日本栄船㈱ 名古屋支店	あきつ丸	194	14.2	沿海	6	3,000×2	3,000×2 5,400	40×1 2,000	蒲郡配備
四日市	四日市港管理組合	ちとせ丸	196	14.3	平水	5	6,000×1 2,000×2	6,000×1 2,000×2 9000	40×1 2,000	
四日市	四日市曳船㈲	神路丸	197	14.6	平水	4	3,000×2	1,500×2 2,700	40×1 2,000	
四日市	四日市曳船㈲	末広丸	181	14.2	平水	4	6,000×1		40×1 2,000	

(8)　集油船（集油タンク容量１０KL未満のものを除く。）

令和2年2月1日現在

担当部署	機関名	船名	総トン数	速力（ﾉｯﾄ）	航行区域	乗組員	集油タンク容量（KL）	備考
名古屋	国土交通省 中部地方整備局	清龍丸	4792	13.5	近海	28	1500	（油回収船に掲載、再掲）
名古屋	国土交通省 中部地方整備局	白龍	198	15.1	沿海	6	20	（油回収船に掲載、再掲）
名古屋	JXTGｴﾈﾙｷﾞｰ㈱ 知多製造所	きたはま	72	12	平水	3	10	（油回収船に掲載、再掲）

(9)　グラブ船、ガット船等

令和2年2月1日現在

担当部署	定係地	機関名	船名	用途	トン数	自航・ 非自航の別	航行区域	備考

(10)　タンクローリー車

令和2年2月1日現在

担当部署	機関名	数量			備考
		容量(KL)	台数	容量計(KL)	
名古屋	㈱ﾀﾞｲｾｷ	4612	11310	205	052-611-6321
名古屋	㈱富士石油商会	11	5	55	052-821-9695
名古屋	㈱富士石油商会	4	4	16	
衣浦	豊田ｹﾐｶﾙｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ㈱	10	9	90	
衣浦	豊田ｹﾐｶﾙｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ㈱	4	6	24	㈱富士石油商会に委託
衣浦	加藤化学㈱	10	5	50	福昌㈱に委託
三河	神野ｵｲﾙｾﾝﾀｰ㈱	4	1	4	
三河	神野ｵｲﾙｾﾝﾀｰ㈱	1.8	1	1.8	
三河	愛知ﾗｲﾝﾘｯｸ㈱	4	1	4	
三河	愛知ﾗｲﾝﾘｯｸ㈱	6	1	6	
三河	愛知ﾗｲﾝﾘｯｸ㈱	6.5	1	6.5	
三河	愛知ﾗｲﾝﾘｯｸ㈱	12	1	12	
三河	愛知ﾗｲﾝﾘｯｸ㈱	7	1	7	
三河	愛知ﾗｲﾝﾘｯｸ㈱	14	1	14	
四日市	ｺｽﾓ石油㈱四日市製油所	15	1	15	

（11）　強力吸引車、バキュームカー

令和2年2月1日現在

担当部署	機関名	数量				備考
		種類	容量(KL)	台数	容量計(KL)	
名古屋	㈱ﾀﾞｲｾｷ	ﾊﾞｷｭｰﾑ	39	26	60	
名古屋	㈱富士石油商会	ﾊﾞｷｭｰﾑ	39	21	15	
衣浦	豊田ｹﾐｶﾙｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ㈱	ﾊﾞｷｭｰﾑ	9	1	9	
衣浦	豊田ｹﾐｶﾙｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ㈱	ﾊﾞｷｭｰﾑ	3	3	9	三河清掃㈲に委託
衣浦	ﾄﾖﾀ自動車㈱	ﾊﾞｷｭｰﾑ	3.1	6	18.6	
衣浦	ﾄﾖﾀ自動車㈱	ﾊﾞｷｭｰﾑ	2.2	4	8.8	
四日市	昭和四日市石油㈱四日市製油所	ﾊﾞｷｭｰﾑ	6.5	1	6.5	
四日市	ｺｽﾓ石油㈱四日市製油所	ﾊﾞｷｭｰﾑ	4	8	32	
四日市	ｺｽﾓ石油㈱四日市製油所	強力吸引車	4	2	8	
四日市	三菱ケミカル㈱三重事業所	ﾀﾞﾝﾊﾟｰ	2	1	2	
四日市	三菱ケミカル㈱三重事業所	ﾊﾞｷｭｰﾑ	1.5	1	1.5	

(12) 廃油等処理施設

令和2年2月1日現在

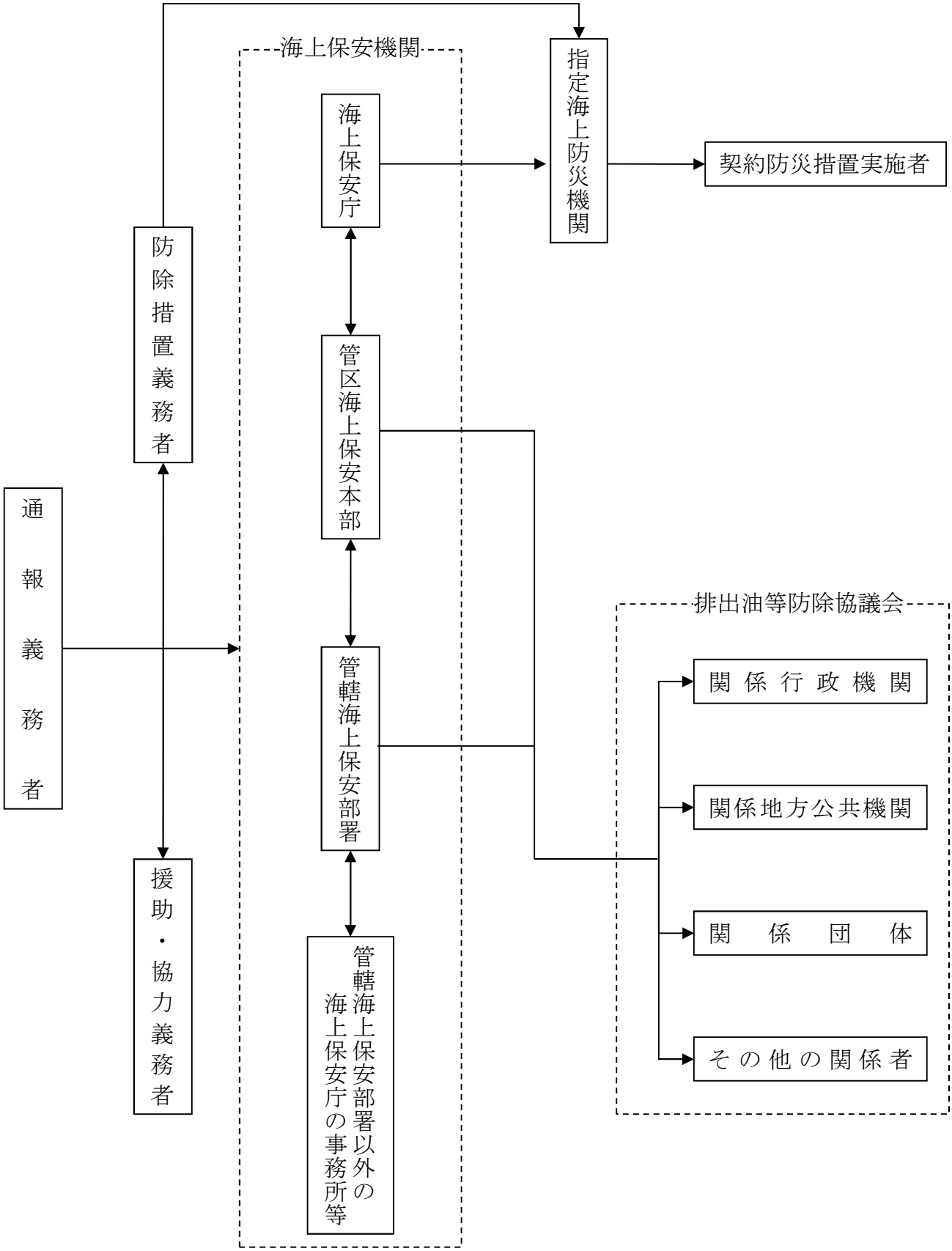
担当部署	事業者名	所在	対象船舶	係留施設		廃油の種類	処理能力 (KL/h)	焼却設備	備考
				桟橋延長(m)	能力				
名古屋	出光興産㈱愛知製油所	愛知県知多市南浜町11		250	5,900DWT未満	ﾋﾞﾙｼﾞ等	200.0	無	
名古屋	㈱ﾀﾞｲｾｷ	名古屋市港区船見町1-86		100	120DWT未満	油水等	10.0	無	
名古屋	㈱ﾀﾞｲｾｷ	名古屋市港区潮見町12				油水等	10.0	無	
名古屋	㈱富士石油商会	名古屋市南区豊 4-13-7				油水等	4.0	無	
衣浦	豊田ｹﾐｶﾙｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ㈱	半田市日東町1-30				廃油	0.9	無	
四日市	昭和四日市石油㈱四日市製油	三重県四日市市塩浜町1				ﾋﾞﾙｼﾞ等	180.0	無	
四日市	ｺｽﾓ石油㈱四日市製油所	三重県四日市市大協町1-1		220	1,000DWT未満	ﾋﾞﾙｼﾞ等	200.0	無	

(13)　その他

令和2年2月1日現在

担当部署	機関名	器材名	性能等
名古屋	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(ｶﾈﾔｽ)　×2
三河	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(ｶﾈﾔｽ)　×1
衣浦	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(ｶﾈﾔｽ)　×1
四日市	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(ｶﾈﾔｽ)　×2
鳥羽	海上保安庁	油処理剤散布装置	K-3型(ｶﾈﾔｽ)　×1

資料２３－１　連絡系統図


海上保安機関
指定海上防災機関
契約防災措置実施者
海上保安庁
防除措置義務者
管区海上保安本部
通報義務者
管轄海上保安部署
排出油等防除協議会
関係行政機関
関係地方公共機関
関係団体
その他の関係者
援助・協力義務者
管轄海上保安部署以外の海上保安庁の事務所等

資料２３－２　関係機関の連絡先

令和2年2月1日現在

区　　分	名　　称	電　話　番　号	
		平日昼間	平日夜間・休日
海上保安機関			
海上保安庁	第四管区海上保安本部	052-661-1611～4	同　　左
海上保安庁	名古屋海上保安部	052-661-1615～7	同　　左
海上保安庁	四日市海上保安部	059-357-0118	同　　左
海上保安庁	鳥羽海上保安部	0599-25-0118	同　　左
海上保安庁	尾鷲海上保安部	0597-25-0118	同　　左
海上保安庁	衣浦海上保安署	0569-22-4999	同　　左
海上保安庁	三河海上保安署	0532-34-0118	同　　左
海上保安庁	鳥羽海上保安部浜島分室	0599-53-0300	同　　左
海上保安庁	中部空港海上保安航空基地	0569-38-8118	同　　左
海上保安庁	名古屋港海上交通センター	052-398-0711	同　　左
海上保安庁	伊勢湾海上交通センター	0531-34-2700	同　　左
伊勢湾排出油等防除協議会			
関係行政機関	中部運輸局	052-952-8023	同　　左
関係行政機関	中部地方整備局	052-209-6328	090-5870-4431（公用携帯）
関係地方公共団体	愛知県	052-954-6193	052-954-6844
関係地方公共団体	三重県	059-224-2189	059-224-2189
関係地方公共団体	愛知県警察本部	052-951-1611	同　　左
関係地方公共団体	三重県警察本部	059-222-0110	同　　左
関係団体	全国内航タンカー海運組合東海支部	052-651-7195	059-347-1752
関係団体	伊勢湾三河湾タグ協会（三洋海事株式会社名古屋支店）	052-652-6721	052-601-5191
関係団体	伊勢湾サルベージ懇話会（深田サルベージ建設株式会社名古屋支店）	052-661-9416	090-8819-4124（社用携帯）
関係団体	名古屋海運協会（日本郵船株式会社名古屋支店）	052-229-1847	080-9367-5545（社用携帯）
関係団体	公益社団法人伊勢湾海難防止協会	052-651-0522	同　　左
関係団体	伊勢三河湾水先区水先人会	052-654-1281	052-651-9111
関係団体	愛知県漁業協同組合連合会	052-971-3501	同　　左
関係団体	三重県漁業協同組合連合会	059-228-1205	080-4411-9878（社用携帯）
関係団体	名古屋港排出油等防除協議会	052-661-1615	同　　左
関係団体	衣浦港排出油等防除協議会	0569-22-4999	同　　左
関係団体	三河港排出油等防除協議会	0532-34-0118	同　　左
関係団体	四日市港湾災害対策協議会	059-357-0118	同　　左
関係団体	鳥羽地区排出油等防除協議会	0599-25-0118	同　　左
関係団体	尾鷲湾排出油等防除協議会	0597-25-0118	同　　左
関係事業者等	伊勢湾防災株式会社	059-361-1033	同　　左
関係事業者等	株式会社JERA	052-740-6842	080-3662-0560
関係事業者等	中部国際空港株式会社	0569-38-7155	同　　左
名古屋港排出油等防除協議会			
関係行政機関	中部地方整備局名古屋港湾事務所	052-651-6791	090-5107-8624
関係地方公共団体	愛知県防災安全局	052-954-6144	052-954-6844
関係地方公共団体	蟹江警察署	0567－95－0110	同　　左
関係地方公共団体	港警察署	052－661-0110	同　　左
関係地方公共団体	東海警察署	0562－33－0110	同　　左

区　　分	名　　称	電　話　番　号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係地方公共団体	知多警察署	0562－36－0110	同　　左
関係地方公共団体	名古屋港管理組合	052-654-7886	同　　左
関係地方公共団体	名古屋市消防局	052-972-3560	052-972-3537
関係地方公共団体	東海市消防本部	0562-36-0119	同　　左
関係地方公共団体	知多市消防本部	0562-56-0119	同　　左
関係地方公共団体	海部南部消防組合消防本部	0567-52-3111	0567-52-0119
関係地方公共団体	弥富市	0567-65-1111	同　　左
関係地方公共団体	飛島村	0567-97-3461	0567-52-1231
関係団体	伊勢湾三河湾タグ協会（三洋海事株式会社名古屋支店）	052-652-6721	052-601-5191
関係団体	全国内航タンカー海運組合東海支部	052-651-7195	059-347-1752
関係事業者等	伊勢湾サルベージ懇話会（深田サルベージ建設株式会社名古屋支店）	052-661-9416	090-8819-4124（社用携帯）
関係団体	東海市臨海工業地帯保安連絡協議会 （東レ㈱東海工場）	052-689-1507	052-689-1509
関係団体	知多市石油ｺﾝﾋﾞﾅｰﾄ等特別防災区域保安連絡協議会（出光興産㈱愛知製油所）	0562-55-1119	0562-32-3216
関係団体	一般社団法人九号地共同防災組織	052-613-1575	同　　左
関係団体	中川運河地区災害相互援助協定企業 （名古屋シェル石油販売㈱）	052-361-0468	同　　左
関係事業者等	日産化学㈱名古屋工場	052-661-1676	同　　左
関係事業者等	東亜合成㈱名古屋工場	052-611-9801	同　　左
関係事業者等	伊勢湾防災株式会社	059-361-1033	同　　左
関係事業者等	㈱ナゴヤシップサービス	052-651-7401	052-661-1322
関係事業者等	㈱JERA O&M本部 西名古屋火力発電所	0567-55-1531	0567-55-0755
四日市港湾災害対策協議会			
関係行政機関	名古屋税関四日市税関支署	059-353-6421	同　　左
関係行政機関	中部運輸局三重運輸支局	059-352-2033	同　　左
関係行政機関	中部地方整備局四日市港湾事務所	059-357-2072	
関係行政機関	陸上自衛隊第３３普通科連隊	059-255-3133	同　　左
関係行政機関	陸上自衛隊航空学校	0596-37-0111	同　　左
関係地方公共団体	三重県（防災対策部）	059-224-2186	059-224-2189
関係地方公共団体	三重県四日市地域防災総合事務所	059-352-0552	059-352-0567
関係地方公共団体	四日市市(危機管理室)	059-354-8119	同　　左
関係地方公共団体	四日市港管理組合	059-366-7017	059-366-7042
関係地方公共団体	四日市南警察署	059-355-0110	同　　左
関係地方公共団体	四日市北警察署	059-366-0110	同　　左
関係地方公共団体	四日市市消防本部	059-356-2012	059-356-2007
関係地方公共団体	川越町(総務課)	059-366-7113	059-366-7111
関係団体	日本赤十字社三重県支部	059-227-4145	同　　左
関係団体	四日市医師会	059-352-9117	同　　左
関係団体	四日市港振興会	059-340-6430	同　　左
関係団体	四日市港運協会（日本トランスシティ㈱）	059-340-6361	
関係団体	四日市海技専門協議会（四日市海運㈱）	059-353-5641	
関係団体	四日市港清港会	059-351-0192	
関係団体	四日市船舶代理店会（日本トランスシティ㈱）	059-340-6361	
関係事業者等	四日市船主組合（協同海運㈱）	059-352-5135	

区　　分	名　　称	電　　話　　番　　号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係事業者等	愛三商船㈱	059-353-4556	
関係事業者等	石原産業㈱四日市工場	059-345-6127	059-345-6165
関係事業者等	伊勢湾倉庫㈱	059-361-3112	
関係事業者等	伊勢湾防災株式会社	059-361-1033	同　　左
関係事業者等	霞共同事業㈱	059-364-1161	059-364-4811
関係事業者等	霞桟橋管理㈱	059-364-9181	同　　左
関係事業者等	協同海運㈱	059-352-5135	
関係事業者等	KHネオケム㈱四日市工場	059-331-5115	同　　左
関係事業者等	コスモ石油㈱四日市製油所	059-354-8744	059-354-8700
関係事業者等	コスモ海運㈱四日市事業所	059-351-1331	
関係事業者等	昭和四日市石油㈱四日市製油所	059-347-5582	059-347-5517
関係事業者等	谷口石油精製㈱	059-364-1213	059-364-1211
関係事業者等	太平洋セメント㈱藤原工場四日市出荷センター	059-353-6361	同　　左
関係事業者等	中部マリンサービス㈱	059-345-2271	同　　左
関係事業者等	㈱JERA四日市火力発電所	059-331-1201	同　　左
関係事業者等	㈱JERA四日市ＬＮＧセンター	059-365-7155	同　　左
関係事業者等	東ソー㈱四日市事業所	059-364-1115	
関係事業者等	丸善ケミカル㈱四日市工場	059-364-1171	059-362-1624
関係事業者等	ＪＳＲ㈱四日市工場	059-345-8029	059-345-8051
関係事業者等	日本通運㈱四日市海運支店	059-334-3460	
関係事業者等	日本トランスシティ㈱中部支社	059-364-1314	059-353-3045
関係事業者等	平和汽船㈱昭四桟橋事業所	059-345-2428	
関係事業者等	三菱ケミカル㈱三重事業所	059-345-7343	059-345-7206
関係事業者等	四日市曳船㈲	059-351-1001	
関係事業者等	四日市エルピージー基地㈱霞事業所	059-364-9131	059-364-9143
関係事業者等	四日市海運㈱	059-353-5641	
関係事業者等	四日市ポートサービス㈱	059-351-1290	059-353-7741
関係事業者等	㈱JERA川越火力発電所	059-365-3453	059-365-4585
関係団体	三重県漁業協同組合連合会	059-228-6670	
関係団体	四日市漁業協同組合	059-345-1571	
関係事業者等	東邦ガス㈱四日市工場	059-364-4566	同　　左
関係事業者等	DIC㈱四日市工場	059-364-1151	同　　左
関係事業者等	中部海運㈱	059-350-0505	同　　左
関係事業者等	伊藤製油㈱	059-352-5104	059-352-5101
鳥羽地区排出油等防除協議会			
関係行政機関	中部運輸局鳥羽海事事務所	0599-25-4790	同　　左
関係行政機関	中部地方整備局四日市港湾事務所	059-357-2072	同　　左
関係地方公共団体	三重県南勢志摩地域活性化局	0596-27-5115	0596-27-5101
関係地方公共団体	三重県松阪地域防災総合事務所	0598-50-0503	0598-50-0535
関係地方公共団体	伊勢警察署	0596-20-0110	同　　左
関係地方公共団体	鳥羽警察署	0599-25-0110	同　　左
関係地方公共団体	松阪警察署	0598-53-0110	同　　左
関係地方公共団体	伊勢市	0596-21-5541	同　　左
関係地方公共団体	志摩市	0599-44-0203	同　　左

区　　分	名　　称	電　　話　　番　　号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係地方公共団体	鳥羽市	0599-25-1118	同　　左
関係地方公共団体	松阪市	0598-53-4034	
関係地方公共団体	南伊勢町	0599-66-1704	
関係地方公共団体	明和町	0596-52-7110	同　　左
関係地方公共団体	伊勢市消防本部	0596-25-1263	同　　左
関係地方公共団体	紀勢地区広域消防組合消防本部	0596-76-3614	同　　左
関係地方公共団体	志摩広域消防組合	0599-43-2406	同　　左
関係地方公共団体	鳥羽市消防本部	0599-25-2821	同　　左
関係地方公共団体	松阪地区広域消防組合消防本部	0598-25-1413	同　　左
関係団体	鳥羽商船高等専門学校	0599-25-8024	
関係団体	三重県漁業協同組合連合会指導部	059-228-1205	
関係団体	志摩度会地区海難救助連絡協議会(三重外湾漁協奈屋浦本所)	0596-72-3011	
関係団体	鳥羽伊勢地区海難救助連絡協議会（鳥羽磯部漁協）	0599-25-2328	
関係団体	三重県漁港建設協会	059-224-4116	
関係団体	三重県造船関連協議会（事務局：坂倉産業㈱）	0596-36-3158	
関係事業者等	伊勢湾防災株式会社	059-361-1033	同　　左
関係事業者等	伊勢湾フェリー（株）	0599-26-7600	
関係事業者等	志摩マリンレジャー（株）	0599-25-3147	同　　左
関係事業者等	（株）志摩ヨットハーバー	0599-66-0933	同　　左
関係事業者等	盛徳海運建設㈱	0599-25-3033	
関係事業者等	鳥羽ドック㈱	0599-25-4733	
関係事業者等	伊勢志摩リゾートマネージメント株式会社	0599-52-1211	
関係事業者等	宮崎建設工業㈱	0599-25-3969	
衣浦港排出油等防除協議会			
関係行政機関	中部地方整備局三河港湾事務所	0569-21-2311	090-5851-3002
関係地方公共団体	愛知県衣浦港務所	0569-21-2450	同　　左
関係地方公共団体	愛知県尾張県民事務所知多県民センター	0569-21-8111	
関係地方公共団体	愛知県西三河県民事務所	0564-27-2705	0564-23-1211
関係地方公共団体	半田市	0569-21-3111	
関係地方公共団体	碧南市	0566-41-3311	
関係地方公共団体	刈谷市	0566-62-1190	
関係地方公共団体	西尾市	0563-65-2137	0563-56-2111
関係地方公共団体	高浜市	0566-52-1111	
関係地方公共団体	東浦町	0562-83-3111	
関係地方公共団体	南知多町	0569-65-0711	
関係地方公共団体	美浜町	0569-82-1111	
関係地方公共団体	武豊町	0569-72-1111	
関係地方公共団体	半田警察署	0569-21-0110	
関係地方公共団体	刈谷警察署	0566-22-0110	
関係地方公共団体	碧南警察署	0566-46-0110	
関係地方公共団体	西尾警察署	0563-57-0110	
関係地方公共団体	西尾市消防本部	0563-56-2110	同　　左
関係地方公共団体	知多中部広域事務組合消防本部	0569-21-1492	
関係地方公共団体	知多南部消防組合消防本部	0569-64-0119	

区　　分	名　　称	電　　話　　番　　号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係地方公共団体	衣浦東部広域連合消防局	0566-63-0119	
関係団体	愛知県漁業協同組合連合会知多支部	0569-21-0833	
関係団体	愛知県漁業協同組合連合会西三支部	0564-27-2727	
関係団体	大濱漁業協同組合	0566-41-5024	
関係事業者等	AGC㈱愛知工場	0569-73-1123	0569-73-3636
関係事業者等	衣浦清港会	0569-21-7391	0569-21-0489
関係事業者等	衣浦ポートサービス㈱	0569-21-0489	0569-21-0489
関係事業者等	衣浦ユーティリティー㈱	0566-42-0151	0566-42-0150
関係事業者等	㈱K・I マリンベース高浜	0566-53-2087	0566-52-1390
関係事業者等	三洋化成工業㈱衣浦工場	0569-23-3455	080-6954-4046
関係事業者等	昭和シェル石油㈱碧南LPG基地	0566-42-8511	0566-42-8511
関係事業者等	JFEスチール㈱知多製造所	0569-24-2608	0569-24-2170
関係事業者等	JFE物流中部㈱	0569-24-2818	0569-24-2833
関係事業者等	JERA㈱武豊火力発電所	0569-72-1121	同　　左
関係事業者等	JERA㈱碧南火力発電所	0566-48-5581	0566-48-5581
関係事業者等	㈱テクノ中部碧南事業所	0566-42-7710	0566-42-6811
関係事業者等	東海カーボン㈱知多工場	0569-72-1011	0569-72-6524
関係事業者等	(株)豊田自動織機東知多工場	0569-26-4751	0569-26-4508
関係事業者等	(株)豊田自動織機碧南工場	0566-46-6215	0566-46-6214
関係事業者等	豊田ケミカルエンジニアリング㈱	0569-24-9925	0569-24-8522
関係事業者等	トヨタ自動車㈱衣浦工場	0566-46-2140	0566-46-2084
関係事業者等	日鉄ステンレス㈱製造本部衣浦製造所	0566-48-7211	0566-48-7211
関係事業者等	日本ガイシ㈱知多事業所	0569-23-5512	0569-23-5530
関係事業者等	日本化学工業㈱愛知工場	0569-72-2511	0569-72-2511
関係事業者等	日本ルーブリゾール㈱衣浦事業所	0569-72-1321	0569-72-1321
関係事業者等	㈱半田キャスティング	0569-25-4711	0569-25-4753
関係事業者等	ファイザー・ファーマ㈱名古屋工場	0569-74-4056	0569-72-2114
三河湾排出油等防除協議会			
関係行政機関	国土交通省中部地方整備局三河港湾事務所	0532-32-3251	同　　左
関係地方公共団体	三河港務所	0532-31-4158	0532－31－4155
関係地方公共団体	三河港務所蒲郡出張所	同　　上	同　　上
関係地方公共団体	愛知県東三河総局	0532-35-6118	0532－54－5111
関係地方公共団体	蒲郡市役所	0533-57-4100	0533-66-1111
関係地方公共団体	豊川市役所	0533-89-2141	0533－89－2111
関係地方公共団体	豊橋市役所	0532-51-2390	0532－51－2421
関係地方公共団体	田原市役所	0531-23-3541	0531－23－0119（田原消防署）
関係地方公共団体	蒲郡警察署	0533-68-0110	同　　左
関係地方公共団体	豊川警察署	0533-89-0110	同　　左
関係地方公共団体	豊橋警察署	0532-54-0110	同　　左
関係地方公共団体	田原警察署	0531-23-0110	同　　左
関係団体	三河港清港会（豊橋埠頭（株））	0532-34-1750	090-3879－4802
関係団体	豊橋港船舶代理店会(総合ポートサービス（株）)	0532-23-0281	090-7916－0965
関係団体	蒲郡港船舶代理店会（愛知海運（株）蒲郡カンパニー）	0533-68-4646	
関係団体	漁連東三支部（蒲郡漁協組合形原支所）	0533-57-2191	

区　　分	名　　称	電　　話　　番　　号	
		平日昼間	平日夜間・休日
関係団体	漁連渥美支部（愛知外海漁協組合）	0531－45－2040	
関係団体	漁連渥美支部（小中山漁協組合）	0531-32-0219	
関係団体	漁連渥美支部（渥美漁協組合）	0531－32－2332	
関係事業者等	伊勢湾防災㈱蒲郡油槽所	0533-69-4415	同　　左
関係事業者等	神野オイルセンター㈱	0532-32-0869	090-5108－1824
関係事業者等	ペトロトランス（株）明海油槽所	0532－23－2666	090-7917－8777
関係事業者等	ペトロトランス（第２油槽所）	同　　上	同　　上
関係事業者等	トピー工業㈱豊橋製造所	0532-25-4363	同　　左
関係事業者等	トピー海運㈱	同　　上	同　　上
関係事業者等	愛知海運産業㈱	0532-23-1254	090－1234－7114
関係事業者等	㈱ラグナマリーナ	0533-58-2950	同　　左
関係事業者等	㈱テクノ中部　渥美事業所	0531-32-2111	同　　左
関係事業者等	㈱新来島豊橋造船	0532-25-4113	0532－25－9633
関係事業者等	日鉄カーボン㈱田原製造所	0531-22-5151	0531－22－2719
関係事業者等	㈱ユニマットプレシャスマリーナ東海	0563-62-4511	070-1217－8503
関係事業者等	トヨタ自動車㈱田原工場	0531－23－5320	
関係事業者等	花王（株）豊橋工場	0532－23－2712	0532－23－2711

資料２４　防災相互通信用無線局保有状況一覧　　令和2年2月１日現在

機　　関　　名	無線局の種類	局　　名	電波の型式	周波数(KHz)	出力(W)	設　置　場　所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4420～4422	F3E	158.35	10	第四管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4401	F3E	158.35	1	第四管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4406	F3E	158.35	1	第四管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4410	F3E	158.35	1	第四管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4436	F3E	158.35	1	第四管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4452	F3E	158.35	1	第四管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4462	F3E	158.35	1	第四管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4463	F3E	158.35	1	第四管区海上保安本部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4501	F3E	158.35	10	名古屋海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4411	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4412	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4611	F3E	158.35	10	名古屋海上保安部　みずほ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4612	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部　みずほ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4613	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部　みずほ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4445	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部　あゆづき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4457	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部　あゆづき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4458	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部　ひだかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4459	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部　ひだかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4404	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部　はるかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4405	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部　はるかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4413	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部　しゃちかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4440	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部　しゃちかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4602	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部　みやかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4603	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部　みやかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4604	F3E	158.35	1	名古屋海上保安部　みやかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4433	F3E	158.35	1	衣浦海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4586	F3E	158.35	10	衣浦海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4574	F3E	158.35	1	衣浦海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4606	F3E	158.35	1	衣浦海上保安署　きぬかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4607	F3E	158.35	1	衣浦海上保安署　きぬかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4608	F3E	158.35	1	衣浦海上保安署　きぬかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4506	F3E	158.35	10	三河海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4416	F3E	158.35	1	三河海上保安署
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4447	F3E	158.35	1	三河海上保安署

機　　関　　名	無線局の種類	局　　名	電波の型式	周波数(KHz)	出力(W)	設　置　場　所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4423	F3E	158.35	1	三河海上保安署　ひめかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4424	F3E	158.35	1	三河海上保安署　ひめかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4583	F3E	158.35	10	四日市海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4407	F3E	158.35	1	四日市海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4408	F3E	158.35	1	四日市海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4567	F3E	158.35	1	四日市海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4568	F3E	158.35	1	四日市海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4569	F3E	158.35	1	四日市海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4460	F3E	158.35	1	四日市海上保安部　あおたき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4461	F3E	158.35	1	四日市海上保安部　あおたき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4584	F3E	158.35	1	四日市海上保安部　いせぎく
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4585	F3E	158.35	1	四日市海上保安部　いせぎく
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4450	F3E	158.35	1	四日市海上保安部　さるびあ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4451	F3E	158.35	1	四日市海上保安部　さるびあ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4504	F3E	158.35	10	鳥羽海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4575	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4576	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4578	F3E	158.35	10	鳥羽海上保安部　いすず
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4453	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部　いすず
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4572	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部　いすず
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4573	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部　いすず
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4580	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部　いすず
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4414	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部　しののめ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4415	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部　しののめ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4598	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部　とばぎり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4599	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部　とばぎり
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4600	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部　しまなみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4601	F3E	158.35	1	鳥羽海上保安部　しまなみ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4418	F3E	158.35	10	浜島分室
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4402	F3E	158.35	1	浜島分室
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4403	F3E	158.35	1	浜島分室
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4449	F3E	158.35	1	浜島分室　いせかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4577	F3E	158.35	1	浜島分室　いせかぜ
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4507	F3E	158.35	10	中部空港海上保安航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4455	F3E	158.35	1	中部空港海上保安航空基地

機　　関　　名	無線局の種類	局　　名	電波の型式	周波数(KHz)	出力(W)	設　置　場　所
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4456	F3E	158.35	1	中部空港海上保安航空基地
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4427	F3E	158.35	1	中部空港海上保安航空基地　いせゆき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4443	F3E	158.35	1	中部空港海上保安航空基地　いせゆき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4444	F3E	158.35	1	中部空港海上保安航空基地　いせゆき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4605	F3E	158.35	1	中部空港海上保安航空基地　いせゆき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4609	F3E	158.35	1	中部空港海上保安航空基地　いせゆき
海上保安庁	携帯局	かいほいどう　4610	F3E	158.35	1	中部空港海上保安航空基地　いせゆき
伊勢湾排出油等防除協議会	携帯局	いせわんりゅうたいきょう　5	F3E	158.35	1	全国内航タンカー海運組合東海支部
伊勢湾排出油等防除協議会	携帯局	いせわんりゅうたいきょう　6	F3E	158.35	1	伊勢湾・三河湾タグ協会
伊勢湾排出油等防除協議会	携帯局	いせわんりゅうたいきょう　7、24～33	F3E	158.35	1	伊勢湾防災㈱
伊勢湾排出油等防除協議会	携帯局	いせわんりゅうたいきょう　16、21	F3E	158.35	1	㈱JERA
四日市港湾災害対策協議会	携帯局	よっかいちこうさいきょう　1、2	F3E	158.35	1	㈱JERA川越火力発電所
四日市港湾災害対策協議会	携帯局	よっかいちこうさいきょう　3、4	F3E	158.35	1	㈱JERA四日市火力発電所
四日市港湾災害対策協議会	携帯局	よっかいちこうさいきょう　5	F3E	158.35	1	石原産業㈱四日市事務所
四日市港湾災害対策協議会	携帯局	よっかいちこうさいきょう　6	F3E	158.35	1	谷口石油精製㈱
四日市港湾災害対策協議会	携帯局	よっかいちこうさいきょう　8、9	F3E	158.35	1	昭和四日市石油㈱四日市製油所
四日市港湾災害対策協議会	携帯局	よっかいちこうさいきょう　10、11	F3E	158.35	1	コスモ石油㈱四日市製油所
四日市港湾災害対策協議会	携帯局	よっかいちこうさいきょう　12、13	F3E	158.35	1	三菱ケミカル㈱三重事業所
四日市港湾災害対策協議会	携帯局	よっかいちこうさいきょう　26、27	F3E	158.35	1	㈱JERA四日市LNGセンター

資料２５　指定海上防災機関　海上災害防止センターの契約防災措置実施者一覧

令和２年２月１日現在

地区	名　　称	電　話　番　号	
		平日昼間	平日夜間・休日
名古屋	三洋海事株式会社　名古屋支店	052-652-6721	
名古屋	株式会社ダイセキ　名古屋事業所	052-611-6321	
名古屋	知多港運株式会社	052-651-5446	
名古屋	深田サルベージ建設株式会社　名古屋支店	052-661-9416	
衣浦	衣浦ポートサービス株式会社	0569-21-0489	
四日市	伊勢湾防災株式会社	059-361-1020	

指定海上防災機関　海上災害防止センター	TEL 045-224-4311 FAX 045-224-4312

資料２６　排出油等の防除に関する協議会等一覧

令和2年2月１日現在

担当部署	協　議　会　等　名　称	対象地域	設立年月日	会　長	会員の概要	備考
第四管区本部	伊勢湾排出油等防除協議会	伊勢湾及び東海西部沿岸海域	昭和48年11月15日	四本部長	国の機関3 地方公共機関4 民間11　排防協6 計24	
名古屋保安部	名古屋港排出油等防除協議会	名古屋港及びその周辺	昭和50年10月20日	名古屋部長	国の機関2 地方公共機関12 民間12 計26	
衣浦保安署	衣浦港排出油等防除協議会	衣浦港及びその周辺	平成16年5月17日	衣浦署長	国の機関2 地方公共機関20 民間26 計48	
三河保安署	三河湾排出油等防除協議会	三河港及びその周辺	平成16年5月13日	三河署長	国の機関2 地方公共機関11 民間21 計34	
四日市保安部	四日市港湾災害対策協議会	四日市港及びその周辺	昭和43年7月16日	四日市部長	国の機関6 地方公共機関8 民間42 計56	
鳥羽保安部	鳥羽地区排出油等防除協議会	鳥羽港及びその周辺	平成17年5月17日	鳥羽部長	国の機関3 地方公共機関16 民間14 計33	

参考１　海上保安庁の主な排出油等防除資材保有状況

令和2年2月1日現在

資　機　材　名	数量	単位	荷　姿	個　数	総重量	保　　管　　地	備　　考
堰式油回収装置 （FOiLEX TDS 200）	18	式	コンテナ	1	2.7t	稚内、紋別、網走、広尾、釜石、宮城、福島、横浜、横浜機動防除基地、尾鷲、和歌山、高知、松山、七本部（門司）、舞鶴、新潟、鹿児島、十一本部（沖縄）	
大型オイルフェンス （ユニブーム）	900 （300×3）	m	コンテナ	1	14.0t	函館、福岡、新潟	
大型周油装置 （ブイスイープ）	3	式	コンテナ	1	3.8t	網走、福岡、新潟	
充気式オイルフェンス （ハイスプリント）	4,500 （250×18）	m	コンテナ	1	5.2t	横浜（2）、四日市（4）、堺（4）、水島（4）、宇部（4）	
充気式オイルフェンス （ローブーム1500）	250 （250×1）	m	コンテナ	1	6.0t	横浜	
充気式オイルフェンス （AF－1500）	750 （250×3）	m	コンテナ	1	6.0t	横浜（3）	
油処理剤空中散布装置 （TC－3）	6	式	コンテナ	1	1.0t	稚内、函館、横浜、福岡、舞鶴、那覇	

参考2　指定海上防災機関　海上災害防止センターの主な排出油等防除資材保有状況

令和2年2月1日現在

名称	名称(委託先)	回収船等		オイルフェンス		油吸着材(kg)				油処理剤(L)			ゲル化剤(L)	
		名称	回収量(kl/h)	型式	長さ(m)	マット	ロール	万国旗	その他	通常	高粘度	自己攪拌	粉末	液体
稚内	稚内港運(株)	FOiLEX TDS250	140	B	20		85		OSN 100m					
苫小牧	北洋海運(株)	FOiLEX MINI SKIMMER30	30	B	820	2694	85		OSN 220m	4950		720	300	
室蘭	北洋海運(株)室蘭支店			B	520	940						540		
函館	(株)富士サルベージ			B	460	1000				2502				
むつ小川原	八戸港湾運送(株)			B	700	5161				1854		162		
八戸	東日本タグボート(株)	FOiLEX MINI SKIMMER30	30	B	40	85	85		OSN 100m					
久慈	八戸港湾運送(株)			B	600	1010						1998		
秋田船川	(株)男鹿テクノ	バイコマ社　KOMARA　12K	12	B	20		85		OSN 100m				300	
		FOiLEX MINI SKIMMER30	30											
秋田	(株)男鹿テクノ			B	700	2851								
仙台	宮城マリンサービス(株)	FOiLEX MINI SKIMMER30	30	B	720	2480	714			8010			300	
小名浜	三洋海運(株)			B	620	1610	680			900		900		
鹿島	鹿島埠頭(株)	FOiLEX MINI SKIMMER30	30	B	20	831	85		OSN 200m				300	
鹿島	山九(株)鹿島支店			B	720	2149						2970		
千葉南	(株)ダイトーコーポレーション	FOiLEX MINI SKIMMER30	30	B	20		85		OSN 200m				300	
千葉北	(株)ダイトーコーポレーション	FOiLEX TDS250	140	充気式	200		85		OSN 200m					
千葉	(株)ダイトーコーポレーション			B	2000	3230				5004		180		
横浜	海上災害防止センター						34		OSN 200m					
川崎	災害対応拠点 海上災害防止センター	バイコマ社製　コマラスター	22	充気式	900		170		OSN 200m	486			300	
		ワールドケミカル社製 スキムボーイ	9	B	360				オイルスネア 1771					
		エラステック社製 TDS118	20											
		GT-185　2台	65											
		デスミ・ロークリーン社製 デスミ250	70											
		エラステック社製 Magnum200	90											
		ビーチクリーナー　3台												
横須賀	海上災害防止センター	FOiLEX MINI SKIMMER30	30	B	2400	425	238		OSN 190m	8190				
		GT-185	65											
		TDS-200　2台	70											
		ビーチクリーナー												
横須賀	東京汽船(株)			B	920	2683								
横須賀(きよたき)	防災特殊曳船(株)	FOiLEX TDS200	70	充気式	400		85		OSN 120m				300	
				B	20									
横須賀(あおたき)	防災特殊曳船(株)	FOiLEX TDS200	70	充気式	400		85		OSN 40m					
				B	40									
清水	清水埠頭(株)	FOiLEX MINI SKIMMER30	30	B	120		85		OSN 100m				300	
名古屋	伊勢湾防災(株)						51		OSN 100m					
四日市	伊勢湾防災(株)	TDS-200 2台	70	B	2080	2768	119		OSN 500m			1800	600	
		FOiLEX MINI SKIMMER30　2台	30	充気式	400									
		ビーチクリーナー												
伊良湖	伊勢湾防災(株)			B	3680	3960	1391			2016	1980			
和歌山	田中海運(株)	FOiLEX MINI SKIMMER30	30	B	880		85		OSN 200m				300	
		TDS-200	70	充気式	200									
和歌山	紀伊水道防災設備(株)	TDS-200	70		3120	2637	17					1908		
堺泉北	災害対応拠点 海上災害防止センター	バイコマ社製　コマラスター 2台	22	B	4890	2654	476		OSN 180m				300	
		FOiLEX MINI SKIMMER30　2台	30	充気式	2900				オイルスネア 1571					
		GT-185　2台	65											
		FOiLEX TDS200	70											
		エラステック社製 Magnum200	90											
		ビーチクリーナー　3台												
大阪	関西港湾サービス(株)	TDS-200	70											
神戸	ソーワエンジニアリング(株)	FOiLEX MINI SKIMMER30	30	B	20									
姫路	早駒運輸(株)	FOiLEX MINI SKIMMER30	30	B	3020	3076	102		OSN 200m	4014		756	300	
		TDS-200　2台	70											
水島	内海曳船(株)水島事業所	FOiLEX MINI SKIMMER30	30	B	120		85		OSN 200m				300	
		ビーチクリーナー		充気式	200									
水島	山九(株)岡山支店	TDS-200　2台	70	B	3000	2740	680							
岩国	山九(株)岩国支店	FOiLEX MINI SKIMMER30	30	B	1520	1417	85		OSN 200m	2160		1512	300	
		ビーチクリーナー												
徳山	(株)シーゲートコーポレーション	FOiLEX MINI SKIMMER30	30	B	80		85		OSN 400m				300	
		TDS-200　2台	70	充気式	300									
徳山	山九(株)周南支店			B	3020	1773	1360			7488				
松山	内海曳船(株)松山事業所	FOiLEX MINI SKIMMER30	30	B	20		85		OSN 200m				300	
				充気式	200									
松山	伊予商運(株)	TDS-200　2台	70	B	3040	1140	1921			3060		936		
今治	内海曳船(株)松山事業所	FOiLEX MINI SKIMMER30	30	B	1580		85		OSN 200m					
宇部	西部マリンサービス(株)	FOiLEX MINI SKIMMER30	30	B	2040	1100	1785		OSN 200m	7866			300	
		TDS-200	70	充気式	200									
		ビーチクリーナー												
北九州	西日本海運(株)	TDS-200	70	充気式	100									
北九州	災害対応拠点 海上災害防止センター	FOiLEX MINI SKIMMER30　4台	30	充気式	1650	3543	85		OSN 200m	5886		918		
		LAMOR社製　LWS50	60	B	3020				オイルスネア 1771					
		TDS-200	70											
		エラステック社製 Magnum200	90											
		ビーチクリーナー　2台												
博多	博多港管理(株)	FOiLEX MINI SKIMMER30	30	B	40									
大分	大分臨海興行(株)	FOiLEX MINI SKIMMER30	30	B	20		85		OSN 200m				300	
		ビーチクリーナー		充気式	400									
		TDS-200　2台	70											
大分	鶴崎海陸運輸(株)			B	3000	1752	1054			2610		1080		
佐世保	佐世保マリンアンドポートサービス(株)			充気式	250		85		OSN 100m				300	
長崎	長崎倉庫(株)			B	460	1020				2556				
上五島	西海エンジニアリング(株)			B	700	5080				18		720		
福井	福井埠頭(株)	FOiLEX MINI SKIMMER30	30	B	1120	2671	85		OSN 100m				300	
新潟	(株)リンコーコーポレーション	バイコマ社製 KOMARA 12K　3台	12	B	600	2470	85		OSN 100m	5400				
		FOiLEX MINI SKIMMER30	30											
		ビーチクリーナー												
伏木富山	伏木海陸運送(株)			B	560	974	357		OSN 100m	828		270	300	
串木野	仁徳海運(株)串木野事業所			B	600	1600				1854		1080		
鹿児島	(株)共進組	ビーチクリーナー		B	20		85		OSN 100m				300	
喜入	JXマリンサービス(株)			B	3180	3220						1440		
沖縄	沖縄マリンサービス(株)	FOiLEX MINI SKIMMER30	30	B	380				OSN 100m				300	
				充気式	250									
沖縄	共和マリンサービス(株)			B	360	1600				720				

参考３　石油連盟の主な排出油等防除資材保有状況

令和２年３月１日現在

保管施設所在地	保管資機材	収納・運搬 (数量／１コンテナ)	高	×	幅	×	長(m)	コンテナ数量	１コンテナ重量 (t)
石油連盟	大型オイルフェンス								
第１号東京湾基地	ローブーム1800	専用ｺﾝﾃﾅ(250m/1)	2.5	×	2.4	×	3.7	1	5.70
	Hiｽﾌﾟﾘﾝﾄﾌﾞｰﾑ	専用ｺﾝﾃﾅ(250m/1)	2.6	×	2.4	×	3.1	1	4.60
ＪＸＴＧエネルギー㈱	Hdｽﾌﾟﾘﾝﾄﾌﾞｰﾑ	専用ｺﾝﾃﾅ(250m/1)	2.8	×	2.4	×	4.3	1	7.00
千葉製油所内	ユニブームZ1500	専用ｺﾝﾃﾅ(250m/1)	2.6	×	2.4	×	4.0	1	6.00
	ユニブームX1800	専用ｺﾝﾃﾅ(250m/1)	3.7	×	2.8	×	7.4	1	15.00
市原市千種海岸１	固形式 Solid1150	専用ｺﾝﾃﾅ(160m/1)	2.3	×	2.3	×	9.5	44	3.50
	砂浜用オイルフェンス								
	ビーチブーム	専用ｺﾝﾃﾅ(320m/1)	2.6	×	2.4	×	3.1	1	3.25
	集油型オイルフェンス								
	カレントバスター	専用ｺﾝﾃﾅ(72m/1)	2.6	×	2.4	×	3.0	1	3.80
	カレントバスター４	専用ｺﾝﾃﾅ(74m/1)	2.6	×	2.4	×	3.0	1	3.80
	油回収装置								
	トランスレック125	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/2)	3.7	×	2.5	×	6.1	1	13.30
			2.6	×	2.4	×	6.1	1	5.60
	シースケーター	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	2.4	×	2.4	×	3.6	5	2.50
	LAMOR LWS50	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	2.6	×	2.4	×	3.0	1	3.10
	RBS TRITON 60	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	2.6	×	2.4	×	3.7	1	2.50
	TDS 118	専用ｺﾝﾃﾅ(2式/1)	2.6	×	2.4	×	3.0	1	2.00
	移送ポンプシステム	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	2.5	×	2.5	×	3.0	1	3.50
	クレーン・スキマーポンプシス	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	2.6	×	2.4	×	3.7	1	2.66
	海岸清掃用油回収機								
	ミニバックシステム	専用ｺﾝﾃﾅ(2式/1)	2.6	×	2.4	×	3.0	1	3.00
	ポータブルスキマーシステム	専用ｺﾝﾃﾅ(2式/1)	2.3	×	2.2	×	2.4	2	1.30
	ミニバックⅡ	専用ｺﾝﾃﾅ(2式/1)	2.6	×	2.4	×	3.7	1	2.24
	回収油バージ								
	ランサーバージ25t	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	1.3	×	1.2	×	1.2	1	0.47
	LSB 50	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/2)	2.0	×	4.6	×	11.0	1	0.60
	ランサーバージ100t	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/１)	2.1	×	5.5	×	15.0	2	1.03
	回収油貯蔵タンク・バッグ								
	ロータンク25ｔ	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	1.2	×	1.2	×	2.4	1	0.50
石油連盟	大型オイルフェンス								
第２号瀬戸内基地	ローブーム1800	専用ｺﾝﾃﾅ(250m/1)	2.5	×	2.4	×	3.7	3	5.70
	Hiｽﾌﾟﾘﾝﾄﾌﾞｰﾑ	専用ｺﾝﾃﾅ(250m/1)	2.6	×	2.4	×	3.1	1	4.60
ＪＸＴＧエネルギー㈱	Hdｽﾌﾟﾘﾝﾄﾌﾞｰﾑ	専用ｺﾝﾃﾅ(250m/1)	2.8	×	2.4	×	4.3	1	7.00
水島製油所B工場第２原油基地内	固形式 Solid1150	専用ｺﾝﾃﾅ(160m/1)	2.3	×	2.3	×	9.5	25	3.50
	砂浜用オイルフェンス								
倉敷市児島宇野津字長島新田	ローブームビーチ	専用ｺﾝﾃﾅ(320m/1)	2.6	×	2.5	×	3.0	1	4.03
２３１０－２	集油型オイルフェンス								
	カレントバスター４	専用ｺﾝﾃﾅ(74m/1)	2.6	×	2.4	×	3.0	1	3.80
	油回収装置								
	LAMOR LFF 350/140	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/2)	3.1	×	2.4	×	6.1	1	12.80
			2.6	×	2.4	×	3.0	1	4.42
	ジャイアント・オクトパス	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/2)	2.4	×	2.4	×	5.9	1	9.50
			2.3	×	2.2	×	2.4	1	2.50
	シースケーター	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	2.4	×	2.4	×	3.6	1	2.50
	LAMOR LWS50	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	2.6	×	2.4	×	3.0	1	3.10
	TDS 200	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	2.6	×	2.3	×	3.0	1	3.00
	コマラ15Duplex	専用ｺﾝﾃﾅ(4式/1)	2.6	×	2.4	×	3.1	1	3.30
	TDS 118	専用ｺﾝﾃﾅ(2式/1)	2.6	×	2.4	×	3.0	1	2.00
	移送ポンプシステム	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	2.5	×	2.5	×	3.0	1	3.50
	クレーン・スキマーポンプシス	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	2.6	×	2.4	×	3.7	1	2.66
	海岸清掃用油回収機								
	ミニバックシステム	専用ｺﾝﾃﾅ(2式/1)	2.6	×	2.4	×	3.0	2	3.00
	ポータブルスキマーシステム	専用ｺﾝﾃﾅ(2式/1)	2.3	×	2.2	×	2.4	2	1.30
	回収油バージ								
	ランサーバージ25t	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	1.3	×	1.2	×	1.2	1	0.47
	LSB 50	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	2.0	×	4.6	×	11.0	1	0.60
	NOFIオイルバージ75t	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	1.7	×	1.7	×	2.3	2	1.21
	ランサーバージ100t	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/１)	2.1	×	5.5	×	15.0	1	1.03
	回収油貯蔵タンク・バッグ								
	ロータンク25ｔ	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	1.2	×	1.2	×	2.4	1	0.50
石油連盟	大型オイルフェンス								
第３号伊勢湾基地	ローブーム1800	専用ｺﾝﾃﾅ(250m/1)	2.5	×	2.4	×	3.7	2	5.70
	Hiｽﾌﾟﾘﾝﾄﾌﾞｰﾑ	専用ｺﾝﾃﾅ(250m/1)	2.6	×	2.4	×	3.1	1	4.60
コスモ石油㈱	Hdｽﾌﾟﾘﾝﾄﾌﾞｰﾑ	専用ｺﾝﾃﾅ(250m/1)	2.8	×	2.4	×	4.3	1	7.00
霞地区管理地内	固形式 Solid1150	専用ｺﾝﾃﾅ(160m/1)	2.3	×	2.3	×	9.5	13	3.50
	砂浜用オイルフェンス								
四日市市霞１－２２－１	ビーチブーム	専用ｺﾝﾃﾅ(320m/1)	2.6	×	2.4	×	3.1	1	3.25
	集油型オイルフェンス								
	ﾗﾊﾞｰﾏｯｸｽ･ﾌﾞｲｽｲｰﾌﾟ	専用ｺﾝﾃﾅ(72m/1)	2.4	×	2.4	×	3.7	1	2.80
	油回収装置								
	シースケーター	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	2.4	×	2.4	×	3.6	3	2.50
	LAMOR LWS50	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	2.6	×	2.4	×	3.0	1	
	コマラ15Duplex	専用ｺﾝﾃﾅ(4式/1)	2.6	×	2.4	×	3.1	1	3.30
	移送ポンプシステム	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	2.5	×	2.5	×	3.0	1	3.50
	海岸清掃用油回収機								
	ミニバックシステム	専用ｺﾝﾃﾅ(2式/1)	2.6	×	2.4	×	3.0	2	3.00
	ポータブルスキマーシステム	専用ｺﾝﾃﾅ(2式/1)	2.3	×	2.2	×	2.4	2	1.30
	回収油バージ								
	ランサーバージ25t	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	1.3	×	1.2	×	1.2	1	0.47
	LSB 50	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	2.0	×	4.6	×	11.0	1	0.60
	回収油貯蔵タンク・バッグ								
	ロータンク25ｔ	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	1.2	×	1.2	×	2.4	1	0.50

保管施設所在地	保管資機材	収納・運搬 (数量／１コンテナ)	高	×	幅	×	長(m)	コンテナ数量	１コンテナ重量 (t)
石油連盟	大型オイルフェンス								
第４号日本海基地	ローブーム1800	専用ｺﾝﾃﾅ(250m/1)	2.5	×	2.4	×	3.7	2	5.70
	Hiｽﾌﾟﾘﾝﾄﾌﾞｰﾑ	専用ｺﾝﾃﾅ(250m/1)	2.6	×	2.4	×	3.1	1	4.60
出光興産㈱	ユニブームX1800	専用ｺﾝﾃﾅ(250m/1)	3.7	×	2.8	×	7.4	1	15.00
新潟石油製品輸入基地内	固形式 Solid1150	専用ｺﾝﾃﾅ(160m/1)	2.3	×	2.3	×	9.5	12	3.50
	砂浜用オイルフェンス								
新潟市東区平和町３－５	ローブームビーチ	専用ｺﾝﾃﾅ(320m/1)	2.6	×	2.5	×	3.0	1	4.03
	集油型オイルフェンス								
	ﾗﾊﾞｰﾏｯｸｽ･ﾌﾞｲｽｲｰﾌﾟ	専用ｺﾝﾃﾅ(40m/1)	2.4	×	2.4	×	3.7	1	2.80
	油回収装置								
	トランズレック100	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/2)	3.4	×	2.4	×	6.0	1	12.80
			2.6	×	2.4	×	6.0	1	6.70
	URO300	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	3.8	×	2.4	×	6.1	1	20.80
	シースケーター	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	2.4	×	2.4	×	3.6	1	2.50
	コマラスター	専用ｺﾝﾃﾅ(2式/1)	2.6	×	2.4	×	3.0	1	3.20
	RBS TRITON 60	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	2.6	×	2.4	×	3.7	1	2.50
	ターミネータースキマー	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	2.6	×	2.4	×	3.6	1	3.20
	ﾐﾆﾏｯｸｽ25ｼｽﾃﾑ	専用ｺﾝﾃﾅ(2式/1)	2.6	×	2.4	×	3.0	1	2.50
	TDS 118	専用ｺﾝﾃﾅ(2式/1)	2.6	×	2.4	×	3.0	1	2.00
	移送ポンプシステム	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	2.5	×	2.5	×	3.0	1	3.50
	海岸清掃用油回収機								
	ミニバックシステム	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	1.4	×	1.4	×	2.1	2	3.00
	ポータブルスキマーシステム	専用ｺﾝﾃﾅ(2式/1)	2.3	×	2.2	×	2.4	2	1.30
	回収油バージ								
	LSB 25	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	1.0	×	1.0	×	1.6	1	0.50
	LSB 50	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	2.0	×	4.6	×	11.0	1	0.60
	ランサーバージ100t	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/１)	2.1	×	5.5	×	15.0	2	1.03
	回収油貯蔵タンク・バッグ								
	ロータンク25ｔ	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	1.2	×	1.2	×	2.4	1	0.50
石油連盟	大型オイルフェンス								
第５号北海道基地	ローブーム1800	専用ｺﾝﾃﾅ(250m/1)	2.5	×	2.4	×	3.7	2	5.70
	Hdｽﾌﾟﾘﾝﾄﾌﾞｰﾑ	専用ｺﾝﾃﾅ(250m/1)	2.8	×	2.4	×	4.3	2	7.00
ＪＸＴＧエネルギー㈱	固形式 Solid1150	専用ｺﾝﾃﾅ(160m/1)	2.3	×	2.3	×	9.5	12	3.50
室蘭事業所内	砂浜用オイルフェンス								
	ビーチブーム	専用ｺﾝﾃﾅ(320m/1)	2.6	×	2.4	×	3.1	1	3.25
室蘭市陣屋町１－１７２	集油型オイルフェンス								
	ﾗﾊﾞｰﾏｯｸｽ･ﾌﾞｲｽｲｰﾌﾟ	専用ｺﾝﾃﾅ(40m/1)	2.4	×	2.4	×	3.7	1	2.80
	油回収装置								
	トランズレック100	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/2)	3.4	×	2.4	×	6.0	1	12.80
			2.6	×	2.4	×	6.0	1	6.70
	ターミネータースキマー	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	2.6	×	2.4	×	3.6	4	3.20
	コマラ15Duplex	専用ｺﾝﾃﾅ(4式/1)	2.6	×	2.4	×	3.1	1	3.30
	移送ポンプシステム	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	2.5	×	2.5	×	3.0	1	3.50
	海岸清掃用油回収機								
	ミニバックシステム	専用ｺﾝﾃﾅ(2式/1)	2.6	×	2.4	×	3.0	2	3.00
	ポータブルスキマーシステム	専用ｺﾝﾃﾅ(2式/1)	2.3	×	2.2	×	2.4	2	1.30
	回収油バージ								
	LSB 25	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	1.0	×	1.0	×	1.6	1	0.50
	LSB 50	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	2.0	×	4.6	×	11.0	1	0.60
	LSB 100	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	2.8	×	5.4	×	15.2	4	0.80
	回収油貯蔵タンク・バッグ								
	ロータンク25ｔ	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	1.2	×	1.2	×	2.4	1	0.50
石油連盟	大型オイルフェンス								
第５号北海道基地(稚内分所)	ローブーム1800SPI	専用ｺﾝﾃﾅ(250m/1)	2.3	×	2.2	×	2.8	1	6.50
		専用ｺﾝﾃﾅ(ﾊﾟﾜｰﾊﾟｯｸ/1)	2.3	×	2.2	×	2.4	1	2.50
稚内市役所所有末広埠頭	Hiｽﾌﾟﾘﾝﾄﾌﾞｰﾑ	専用ｺﾝﾃﾅ(250m/1)	2.6	×	2.4	×	3.1	1	4.60
上屋２号内	固形式 Solid1150	専用ｺﾝﾃﾅ(160m/1)	2.3	×	2.3	×	9.5	6	3.50
	集油型オイルフェンス								
北海道稚内市新末広町２	カレントバスター	専用ｺﾝﾃﾅ(72m/1)	2.6	×	2.4	×	3.0	1	3.80
	集油装置舷	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	2.6	×	2.5	×	3.7	1	0.80
	油回収装置								
	DESMIｺﾝﾋﾞﾈｰｼｮﾝ･ｽｷﾏｰ	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	2.5	×	2.4	×	3.1	1	3.20
	LAMOR LWS50	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	2.6	×	2.4	×	3.0	1	3.10
	コマラスター	専用ｺﾝﾃﾅ(2式/1)	2.6	×	2.4	×	3.0	1	3.20
	海岸清掃用油回収機								
	ミニバックシステム	専用ｺﾝﾃﾅ(2式/1)	2.6	×	2.4	×	3.0	2	3.00
	回収油バージ								
	ランサーバージ25t	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	1.3	×	1.2	×	1.2	1	0.47
石油連盟	大型オイルフェンス								
第６号沖縄基地	ローブーム1800	専用ｺﾝﾃﾅ(250m/1)	2.5	×	2.4	×	3.7	1	5.70
	Hiｽﾌﾟﾘﾝﾄﾌﾞｰﾑ	専用ｺﾝﾃﾅ(250m/1)	2.6	×	2.4	×	3.1	2	4.60
沖縄出光㈱	Hdｽﾌﾟﾘﾝﾄﾌﾞｰﾑ	専用ｺﾝﾃﾅ(250m/1)	2.8	×	2.4	×	4.3	1	7.00
沖縄油槽所内	固形式 Solid1150	専用ｺﾝﾃﾅ(160m/1)	2.3	×	2.3	×	9.5	13	3.50
	砂浜用オイルフェンス								
うるま市与那城平安座６５５９	ビーチブーム	専用ｺﾝﾃﾅ(320m/1)	2.6	×	2.4	×	3.1	1	3.25
	集油型オイルフェンス								
	ﾗﾊﾞｰﾏｯｸｽ･ﾌﾞｲｽｲｰﾌﾟ	専用ｺﾝﾃﾅ(40m/1)	2.4	×	2.4	×	3.7	1	2.80
	ハーバーバスター	専用ｺﾝﾃﾅ(60m/1)	2.6	×	2.4	×	3.0	1	3.20
	油回収装置								
	シースケーター	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	2.4	×	2.4	×	3.6	2	2.50
	コマラスター	専用ｺﾝﾃﾅ(2式/1)	2.6	×	2.4	×	3.0	1	3.20
	ﾐﾆﾏｯｸｽ25ｼｽﾃﾑ	専用ｺﾝﾃﾅ(4式/1)	2.6	×	2.4	×	3.0	1	2.50
	移送ポンプシステム	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	2.5	×	2.5	×	3.0	1	3.50
	海岸清掃用油回収機								
	ミニバックシステム	専用ｺﾝﾃﾅ(2式/1)	2.6	×	2.4	×	3.0	2	3.00
	ポータブルスキマーシステム	専用ｺﾝﾃﾅ(2式/1)	2.3	×	2.2	×	2.4	2	1.30
	回収油バージ								
	LSB 25	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	1.0	×	1.0	×	1.6	1	0.50
	LSB 50	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	2.0	×	4.6	×	11.0	1	0.60
	回収油貯蔵タンク・バッグ								
	ロータンク25ｔ	専用ｺﾝﾃﾅ(1式/1)	1.2	×	1.2	×	2.4	1	0.50

参考 4　大型油回収船一覧

令和2年2月1日現在

船　名	配備港	総トン数	速力（ノット）	能力（kl/h）
清龍丸	名古屋港	4,792	13.5	1,000 （渦流式＋スキッパー式）
海翔丸	北九州港	4,651	13.3	1,000（渦流式）
				400（投込み式）
白山	新潟港	4,184	13.1	1,000（渦流式）
				250（投込み式）